

# 2016年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会

## ミドル・ディスタンス、リレー競技部門

### 報告書



期 日 2017(平成 29)年 3 月 17 日(金)～19 日(日)  
・ 3 月 17 日(金) モデルイベント、開会式  
・ 3 月 18 日(土) ミドル・ディスタンス競技部門  
・ 3 月 19 日(日) リレー競技部門、閉会式

開 催 地 滋賀県高島市

競技会場 マキノピックランド多目的グラウンド

主 催 日本学生オリエンテーリング連盟

主 管 2016 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

後 援 公益社団法人日本オリエンテーリング協会、  
滋賀県オリエンテーリング協会、  
高島市、高島市教育委員会

協 賛 株式会社日本旅行、有限会社ヤマカワオーエンタープライズ



## 目次

	ご挨拶	P. 1-2
1	イベントアドバイザー報告	P. 3-8
2	将来への提言	P. 9-10
3	ミドル競技 入賞者コメント	P. 11-16
4	ミドル競技 コース設定者コメント	P. 17
5	リレー競技 入賞校コメント	P. 18-25
6	リレー競技 コース設定者コメント	P. 26-31
7	全コントロール・位置説明一覧	P. 32
8	ミドル競技 スタートリスト	P. 33-34
9	成績	P. 35-64
10	大会役員一覧	

## ご挨拶



日本学生オリエンテーリング連盟会長 河合 利幸

延々と真っ直ぐに続くメタセコイア並木、その彼方には雪をいただく野坂山地の山並み。見事でした。この時期としては例年より雪が多く、箱館山スキー場では営業を4月2日まで1週間延長したとのこと。トレイン内にも多いところでは膝くらいまでの積雪が残り、埋もれた脚を引き上げる筋力が要求されました。しかも、林の中では走行可能度のよいところに積雪が多いというジレンマ。雪を避ければ藪が、藪を避ければ雪が待ち構える。実に悩ましく、過半がフラットという関西のトレインとしては特異な超高速トレインと相まって印象に残るレースとなったのではないのでしょうか。

それにしても開会式からの3日間、レース中は天気にも恵まれました。もし例年と同様の1週間早い開催だったら、もっと多くの残雪が競技を阻むことになりかねなかったようで、実に幸運でした。メダルを獲得した選手の皆さん、おめでとうございます。選手権のレース結果は相変わらず驚きと感動に満ちたものでした。特にリレー男子。

最後の最後、男子初の4連覇がかかった東京の追いつきが勝るか、横浜国立が逃げ切るかと思われたのも束の間、金沢の逆転サヨナラ的な初優勝で名古屋が2位。リレー女子の方も、2走までトップの筑波を東北が1走11位から逆転して東北初の連覇達成。ミドル女子では、同タイムの2位タイ2人、7位タイ3人、12位タイ2人という、秒差の接戦が多いミドルでもなかなか珍しい結果となりました。個人的に残念だったのは、関西開催ながら選手権ミドル及びリレー男女とも地元の入賞がなかったことです。

少し心配だった出走者数も、800人は超えなかったものの前年より10人ほど増加したのは何よりでした。とはいえ、まだ油断は禁物です。各大学とも今年の新勧が成功することを期待しています。閉会式でも話したとおり、卒業生の皆さんには、今後ともオリエンテーリングと何らかの関わりを持ち続けていただきたいと思います。後輩たちのためにも是非。

最後になりましたが、多忙な日々の合間を縫って準備を進めていただいた実行委員会とその関係者の皆さん、ご苦労様でした。地元高島市とその関係者の皆様には、宿舎の確保や会場の提供、果樹園内の走行を許可いただくなど様々な面でご支援ご協力をいただき、本当にありがとうございました。宿舎となった民宿ではアットホームなおもてなしをいただきました。主催者の日本学連を代表して厚く御礼申し上げます。

日本学生オリエンテーリング連盟幹事長 小泉 知貴



2016年度のインカレミドル・リレーが無事終わりました。リレーの日の天気は非常に心配されましたが、2日間とも持ちこたえ、非常に安心したことをよく覚えています。

今年度のインカレミドル・リレーは非常に荒れました。マキノの地での圧倒的高速レースに、慣れない雪への対処、果樹園の広いオープンで周りの選手を見渡せる等、いつもと異なる状況下でのレースとなりました。特に男子選手権リレーは最後の最後まで接戦で、フィニッシュの瞬間まで何が起こるか分かりませんでしたが、最終的に金沢大が優勝を収めました。あの熱い戦いは、長いインカレの歴史の中でもなかなか見れるものではありません。これが実現された

のは、この日のために各大学が全力で準備をしてきたからだと思います。

毎年思うことなのですが、インカレミドル・リレーでは多くの涙を見ることができます。勝利した喜び、負けた悲しさ、目標を達成した嬉しさ、満身に自分の実力を発揮できなかった悔しさなど、その理由は人それぞれです。終わった後に涙を流せるというのは、それほどこの競技に打ち込んできた証拠です。オリエンテーリングが大好きだからこそ、その結果に強く心を動かされるのだと思います。大学生の間、ここまで打ち込めることがあるというのは、非常に幸せなことではないでしょうか。そしてその強い思いは、次へとつながっていきます。4年生の最後の走りは、後輩たちへと引き継がれていくことでしょう。1～3年生の走りも、次の自分たちの目標へとつながっていくはずです。インカレ後の熱い気持ちを活かせるかどうかは、自分次第ではありますが、また来年度、今年以上に熱い戦い、そして涙が見れることを期待しております。

最後になりましたが、今年のインカレミドル・リレーが非常に盛り上がったのは、実行委員会の皆様が時間をかけて準備してくださったからこそです。インカレは当たり前のように用意されているものではありません。その陰には多くの人々の努力があります。実行委員会の皆様、地元の皆様、そしてインカレに協力してくださったすべての方々に感謝し、日本学連幹事長の挨拶とさせていただきたいと思います。1年間、このような素晴らしい役目を務めさせていただき、本当にありがとうございました。



2016年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員長  
市協 翔平

2016年度のインカレミドル・リレーから少しだけ時間が経ちました。参加者の皆様はインカレで感じたことを胸に、トレーニングや後輩の指導等に励んでいる頃でしょうか。もしそうでしたら運営者の1人としてうれしく思います。

インカレの運営は決して楽なものではありません。特に今回は過去にオリエンテーリングの大会が開かれたことのない、競技としてのオリエンテーリングが知られていない土地で、ゼロからの運営スタートでした。トラブルもいくつかありましたが、それでもそれらを切り抜け、大会を成功に導くことができたのは、インカレが学生オリエンティアにとって最高の舞台、「夢」の舞台であり、新たな「夢」が生まれる瞬間を見たい、という強い気持ちが運営者の中にあっただから、…そして何より、学生の皆さんがインカレに向けて同じ気持ちで全力で取り組んでいるのが伝わってきたからだと思います。

これからもインカレが夢の舞台であり続けるために、主催者である学生の皆さん、そしてそれを支える若手のOBOGの皆さんができることは何かあるか、是非改めて考えていただきたいと思います。今回のインカレから受け取った次の夢を育て、さらなる一歩を踏み出し、また来年の春に咲かせましょう！

最後になりましたが、本大会の趣旨にご賛同いただき、開催決定当初から最後まで多大なるお力添えをいただきました高島市、高島市教育委員会、マキノピックランド、マキノ高原スキー場、高島市観光協会の皆様をはじめとした関係者各位に実行委員会を代表して厚く御礼申し上げます。そして実行委員会の皆様、本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。

### 1.1 実行委員会に関して

私がイベントアドバイザーの打診を受けたのは2016年4月のことで、この時点で実行委員長の市協、学連理事の海老を中心に競技に必要な重役はほぼ決定済の状態、依頼を受けました。

このような役目は、日本学連の技術委員等の要職の方、もしくはインカレ運営経験豊富な方が引き受けるのが通例かと思われますので、私のようにオフィシャル等学生のサポートの役目としてインカレへの参加は多くとも、インカレ運営経験の浅い(実際インカレ運営経験があるのは2007年度の奈良インカレのみ)状況でこの役目を全うできるか、という心配も有りましたが、その点は私の大学後輩でもある、市協や地図調査者の西村を逆に信頼し、引き受けることとしました。

関西でのインカレは5年ぶりということで、今回のインカレにおいて関西学連の大学出身のメンバーでインカレ運営経験者は数人しかいない状況でした。その一方で東海でのインカレは2年前に開催されており、インカレ運営経験者も比較的多かったことから、東海学連の大学出身メンバーをある程度中心に据えることで運営能力的にカバーされたのではないかと思います。特に競技責任者の菅谷に関しては優秀で、ほぼ自分の手は必要なかったのではないかと考えています(ただし終盤負荷が非常に高くなっていた点に関しては、補佐の任命を必須とする等、今後の改善点と考えています)。また初の運営者でも現役時代の大会運営のノウハウが生きるのも事実で、渉外を担当頂いた當坂に関して修論の傍ら非常に頑張って頂きました。渉外的な課題が多かった本大会において無くてはならない存在だったと思います。

インカレ運営は、他のオリエンテーリング大会とは異なり、開会式/モデルイベントを含めて3-4日間に及ぶ大会であることや、特に宿泊輸送、演出の要素が必要になってくること、

更に今回の場合は競技中の道路横断やフェンス通過等、渉外に関して非常に難しい所でもあるため、インカレを始め規模の大きな大会の運営経験が非常に重要になってきます。その観点では、幸運にも次回のスプリント/ロングも岐阜(大垣/関ヶ原)での開催であることから、関西/東海での運営経験の蓄積がなされることは喜ばしいことかと思えます。これにより、関西や東海でもインカレが継続して開催されることを期待しております。

### 1.2 活動報告

第34条4節に則り、報告させていただきます。

#### ・要項の内容を確認すること

実行委員会への関与のタイミングが比較的早かったため、要項1から内容の確認実施させて頂きました。例年のことではありますが、特に要項3に関して冊子版の印刷・配送に時間を要する分、発行後の修正が何点ありました。修正点については学連MLでの周知を速やかに行っていただきました。尚、以下は提案になりますが、要項3の修正点に関しては要項3初版(冊子版)との差分ファイルを掲載することで冊子版と差分ファイルを携帯すればよいこととなり、参加者の負担も低減されるかと思えます。

#### ・スケジュール全体(宿泊、食事、輸送、日程、費用、トレーニングの機会)を確認すること

上記要項の確認の過程で合わせて確認させていただきました。まず費用や宿泊の観点では、値段設定に関して議論となりましたが、参加費は維持とさせていただきます。ここは個人的な考えですが参加者が多く、大会運営費

に比較的余裕がある間に演出や賞品等、インカレの盛り上がりにかかせない部分に関して投資していけるようにしておいた方が良く感じています。

一方、日程に関しては一点反省すべき点がございました。要項1提出後に日程変更することになってしまった点です。変更の理由に関しては猟期を避けるためではあったのですが、これまでも滋賀県内及び隣接の京都府での大会においても猟期の影響で開催日の変更を余儀なくされている事があったにも関わらず、それを活かせなかったことが悔やまれます。早めの変更は出来たものの、本来は要項発表前に気づくべきものでした。

・会場、テレインの適格性を確認すること

・スタート、フィニッシュ、チェンジオーバーエリアのシステムとレイアウトを確認すること

テレインに関しても2016年のGW前後から確認の機会を頂き、これまでにないフラットなテレインであり、インカレにとどまらず、日本のオリエン界全体にインパクトを与えられる観点からも多少の無理があっても実現させようということでした。実際当初はモデルイベント開催エリアの北側やミドル選手権の北西エリアも候補に上がりましたが、非常に急峻なエリアも存在したことから採用は見送りました。

会場(選手権のフィニッシュ及びチェンジオーバーエリア含)に関してもマキノ高原スキー場とマキノピックランドの二箇所が候補になりましたが、フラットなテレインを活かすためにもピックランドのグラウンドを利用することとさせて頂きました。ただそうした場合に、テレイン中央の県道(=メタセコイヤ並木道)により東西エリアが分断されることとなるため、道路横断に関しては例年以上に配慮する形をとりました。具体的には、

- 並木道横断箇所に大会役員に加えて警備員も配置、並木道を通行する車両に対しても看板にて事前周知されるよう徹底
- ミドル一般クラスに関しては並木道西側エリアに集約、リレーに関しては一般女子については東側エリアに集約、リレーの横断箇所に関しても、一般、選手権の二箇所に集約し、東西にコントロールを設置することより危険な横断を回避するよう対応

といったことをさせて頂きました。本件に関連して特に調査依頼等出なかったことは、今後の手本となるケースになったといえることであり、非常に良かったと考えています。

・計時システムの信頼性と正確性を判断すること

今回、前回のインカレロングで採用されたオンラインコントロールとmulkaクラウドとの連携機能に関して特にトラブル無く運用されていたことから引き続き採用し、これにより中間速報に関しては主にLap Centerを参照頂く形とすることに関して了承しました。実際それにより、速報ボードの掲載もスッキリし上位選手/校以外の掲示も出来るようになったのではないかと思います。また後述のようなトラブル発生時にも比較的対処しやすくなったのではないかと思います。

一方リレー当日において、事前入力データの誤りにより一般クラスの読み取りが長時間ストップする事態となっていました。本件、イベントアドバイザーの役割として入力データのチェックを十分に行っていなかったことは反省させていただきます。非常に多くの方が参加する大会であることから、円滑な大会運営の実現のため、入念な確認が必要です。

・地図が規定に合致しているか確認すること

・地図の正確さ、作図、印刷の妥当性を確認すること

・コースの適格性(距離、競技時間、難易度、コントロール位置と設置状態、偶然性の排除など)を確認すること

・リレーにおいては、コースの分割方法と組み合わせが適切かどうか確認すること

#### ・コントロール位置説明が適切かどうか確認すること

これらに関しては規則等必要最低限のラインで問題ないかを確認させて頂き、それ以上は競技責任者及びコースプランナーの意向に最大限沿う形を取らせていただきました。コースのチェックは十分されているように見えたため、むしろ作図やトレイン内で競技に影響が出る部分がないかを重点的に確認させて頂いた次第です。

ただ、想定外だった点が2点程ありました。まず今回使用するトレインに関して、冬季が狩猟及び雪に見舞われるため、雪が積もる前までに試走を終わらせ妥当な競技時間に収まるよう、距離、コントロール位置等を調整頂いていたのですが、予想外の積雪に見舞われ、当初の予定より巡航速度が出ない恐れが出てきたということでした。

この点に関しては、開催までの1週間の間に雪解けが進んだことも有りかなり残雪が少ない状態で当日を迎えられたため大事には至りませんでした。ただ、大雪により植生の大幅な良化が置きたことにより地図修正も直前に余儀なくなり、運営に対しては大きな負担となりました。

2点目として、1週間前準備時に伐採が行われていることが分かり、急遽コース変更を余儀なくされたことも挙げられます。渉外では伐採業者まで抑えきれないため、なかなか厳しいところですが、伐採エリアの立ち入り制限程度で済み競技は無事実施することができました。

尚、結果としては

- ミドル選手権の男子が優勝設定 35 分に対し 34:36(-1%)、女子が 35 分に対して 39:39(+13%)

- リレー選手権の男子が優勝設定 135 分に対し 146:40(+8.6%)、女子が 120 分に対して 137:07(+16%)

となりました。男子がほぼ優勝設定に沿った結果になっているのに対し、女子は優勝設定に対して結果が 10%以上伸びてしまった点に関しては、コース設定に難があった可能性がありそうです。一方、一般クラスに関してはリレー及びミドルの A クラスに関してはほぼ優勝設定通り、または設定を切られてはいるものの 10%以内には収まっている反面、B や F クラスに関して昨年に引き続き 10~20%以上切られているケースがあり、難易度/コース距離設定に関して課題が引き続き残っている認識です。

#### ・式典が適切かどうか判断すること

式典に関しては、これまでの式典の形式を概ね引き継いだものとなっております特に問題ありませんでした。ただ一点気になったこととしてはドーピング検査実施につき、ミドル選手権の表彰がリレー選手権と同時となったことです。特にミドル選手権時のインタビューは翌日のリレーを意識した物になることが多く、それがリレーの盛り上がりにもつながりますので、この点についてはインタビューのみ先に行うなど、もう少しケア出来れば良かったように感じます。

尚、余談ですが、かつては表彰時に記念撮影などを行っていたため、混乱や長時間化につながっておりました。現在はそれらがなくなっているため、スムーズになっていると感じています。

#### ・競技への影響の可能性の観点から、報道関係者、観客等に対する処遇を確認すること

今回会場として利用させて頂いた、マキノピックランドについては観光農園かつ道の駅的要素を持っている施設であり、大会当日も暖かくなってきたことから多くのお客さんがいらっしゃいました。むしろピックランド及びピックランドを訪れるお客様に迷惑がかからないよう、選手の導線を最低限必要なエリアに制限させて頂くなどさせて頂きました。

また今回、実行委員会のみならず、高島市の方でも競技中のドローン映像を撮影されるとのことで、その撮影場所に関しては、ピックランド、お客様及び選手の影響が出ない範囲になるよう調整を取らせていただきました。

#### ・(インカレ開催中)主管者に対して助言を与えること

#### ・裁定委員会の提訴に関わる審議を補佐すること

当日発生した突発事項に関しては、常に報告を受け必要に応じて助言させていただきました。また調査依頼は出たものの、提訴につながる案件は出なかったため、調査依頼の回答に対して助言をさせて頂くに留まりました。

#### ・運営組織，人事，会計及び競技運営全般を確認すること

こちらに関しては、「1:実行委員会に関して」にて記載させて頂いたので割愛させていただきますが、直前以降で運営のボトルネックとなっていた点に関しては後述の通り直接的なフォローも入れさせて頂いております。

その上で、今回は敢えて第34条5節記載の「自分の裁量で、インカレの準備と実行に関係ある活動を確認」に重点を置かせて頂きました。先の通り、自身についてはインカレ参加回数こそ多いものの、運営経験は浅い(前회가9年前)こともあり、なるべく運営準備のボトルネックとなっている箇所への直接的フォロー(特に備品関連、これに関しては「4:最後に(提案)」にて触れます)や、特に演出や受付/フィニッシュを中心に新規取り組みに対するサポートをさせていただきました。ここでは特筆すべき2点について触れさせていただきます。

#### ・演出に関して

今回演出に関しては、フラットなトレインであることを活かし、並木道の横断箇所での選手撮影、及びドローンでの走行中の選手の空撮を行い、しかもそれを中継する取り組みを行いました。全て初めての取り組みであったものの、技術的にはある程度クリアできたと思いますし、特に2日目に関しては中継箇所を変えたりしましたので、色んな方に見て頂けたかと思っております。今後の改善点などを挙げさせていただきます。

- 横断箇所～会場間の高低差や障害物等の影響でなかなか難しい点があったため、今後実施するにあたって会場付近で観客の死角になるようなところ(例：スペクテーターズレーンやチェンジオーバーゾーン手前)での中継が効果的かもしれません。
- 中継映像を映し出すスクリーンもかなり大きなものを使っていけるのが望ましくそうです。

#### ・リレーオーダーサイトの試験運用に関して

毎年リレーオーダーは選手のシールを所定の用紙に張って提出する形をとっていますが、その準備や提出されたオーダー用紙の計センデータ反映の手間が大きい状況でしたので、これを電子化する取り組みをさせていただきました。これに関しては、フィニッシュ担当の小林が急遽の依頼にも関わらず使い勝手の良いサイトを作成してくれました。実際、フィニッシュでの計センデータ作成はかなり負荷低減されたようです。今回は事実上プライベートなサーバで対応していただいたのですが、最終的にはこれをインカレオーダーサイトに組み込まれるのが理想的ですので、来年度以降実現されることを期待しております。

## 1.3

### トラブルに関して

#### ・渉外に関して

今回通常のトレインとは異なる場所での開催となり、渉外の観点で課題が大きかったです。なにより私有地が非常に多いということです。ピックランドの栗園も当然私有地になります。この点当初ピックランドの方に了承を得ていた認識でしたが、ピックランド内での周知が十分になされていなかったこともあり、大会直前にトラブルとなりました。最終的にご理解いただき、ほぼ当初の予定通りのコースで実施できましたが、この点もう少し早い段階からコース回しの提示を行い施設の方々に共有頂くなど調整が図れていればよかったと考えております。

また、ピックランド以外にも私有地が多数あり、この場合所有者が多数に及んでいることや、不明な場合が多く

渉外に苦慮しており、トラブルを未然に防ぐため、別荘地エリアに対しては原則通行禁止の対応を取らせていただきました。

#### ・エントリー締め切り後の変更及び、混成チームの扱いについて

今回エントリー締め切り後に欠場等の変更が発生し、混成チームを新たに結成すると言ったケースがございました。この辺り明文化がきちりできていなかったというのがありますが、エントリー後の変更により、例えばナンバーカードの作成や、各種エントリーに基づいた書類(先述のリレーオーダー用紙など)へも影響することになり混乱を招きました。ここでは具体的な提案までには踏み込みませんが、要項、エントリー用マニュアルに記載する内容から想定されるケースを整理し、選手の意向に添いつつも運営側の混乱もなるべく避けるように努める必要があるかと思えます。

## 1. 4

### 最後に

ここでは運営の観点で、さらなる効率化、及びその効率化されたところからさらなるインカレの盛り上げへの提案をさせていただきます。

#### ・プロジェクト管理ツールの活用及び、odyssey への機能組込

オリエンテーリング大会の運営管理にあたって、ML の活用や、インカレの場合には odyssey(オデッセイ)と呼ばれるファイル管理、スケジュール調整、出納機能を束ねた web サイトを活用しておりますが、前者の ML 活用に関して提案させて下さい。

odyssey に上げられている内容自体は引き継ぎがなされるため良いのですが、ML 上での議論の内容などは引き継がれないことが通常であるため、見えにくくなってしまっている内容も多いかと思えます。そのため、システム/ソフト開発の現場で良く使われる、プロジェクト管理ツールを導入出来ないかと思えます。視覚的に議論を残せるようになりますし、課題やタスクの担当アサインを確実に出来ますので、取りこぼしも抑えられます。

インカレ運営は、要項 3 の発行準備あたりから急速に活発になるため、活発になってから気づいてしまい提案できず終いになってしまった点は申し訳なく考えておりますが、もし今後トライ頂けるのであれば嬉しく思います。

#### ・学連備品のデータ化(odyssey 等で常に確認、更新可能とする)及び備品調達の分担化

備品の確保が非常に大変であった印象で、自身も備品担当の小菅のフォローをした次第です。各パートが備品担当に対して確保すべき備品の要望を出して取りまとめ、その備品の調達を全て行おうとするため、直前準備期間に入る直前で一気に仕事量が増える印象があり、しかもそれが運営のボトルネックになりかねない点、リスクが非常に高い部分のように感じました。

栃木での運営時は、学連備品はすぐにチェック可能なため余り気にならないと思われそうですが、関西/東海の運営ではそれが通用しないため、せめて学連備品に関しては、常に状態を確認できるような状況を作って頂けたほうが良いのではないかと思います。また、備品調達に関して、なるべく分担が進むよう実行委員会内でのケアをよろしくお願いします。

#### ・さらなる盛り上げにつなげるために

「2:活動報告」の参加費の部分でも触れましたが、せっかく学生さんから参加費を頂き運営していることもあるので、その参加費を有効的につかえるよう予算の組み立てやその予算の余裕分を演出など新規取り組みに割り当てられるよう推進頂ければと思います。もちろんお金だけでなく運営人員もそういったところにも割り当てられるよ

うにして頂く必要もあるかと思ひます。

・最後に

ここまで様々な件についてコメント、提案等させて頂いたものの、無事に大会を終えることができた、これに尽きると思ひます。これもひとえに地元の方々のご協力を頂いたこと、また参加者が素晴らしいレースを繰り広げて頂いたこと、そして実行委員会のメンバーの頑張りがあつて初めて実現できたものと思ひます。今回の述べさせて頂いたことも参考にしながら、さらに良いインカレにして頂ければ幸いです。

地元の皆様、参加者の皆様、実行委員会の皆様、本当にありがとうございました。

## 2

## 将来への提言

市脇 翔平

### 2.1 はじめに

本稿では本大会を準備、実施していく中で得た所感をまとめ、実施規則 12 条に則り将来への提言とさせていただきます。次年度以降のインカレに少しでも生かして頂ければ幸いです。

### 2.2 リレー競技（女子選手権）3 走区等距離について

2014 年度と同様に、女子選手権リレーを 3 走区等距離としました。2014 年度の報告書でも述べられているように、3 走区等距離でも 2 走短縮でも、トップタイム比等に有意な差はありません。今年度の結果も、2014 年度の報告書の内容を支持する結果となり、学生に「選手権校を決めるリレーとしてふさわしい場」を提供できたと自負しています。

なお、実行委員会の役割は「インカレ実施規則に則り」インカレとしてふさわしい舞台を提供することであるため、インカレ実施規則の範囲内で競技を実施する以上は加盟員から意見募集をすることは必須ではないと考え、本件に対する意見募集は実施しませんでした。

### 2.3 リレー競技選手の部大学間混成チームについて

前項でも述べたとおり、実行委員会の役割は「インカレ実施規則に則り」インカレとしてふさわしい舞台を提供することです。そのため、近年毎年のように日本学連から「混成チームの特例を認めて欲しい」という要望が来ることは異常であり、インカレ実施規則以外に判断基準を持たない実行委員会にとって、大会運営上の大きな支障となっています。

今年度も混成チームを認めて欲しい旨の要望があったため、日本学連が決めた認定基準に従い出場を認めましたが、混成チームが正規チームの順位争いに大きく絡むことを避ける目的から、「学校対抗戦であるインカレリレーの主旨を十分に理解したうえで熟慮の上エントリーすること」「特別表彰は行わない」「混成チームはスタート時刻を変更する可能性がある」の 3 点を要項に明記しました。その結果か、混成チームのエントリーは女子の 1 チームのみでした。

今後は混成チームについて特例ではなく実施規則等に含めるよう、日本学連に強く働きかけているので、異常と言える現状は打開されるものと信じています。

### 2.4 遅れエントリー制度の廃止について

2015年度までは、通常のエントリー締め切り（12月31日）後に、遅れエントリーを受け付けていました。遅れエントリーの対応による運営側の負担は大きいにも関わらず、この制度はあまり利用されていません。そこで、要項2の段階で十分に告知しておけば、遅れエントリーを廃止しても加盟校は問題なく申し込めると予想できたため、廃止することとしました。本件に関して問い合わせは無かったことから、遅れエントリーの廃止には問題がなかったと考えます。

### 2.5 宿泊・輸送について

例年同様、インカレ参加者には日本旅行を通して、実行委員会が指定する宿への宿泊や交通手段の使用を原則義務付けました。また、冠婚葬祭等やむを得ない理由により宿泊ができない学生のために不泊対応を実施しました。

前年度までの不泊申請ルールをより明確化し、例外的に不泊ができる具体例のみを明示したところ、不泊申請自体を3件にとどめることができました。

一方で、ミドル・リレーそれぞれの参加に対して前泊がセットで伴う、という基本原則を理解していない学生が多く、「リレーを欠場するがリレー前日にも宿泊したい」といったような問い合わせが直前に何件もあり、運営の支障となりました。この基本原則の周知徹底は、学生側・実行委員会側双方の課題であると感じました。

また、直前の宿泊予定の変更は、宿泊施設に大変な手間をかけます。それがしいてはオリエンテーリング界への信頼を損ねること、その結果、大切な競技エリアを失うことになりかねないことを各大学でしっかりと認識するよう強く要請します。実際に、何度もインカレを開いているとある地区にて、過去宿泊に端を発した地元の不信感を払拭するのに、多くの年月を費やした実例があります。

毎年のように、宿泊輸送費が高価であるため宿泊を自由化できないか、という旨の意見が出ているかと思いますが、宿泊の自由化に向けては、実行委員会による選手村の一括確保が涉外上大変有利にはたらいっている現状など、検討すべき課題が多数あります。思いつきのような意見では今後も宿泊は自由化されることはないと思います。宿泊を自由化したければ、数年先を見据えて建設的な議論をしていただく必要があるでしょう。

## 2.6 おわりに

実行委員会立ち上げから約1年の間、本当に多くの人にお世話になりました。至らぬ所も多く、一部役員に業務の負担が集中することやチェック体制が甘くなることも何度かあり、参加者の皆様には情報公開が遅れるなどの点でご不便をおかけしたことも多々あったかと思えます。

アイデアを出しあうことで何点か改善を加えることができたインカレでしたが、同時に「もっとここはうまくできた」という課題も多く見つかったインカレでもありました。来年度以降のインカレも素晴らしいものになっていくことを期待しています。そのためには、学生の皆様も、「参加者」というだけでなく「主催者」という立場でインカレに関わっていってくれば、と思っています。本当にありがとうございました。

## 3

# ミドル競技 入賞者コメント

### 3.1

#### 男子選手権

##### ◆ 1位 猪俣 祐貴 (東京大学4年)

インカレロングで稲森選手に6秒差で敗れた瞬間の衝撃的な悔しさが頭から離れず、ミドル・リレーでは絶対に借りを返して優勝するという思いでインカレに向けて練習してきました。稲森選手に比べ、地図のハンドリングなど細かいところの技術がまだまだ劣っていると感じたので、登下校の間などのスキマ時間に毎日地図を持ち、技術的な側面を重点的に練習してきました。足の故障で調子が上がらない時期、卒論や学会の準備に時間をとられる時期が重なり精神的なダメージは大きかったですが、最後に優勝するという思い、ロングの悔しさを思い出せば気持ちが切れることは全くありませんでした。

事前の予想とは裏腹にアップ率がとても少なく、決して自分の得意なタイプのテレインではなさそうでしたが、どんなテレインでもオリエンテーリングをすることには変わらないと考え、特別練習法を変えることはしませんでした。当日は、前半の傾斜がきつい部分をしっかり入り、後は1レグ1レグを確実にこなしていくことを意識して、余計なことは考えずにレースに臨めました。終盤で立て続けに小ミスを重ねてしまったため、優勝できるという手応えはレース終了直後にはあまりありませんでしたが、次第に結果が決まってくにつれ、インカレロングを思い出してドキドキしてきました。同クラブの前中選手の入賞と共に自分の優勝が決まった瞬間は、夢のようなひとときでした。4年間一緒に頑張ってきた同期と共に表彰台に上がることができて本当に嬉しいです。

未知のテレインで素晴らしい舞台を用意して下さった運営の方、1年間支えてくれたオフィシャルさんやOB,OGさん、最後まで一緒に頑張ってきたOLKのみんな、応援して下さいました。選手として参加した4年間大きなトラブルなくインカレが開催されたのはとても恵まれていました。

##### ◆ 2位 渡邊 壮 (金沢大学3年)

初めてのインカレミドル選手権の舞台。念願の選手権の舞台でしたが当日はこの高いレベルの中で競っていけるのだろうかという不安と、ものすごい緊張に襲われながらのスタートでした。レースでは自分の強みである脚を活かして、できることを精一杯走ろうとだけを考えて走りましたが、まさかゴールした時点で1位だとは思っていませんでした。そんな状態で時間が過ぎ、気がつけば準優勝という結果になっていました。

レース前までは全く無名だった自分が、このような素晴らしい舞台の表彰台に立つことを予想していた人は誰もいなかったでしょう。僕自身、未だに信じられないという気持ちもあります。ただ、これまで北信越セレで通るといわれながらも不通過が続き、悔しい苦しいの連続で何度も挫けそうになった時期もあったなか、それでもひたすらオリエンを続けて、走り込んで、全力で打ち込んできた努力が報われた結果なのかなと思っています。憧れの舞台でこのような結果が出せて本当に嬉しく思っています。



しかし、ベストレースだったのかと言われるとそうではなく、大きくミスしているレッグや細かいミスも幾つかしていて、まだまだ未熟だなと思います。それらを修正して秋のインカレロング選手権、そしてインカレミドル・リレー選手権で結果を残すことが次の目標です。今回の結果が「まぐれだ」と言われないうちに最後の1年間精一杯努力していきたいと思います。最後になりますが、インカレ運営者の皆様、応援してくれた金大のみんな、サポートしてくださったOBOGの皆様、本当にありがとうございました。

### ◆ 3位 前中 脩人 (東京大学4年)

最後のインカレで入賞という結果を残せたことをとても嬉しく思います。3年生まではセレにも通らず、選手権を走る仲間を悔しい思いをしながら応援することしかできませんでした。実力も思うように伸びず、いつかは選手権で活躍したいという思いが揺らぐこともありました。そんな自分が表彰台に登ることができたのは、サポートしてくださった先輩方、頼れる後輩たち、そして常に競い合ってきた手強い同期たちのおかげです。3位という結果自体もちろんですが、仲間たちが自分のことのように喜んでくれたことが一番嬉しかったです。ありがとうございました。また、年度を通じておこなった、1学年下の瀬川出選手との対抗戦(DM戦)は大きなモチベーションになりました。瀬川選手、あざお OLC。



今回、個人としては非常に嬉しい結果を残すことができましたが、東大としては最大の目標だった選手権リレー優勝を達成することができず、悔しいインカレとなってしまいました。もはや選手として優勝旗の奪還に臨むことが出来ないのが残念でありませんが、来年は頼もしい後輩たちが必ず優勝を取り戻してくれると信じています。東大 OLC 全体としても、今回嬉しい結果を残した大学も悔しい思いをした大学も、新しくチームを作っていくことになると思います。OBとして応援しています。

最後になりましたが、インカレを運営してくださった実行委員会の皆様に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

### ◆ 4位 小林 隆嗣 (東北大学3年)

インカレミドル 2016 で 4 位入賞という結果を残せたことを大変嬉しく思います。

この1年はケガをすることが多く、ろくに走れない期間が長かったように感じます。そんな中で、インカレミドル入賞という結果を残せたのは仲間の存在が大きかったです。

インカレロング後、今の実力では春インカレでまともに競うことは難しいと感じていました。春インカレは諦めようという思いが強くなる中で、なんとかトレーニングを続けることができたのは、東北大学のメンバーが春インカレに向けて努力する姿を見て、自分は努力しなくていいのかと思ったからでした。インカレ当日まで、切れそうになる気持ちをなんとか繋ぎながら、着実にトレーニングをつみ、やっと入賞を狙えるだけの状態にすることができま



した。日々切磋琢磨し、当日は盛大な声援を送ってくださった東北大のみんなに感謝しています。

今回の春インカレではミドル入賞や男子選手権リレー敗北などを経験し、その一つ一つの意味を実感し、インカレの存在の大きさを再度感じました。最後になりましたが、この素晴らしいインカレという舞台を提供して下さった運営者の皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

#### ◆ 5位 稲森 剛 (横浜国立大学2年)

まず、5位入賞できたことにほっとしています。前の秋インカレから今回のインカレまでの間、なかなかモチベーションが上がらず、インカレへの準備は満足に出来ませんでした。入賞は出来ないかもなあと思う事も多かったです。そんな中で出走して入賞できたのはKOLCのおかげだと思っています。KOLCのみんなには本当に感謝の気持ちしかありません。

このインカレで、4年間で16あるインカレでのレースの半分が終わり、学生オリエンティアとしての時間も残り半分となってしまいました。残りの8レースで何を目指していくかは分からない所もありますが、1つ間違いなく成し遂げたいことは、リレーで優勝したいです。今、横国の勢いが盛り上がっているうちに、強い横浜国立大学の流れを作りたい、そう思っています。最後になりましたが、応援して下さった皆様、そして、最高のインカレを開いて下さった運営者の皆様、本当にありがとうございました。

#### ◆ 6位 高野 兼也 (新潟大学3年)

僕がオリエンテーリングを始めたのは大学に入学してからで、インカレで初めて入賞したのは、2014年のあわらロングのFクラスです。その時の選手権クラスの表彰式で、入賞された方々が手厚い祝福を受けている所を見て、自分もあのような祝福をされたいと思いました。そのときからインカレで入賞し、あの場に立つことが目標となりました。

そして、3年目の春インカレで、目標であった入賞を果たすことが出来ました。インカレで入賞する。それがこんなにうれしくて、気持ちの良いものであることが実感できました。

インカレで入賞するために今までにたくさん練習し、準備してきました。さまざまな合宿や練習会に参加し、フィジカルやテクニカルな面を強化し、家では栄養に気をつけたり、メンタル面の練習も積んできました。その成果がインカレで発揮されたようで、本当に良かったと思います。

レースに関して、レース序盤は緊張で足が震えながら走っていました。しかし、これは予想できたことで、様々な対策をしていたので、レースが中盤に差し掛かるころにはすっかりいつもの自分に戻すことが出来ました。あとは無我夢中でレース内容のことはほとんど覚えていません。

最後に、自分が夢であり目標であったインカレで入賞できたことは、今までに僕に関わってくれたみなさんのおかげだと心の底から思っております。一人ひとりにお礼を申し上げたいのですが、言い出すときりがないので、この場を借りまして、お礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。次の目標は優勝です。

### 3.2 女子選手権

#### ◆ 1位 森谷 風香 (千葉大学2年)

まず初めに、インカレという大舞台で優勝できたことを本当に嬉しく、また、名誉あることだと感じています。応援してくれた部員や、様々な面でサポートしてくれたオフィシャルの方々、忙しい中来て下さったOBOGの皆さん、本当にありがとうございました！また、最高の舞台を用意してくれた運営者の方々に感謝申し上げます。コメントと言っても具体的に何を書けばいいのか分からなかったのも、ミドルセレ後からインカレ本番まで、時系列に、意識したことや思ったことなどを書いていきたいと思っています。

ミドルセレからインカレ本番までの3カ月間は、インカレを意識したトレや地図読みを行いました。ミドルセレが終わり少しダレてしまったため、2月中旬に春休みが始まり、そこから本腰を入れ始めました。トレはインターバルを増やし、航空レーダー図や GoogleEarth の航空写真でトレインを見たりしていました。あまりよく分かりませんでした…。この期間、自分はモチベーションを上げることに苦労しました。選手権クラスに出る！という事がミドルセレからの一番の目標だったので、エリートになった時点でほとんど達成してしまっており、それなのにエリートとしてのプレッシャーは背負わなければならない、そのギャップを埋めるのが大変でした。しかし、周囲からの応援はプレッシャーではありましたが、同時にモチベーションの向上にも繋がりました。また、本番が近付いてくる緊張感や、大学の代表として出場するんだから千葉大が弱いとは言われたくないという思いから、やる気が高まってきました。



ミドル当日、前日のモデイベは先輩方と回り、藪や地形、雪の様子などを見ていたおかげで、トレインの様子や何を意識するかを考えられました。レース前はあまり緊張せず、ルックアップ、ルートチョイスをしっかりとるべくミスが減らず (B 藪も見通しは良いが走りづらそうだし、足が雪にはまると結構な体力を奪われるため)、もし追いつかれても気にしないこと、雪の上でもペースをなるべく落とさないことを意識しました。自分は直感で走ってしまうことがあるのですが、今回は地形と地図を見ながらうまくできたと思います。

優勝が決まった時はすごく嬉しかったと同時に、まさか自分が優勝するとは思っていなかったため、どこか他人事のような気がして実感がわきませんでした。多分、優勝したいと思って優勝しないと、その感動や達成感は分からないのだと思います。ただ、優勝は本当に嬉しかった。自分の走りが少しでも多くの人に感動を与えられていたらいいなと思います。インタビューとか受けたことなかったため、レース前より緊張しました笑。最後になりますが、全国の大学が集まって競い合う、応援する、交流できるインカレって本当に最高だと思います！

#### ◆ 2位 中村 菜菜 (早稲田大学4年)

最後のインカレは準優勝に終わりました。

マキノはフラットであったり雪が積もっていたりと非常に新鮮でした。コースは走力が要求され私には有利なものでしたが、焦りからミスを連発しました。やはり詰めの甘さが露呈し結果に響きました。満足のいくレースにはならず目標としてきた優勝はできず悔しいです。それでもインカレは選手が走っている姿も応援もやはりアツく、楽しい場所でした。

一番の原動力は後輩の存在です。熱心な一年女子を含め後輩を引っ張ることができる最上級生になることを一年の目標にしていました。しかし後輩の努力と応援から逆に私が常に元気をもらっていました。また監督をはじめ OB や周囲の方々からたくさんサポートをいただきました。

期待に応えたい。そのためにも自分ができることを精一杯頑



張ろうと思いました。弱い私がインカレまで努力を続け、当日も苦手な早いスタート時間に負けずに最後まで走ることができたのもみんなのおかげです。

現役生のみなさんにはまだまだチャンスがあります。けれど4年間はあるという間に過ぎ去ります。一回一回を大切に挑戦してください。応援しています。

最後になりますが、インカレを開催して下さった運営者の皆様、早大OCをはじめ、私を支え、応援して下さった皆様に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

#### ◆ 2位 山森 汐莉 (金沢大学2年)

1年のロングでインカレの雰囲気を知り、一年のミドルで選手権のレベルを知りました。それからの私の目標はずっと変わらず、「インカレの舞台上で表彰台に立ち続けられる実力をつけること」です。きっとこの目標は学生でオリエンテーリングをする間は変わることのない目標だと思います。特に走るのが速いわけではなく、むしろ走るのが嫌いな私にとって、今回の超高速レースは不安だったのですが、それ以上に未知のテレインでレースをするワクワク感の方が強くミドル当日は緊張することなくレースにのぞむことができました。積雪量が多かったことやレースの序盤で地形の起伏が激しかったことなど、予想していたことを超える事態に動揺してしまいましたが、一旦落ち着こう、と自分に言い聞かせたことで集中が途切れることなく走ることができました。今回のインカレは、自分の努力が無駄ではなかったこと、そして、まだまだこれから改善の余地があることを知ることができました。学生生活でオリエンテーリングをできるのも残り半分となってしまいましたが、楽しむことを忘れずにもっと強くなります。

最後になりますが、インカレの舞台上でこのような結果を残すことができたのは皆さんののおかげです。運営者の方々、サポートしてくれたオフィシャルをはじめとしたOBOGの方々、一緒に切磋琢磨し高めあってきた金大生、そして応援して下さった皆様に感謝が尽きません。ありがとうございました。

#### ◆ 4位 高橋 友理奈 (東北大学2年)

私にとって今回のインカレは初めてのフォレストエリートであり、自分の今の実力がどのくらい全国で通用するのか、どんなコースを走るのか、とてもワクワクする気持ちで臨みました。本番はあまり緊張することもなく、1レグ、1レグ大きなミスをしないうということだけをとにかく心がけて慎重にレースを進めることができました。いつも人に会うと焦ったり、慢心が生まれたりしてミスすることが多い私ですが、本番では2分前スタートの香取選手と一緒にしてから冷静にレースを進めることができました。結果は4位で満足のいく結果を得ることができました。

今回このような結果を得ることができたのは精神面での成長が大きいと思います。今年の東北大女子の層は厚く、選手権リレー立候補者の中で、セレレースが3本もありました。また、ミドルセレでは北東の枠が3枠しかなく、東北大内で争わなければならない状態にありました。私はミドルの選手権も、選手権リレーも走りたかったので、とても緊張しました。でも、その状況でも結果を残すことができていたので、「大きくミスらないように心がけてや



れば絶対大丈夫」という自信を持ってインカレ本番に臨むことができました。

振り返ってみると、私の環境はとても恵まれていました。いつも一生懸命で切磋琢磨し合ってきた東北大女子の先輩方や同期、全国の同期ライバルのみんながいてくれたから、上を目指そうというモチベーションを維持して競技に取り組むことができました。また、ふだん一緒にトレをしてくれる仲間や、たくさん指導やアドバイスをして頂き、面倒を見てくださった多くの先輩方やコーチの皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の春インカレの結果で満足することなく、これからも向上心を持って競技に取り組んでいきたいと思います。

#### ◆ 5位 勝山 佳恵 (茨城大学2年)

まず、インカレで入賞できたことを嬉しく思います。応援して下さった皆さま、本当にありがとうございました。

しかし、レースはとても悔いの残るものでした。インカレロングで優勝し、今回シード選手に選ばれ、気持ちばかりが先走って実力がついてきてなかったのかなと思います。直進が必要な場面がけっこうありましたが、何回も外れ、自分の基本技術の力不足を本番になって痛感しました。どんなテレインであっても、基本が出来ていれば自分のオリエンテーリングが出来たはずです。森谷選手、高橋選手、そして一年の頃から意識していた山森選手など、同期の活躍に正直焦ります。自分もくらいついていきたいです。

これからは向上心を持ち、誠実にオリエンテーリングをして、次年度のインカレでは一回り成長した姿を見せられるように頑張ります。

#### ◆ 6位 松島 彩夏 (立教大学4年)

最後の最後で入賞することができて嬉しかったです。今までのインカレでは大きくミスをして結果を残せないことが多かったのですが、今回だけは大きくミスをしてなんとかか立て直すことができました。ミスを重ねた後は、もう無理かもしれない...と弱い自分が出てきてしまいましたが、会場で待っていてくれる OLK の仲間たち、ここまで引き上げてくれた先輩方のことを想うと気持ちを強く持つことができました。ありがとうございます！

この1年間は、過去3年間に比べ、まともにオリエンができない期間が続いてしまい、焦ったり、落ち込んだりすることが多かったように思います。でも、その度に OLK のみんなが支えてくれました。ここまでこれたのは OLK のみんな、特にいつも側に居てくれた後輩2人のおかげです。私のミスにより、翌日のリレーでは立教大学として結果を残すことはできませんでした。しかし、残り2年間で後輩たちが新たなチームをつくり、他大学に挑んでいくことを信じているので、今から楽しみです。2人のみならず、OLKの後輩たちも。みんなの活躍をずっと応援し続けます。

最後に今まで関わってくださった全ての方々へ、ありがとうございました。

今回のインカレは、実行委員会設立からのメンバーとして、競技エリアの選定から関わらせていただきました。当初の案にはモデルイベントで用いた部分とその北側の山塊を用いるというものもありましたが、急な斜面が多く 2 日間の大会で走行度の保たれたコースを設定することは難しいとし、別のところを使いたいと要望しました。そして、今回のエリアでコースを組むことができないかと検討し、今回の部分に決まりました。準備が進むにつれ、別荘地の通過や、道路横断、果樹園の利用箇所についてなどの課題が出てきましたが、その度に現地に赴くなど対応してくれた渉外担当の當坂くんには感謝します。

トレインの下見から、試走、事前準備とマキノのトレインには何度も訪れましたが、このトレインが私たちに同じ姿を見せることは一度もありませんでした。行くたびに違った姿で私たちを待っていてくれるマキノに、大会当日はどんな姿で選手たちを迎えてくれるのか楽しみに思いつつも、コースの課題が想定通りになるかという不安もありました。実際、見通しのきかない藪の直進を求めるレグで、葉が全て落ちて見えるようになってしまったり、方向維持を課題とする部分が積雪で足跡を辿るだけになってしまったりという部分もありました。これらについては、季節による現地の変化に対しての配慮が足りない部分もあったと感じています。

コースとしては、トレインの制約から繋ぎとなる部分もある中でできるだけ技術的要求を切らさないよう努めました。また、ルート選択が少なくなる部分においても、ルートそのものがナビゲーションを要求するよう設定しています。序盤の山塊部分、中盤の広葉樹と果樹園、終盤の針葉樹部分と、異なるタイプの植生を用い、様々な技術的な課題を詰め込むことができたとも思います。

コース全体としては走行度の高い部分が多く、男子では 6min/km 女子で 7.5min/km 程度を想定していました。男子は優勝想定通りでしたが、女子は 5 分程度下回るタイムとなりました。優勝想定を出せる選手がいなかったのは残念でしたが、一方で年度による競技力の差の大きい女子クラスの設定の難しさを感じました。

最後になりますが、行くたびに姿を変えるマキノのトレインで時には雹の降る中、何度も試走に走った運営メンバー、腰を超える積雪に閉ざされた中コース決定直前まで調査に入ってくださった NishiPRO の西村さん、渉外上などの多くの制限の中ミドルとの兼ね合いで何度もコースの変更をしてくれたリレーコース設定者の裕多くんに改めて感謝いたします。

## 5

## リレー競技 入賞校コメント

### 5.1

### 男子選手権

#### ◆ 1位 金沢大学

##### 1走 大箭 歩

作手高原での選手権リレー、男子は5位、女子は2位と金大の先輩が活躍する姿を見て、1年生だった私はその姿にあこがれ、その順位を超えることが大きな目標となりました。2年生でロング・ミドル・リレーの全てで選手権を走ることができ、来年のリレーこそは結果を残したいと強く感じました。しかし今年度は怪我也多く、個人で選手権を走ることが出来な



かったので、リレーを走り仕事をする自信は正直ありませんでした。それでも走りきることが出来たのは部員全員のおかげです。レース本番では、序盤にミスがあり追いかける展開でしたが、後に心強い2人が控えてくれている安心感から落ち着いて走ることが出来ました。ビジュアル後にはポストを飛ばしてしまいましたが、会場から声援を送ってくれている仲間のおかげで気持ちを切らさず回り切れました。金大男子初の優勝を果たせたこと、とても嬉しいです。まぐれだと言われたいよう、最後の一年頑張ります。

##### 2走 渡邊 壮

金沢大学選手権リレーの2走を走りました渡邊です。今回は選手権リレーの舞台上で走ることができ、さらに金沢大学に初優勝をもたらすことができ大変うれしく思っています。ただ自分のレース自体は褒められたものではないな、と正直思っています。1走の大箭はいい位置で渡してくれたにも関わらず△→1でミスをしていきなり集団に置いて行かれ、ミドルの時のように足も動かず、思うようなレースができませんでした。きっと中間速報では金大陣をかなり不安にさせたとは思いますが、それでも諦めずに走り、置いて行かれた選手たちに追いつき、結果的には上位とのタイム差を縮めてゴールすることができて嬉しかったというよりもよかった、と安心しました。そして、3走で競り勝って、優勝という出走前には想像すらしていなかった結果になりました。ただ本当にうれしく思うと同時にこの結果に重みを感じています。次のインカレ、最後のインカレリレーをどのようなメンバーで臨むかわかりませんが、これからは今まで以上に部内で切磋琢磨し合い、挑む気持ちを忘れずに優勝、連覇を目指したいと思えます。

##### 3走 大竹 達也

まず、運営して下さった運営者の方々に感謝を述べたいと思います。ありがとうございました。金沢大学はずっと入賞争いをする大学と言われていました。言い換えれば優勝争いをする大学とは大きな差があるということです。これが悔しくて「自分が速くなって優勝を狙える大学にしてやる」と頑張ってきました。しかし、3年から思うような結果が出せず、優勝は無理だと落ち込むこともありました。そんななか、後輩の大箭、渡邊が成長してくれて、「自分が引っ張っていく」という考えを改め、純粋にオリエンテーリングに向き合うことができるようになり、

切磋琢磨してきました。リレー当日、1走大箭が3位集団で、2走度邊は順位を上げて4位で繋いでくれて、あとは前を追って走るだけでした。走っている最中自分が何位かは考えず、1レグ1レグ、オリエンテーリングを楽しみました。ゴール後に優勝と聞いたときは本当に嬉しかったです。一緒に走ってくれた大箭度邊、応援してくれた部員、支えてくださったOBOGの方々、4年間競い合った全国同期、一緒に走ってくださった方々、いろいろな人に感謝が尽きません。本当にありがとうございました。

## ◆ 2位 名古屋大学

### 1走 堀尾 健太郎

選手権リレー優勝を目標に取り組んできましたが、9秒差で2位という悔しい結果になってしまいました。僕自身、最後に普段しないようなミスをしてしまい、最終的に秒差で負けたことを考えると、名大の皆さん、特に1年間チームを引っ張ってきてくれた樋口さんには申し訳ない気持ちでいっぱいです。しかし、2年間入賞できなかった名大としてはまだ強くなれることを証明できたと思うので、来年は先輩方に名大が優勝する姿を見せられるよう、1年間取り組んでいきます。



ることを証明できたと思うので、来年は先輩方に名大が優勝する姿を見せられるよう、1年間取り組んでいきます。

### 2走 南河 駿

3年ぶりの入賞それとも9秒差で惜しくも準優勝、皆さんの目に名古屋はどう映っていたでしょうか。僕はこの1年間、半年以上も怪我で満足に走れなかったりと色々和苦しい思いをしながらも励ましあい頑張ってくれたチームメイトやコーチの方々に僕らの努力の証明ができなかったことが悔しくて仕方ありませんでした。今でも「あの時こうしていれば・・・」と後悔は尽きません。ですが幸運なことに自分にはあと1度チャンスが残されています。今年度のインカレは後にも先にも1度しかありませんが、先輩方の思いは僕らの中に残っているので最後の年はこのすべてをぶつけに行きたいと思います。

### 3走 石山 良太

最後のインカレが終わってしまいました。振り返ってみると、現役最後に自分の力を出し切れた満足感や、優勝にあと9秒届かなかった悔しさ、本気でオリエンテーリングに取り組めなかった後悔など、様々な思いが渦巻いていますが、ただひとつ間違いなく言えることは、オリエンテーリングに出会い、続けてきて本当に良かったということです。この4年間経験したことは自分にとってかけがえのないものとなりました。一緒に走ってくれたチームメイト、日々の活動を共にし当日な盛大な応援をしてくださった名楯の仲間達、4年間競い合い続けてくれた全国の同期の皆様、他にも関係者の方々には感謝が尽きません。オリエンテーリング大好きです。ありがとうございました。

## ◆ 3位 横浜国立大学

### 1走 伊藤 樹

去年の熊ノ木インカレリレー、僕は、会場で応援をしていました。この年、横国は優勝を目指していました。しかし、結果は4位。

無事入賞して嬉しい反面、とても悔いの残る結果でした。当時のリレーメンバーの東将央さんは引退してしまいましたが、横国には残りのリレーメンバー、絶対的に信頼できる仲間が残っていました。稲森剛と橋孝祐さんです。

なので、今年リレー優勝するために必要なことは自分の圧倒的成長でした。熊ノ木の雪辱を晴らすため、そして最高のインカレにするために、リレー優勝を目指して一年間オリエンテーリングに励んできました。

一年はあっという間に過ぎ去り、そして自分を大きく成長させてくれました。多くの人からオリエンテーリングを学び、たくさん山を走り、JWOCで経験を積みました。矢板 ICSL では剛、橋さんとともに横国旋風を巻き起こし、意気揚々とマキノインカレに臨みました。

そしてリレー当日、僕は一走を走りました。とても緊張しました。最初、集団から飛び出しました。走る前から決めていました。そのあとミスりました。必死に走りました。気づいたらレースは終わっていました。横国の襷を託し、仲間を信じて会場で待ちました。

正直、優勝を確信していました。しかし、最初にゴールしたのは横国ではありませんでした。オリエンテーリングは難しい。なぜ届かなかったのか。僕たち横国はずっと前から代表三人は決まっているようなものでした。それに加え、矢板ロングの結果を受けて、各々がベストを尽くせば優勝できるだろうと、考えていました。リレーという集団競技に向き合えていませんでした。一つ、後悔していることがあります。それは、アンカーでゴールした橋さんをすぐ迎えることができなかったことです。横国の三位が決まった瞬間、悔しくて、その事実を目を背けたくて、逃げ出してしまいました。最後まで頑張って走り切った仲間を正面から迎えることができなかった自分は弱いです。

来年は、横国の仲間、KOLC のみんなが笑顔で自分を迎えられるような走りをする。そして、熊ノ木、マキノの雪辱を晴らします。マキノインカレは一生忘れることはありません。このような、素晴らしい舞台を用意してくださりありがとうございました。

## ◆ 4位 東京大学

### 1走 種市 雅也

優勝を目標にこのレースに挑み、最後まで勝利を信じていましたが、結果は4位でした。悔しい気持ちで涙がこぼれてきました。優勝はできませんでしたが、最後の最後まで優勝争いをできたことは良かったです。願った結果は叶いませんでしたが、選手権優勝にかけた先輩たちの強い思いはしっかり後に続く僕達に伝わってきました。来年必ずOLK 一丸となって優勝旗と優勝杯を取り返します！最後に、今回も記憶に残るインカレを提供していただき運営者の方々ありがとうございました。

### 2走 木島 佑輔

今回のインカレリレーは4連覇への挑戦という意識を捨て、あくまでも2016年度の団体戦で優勝することを目標に部内で切磋琢磨してきました。驕らず十分に準備をし、必ず優勝できるという自信をもって団体戦に臨んだつ



もりでしたが、絶対かつ唯一の目標である優勝を勝ち取ることはできませんでした。今でも悔しさは消えないですが、最強のチームで優勝を逃した4年前の所野インカレ以降、選手が全て入れ替わりながらも常に優勝を目指し続けてきた東京大学、そしてOLKを誇りに思います。ありがとうございました。

### 3走 猪俣 祐貴

今年度の東大チームがリレーで優勝することを目標に一年間やってきました。インカレロングで横浜国立大学に勢いをもっていかれたと感じてからは、どうやったら横国に勝てるかを考えて練習し、チームメンバーで事前のシミュレーションを綿密に行ってインカレに臨みました。レース展開はやや苦しいものでしたが、優勝を狙える位置で前2人が走ってくれました。後は自分が勝負を決めるだけだったのですが、最後の最後で勝負を決めきれず4位という結果に終わってしまい、4年前に阻まれてしまった4連覇はまたしても達成出来ませんでした。悔しさは一生消えないですが、全力は出したので悔いはありません。自分はもう選手としては走れないですが、後輩達の再挑戦を支えていきたいと思います。応援して下さった皆様、ありがとうございました。

## ◆ 5位 慶應義塾大学

### 1走 小泉 知貴

慶應義塾大学のインカレリレー入賞は、18年ぶりのことになります。近年は人数が極めて減少し、一時期は準加盟校に落ちるなど、存続の危機にある状態でした。しかし、私の代から、徐々に人数が増え始めました。また、地道に努力を重ねていくことで、少しずつ競技的にも盛り返していき、今年度のインカレロングでは選手権クラスに7人も輩出するなど、強い大学に成長したと自負しております。

今年1年間、私は選手権リレーで入賞することだけを考えて過ごしてきました。いくら有力な選手が多くいるからといっても、団体戦であるリレーで入賞しなければ、「慶應復活」を成し遂げたとは言えません。今年のチームには抜きんでた選手はいないものの、十分な実力を備えた選手がたくさんいました。結果的には、私と坂梨と上島が選ばれることになりましたが、本当に誰が走ってもおかしくない状況でした。

本番では、各々が自分の役割を十分にこなした結果、入賞することができました。もちろん走った私たちは歓喜に満ち溢れましたが、それだけではなく、一緒に頑張ってきた仲間たちや、応援に駆けつけて下さったOBさんたちからも多くの声をかけられたことが、強く印象に残っています。慶應義塾大学で4年間頑張ってきてよかったと、心の底から思える瞬間でした。

まだまだ、慶應には強い選手がたくさんいます。今の勢いを途絶えさせないよう、入賞を目指して、また1年間頑張ってください。君たちなら、絶対にできます。心の底から応援しております。

最後になりましたが、このような素晴らしい舞台を用意して下さったインカレ実行委員会の皆様、いつも応援して下さったOBの皆様、一緒に切磋琢磨してきたKOLCのみんな、4年間本当にありがとうございました。

## ◆ 6位 早稲田大学

### 3走 澤口 弘樹

昨年のインカレリレーでは失格により連続入賞が途絶えました。その悔しさもあり、今年は絶対に失格にならず再び表彰台に上るという気持ちで臨みました。結果として6位入賞という形で目標を達成することができて非常に嬉しく思っております。

今回の結果の要因として、目標の一致、展開の予想、クラブとしての結束が挙げられます。リレーでの目標がメンバー内で統一されていたことで、目標達成のためにそれぞれに求められる事を明確にすることができました。僕らの方針は競り合う展開でも自分のレースに集中しミスを生まないというものでした。ありきたりですが、この軸を崩さなかったことが入賞に繋がったと思います。

また例年以上に応援の力を感じるリレーでした。目標に向かって取り組む意欲を持つクラブ員が増えたことが理由だと思います。私たちのクラブには紺碧の空という一度聞いたら誰もが歌えるようになると言われる応援歌があり、会場に近づくにつれて紺碧の空が背中を後押ししてくれました。

今年はリレーメンバー選考の際に部内セレクションを行い、例年とは異なり直前まで選手権出走者が決まっていませんでした。クラブとしての層の厚みが増している証拠だと思います。それも合わせて、今回のインカレはこれからの早大 OC 躍進の序章と言えるのではないのでしょうか。これからが楽しみになるインカレでした。

最後になりましたが、ごだわり抜かれた最高の舞台を用意していただいた運営者の皆様に感謝の言葉を記したいと思います。春インカレを開催していただきありがとうございました。

## 5. 2 女子選手権

### ◆ 1位 東北大学

#### 1走 長谷川 真子

昨年度の選手権リレーは、6位以内入賞を目指した中での驚きの優勝でした。今年度は、優勝を狙って優勝することを目標に掲げ、アドバイザーの真さんのもと、選手権立候補者6人で切磋琢磨してきました。本番、1走の私は11位と出遅れてしまいましたが、かつこいい走り、1位で帰ってきてくれた頼もしい後輩2人に感謝しています。昨年度優勝した時からずっと、もう一度ウィニングランをしたい、青葉燃ゆるを歌いたい、と思っていました。それを実現することができて、とても嬉しいです。応援してくれた方、今まで一緒に練習してきた方、支えてくれた方のおかげです。ありがとうございました。来年度も気持ちを新たに、みんなで頑張っていきましょう。最後になりましたが、インカレという最高の舞台を準備してくださった運営者の方々に、心より感謝を申し上げます。

#### 2走 高橋 友理奈

私の選手権リレーでの役目は、3走の伊佐野に優勝狙える位置で、欲を言えば、2位に差をつけて帰ってくることでした。その役割を最低限果たすことができて、ほっとする気持ちと、東北大が2連覇を達成することができて本当に嬉しい気持ちでいっぱいです。今まで一緒に戦ってくれた東北大の仲間、サポートして下さったコーチの方々、応援してくれたたくさんの方々には、本当に感謝しています。ありがとうございました。また、東北大女子は層が厚くなってきており、今回の春インカレでは、選手権リレー優勝だけでなく、WUR 優勝、女子新人特別表彰と、東北大女子の強さを多いに発揮することができたと思います。この調子でみんなで切磋琢磨しながら、来年も東北大が優勝して3連覇を達成できるよう、また頑張っていきたいと思います。

#### 3走 伊佐野 はる香

2015年度の春インカレは、選手権リレーに選手として出場したことも、ましてや優勝できたことも自分にとっては思いがけないことでした。そして優勝が決まったその日から、次の選手権リレーはちゃんと優勝したい、と思い続けて一年間やってきました。次第に思考が整理されてくると、優勝だけを狙って獲りに行きたい、獲ったらその時は素直に喜びたい、女子では久方ぶりとなる2連覇を達成して、何よりあの優勝をまぐれだと思わせない結果



を残したい、とより具体的な願望が見えてきて、気持ちを切らせない糧にしていました。しかしそれよりも、身近に競え合える女子選手がたくさんいる東北大の環境があり、ふと周りを見るたびに刺激をもらえるおかげで慢心することなく続けてこられたのだと思います。そしてこうして振り返ると、やはりリレー優勝は出場選手だけのものではないのだと改めて思います。これまで支えてくれた多くの方々への感謝とオリエンティアとして挑戦者の気持ちを忘れずに、また一年間上を目指していきます。

## ◆ 2位 筑波大学

### 3走 山岸 夏希

リレーという競技は個人種目ではない。三人で走るだけではない。一人一人のタイムの合計ではなく三人の「繋いだ」タイムの成果だということを実感しました。私はただ走っただけで繋ぐことが出来ませんでした。もし順位が変わらなくてもチームのために全力を尽くすことが大切です。順位と結果は違うものです。同じ2位でも1位のチームと何分差であるかによって来年への課題もモチベーションも変わります。そう思わせてくれた、今回のリレーには感謝です。しかし、優勝をチームに届けられなかった悔しさはいつまでも残っています。

筑波大学女子は、大会当日に出場できただけでも奇跡でした。2日前までは大会出場を悩むメンバーもいました。一人一人の力はとても力強いのに、バラバラを向いていて、お互いのことを信頼しきれなくて、そんなではなかなか一つの大きな力は生まれません。結果として個々人のベストは尽くせたと思いますがチームとしてのベストは出せていません。来年は、みんなで、チームとして、同じ方向を向き、優勝を目指し勝ち取ります。東北大に勝つのではなく、すべての学校に勝ちます。挑んでください、全力で戦いに行きます。筑波女子は最強です。



## ◆ 3位 実践女子大学

### 1走 立花 和祈

実践女子大学が選手権リレー3位という結果を残せたことをとても嬉しく思います。2年の私が4年生とのリレーセレクションに参加し、本番で1走を任されたことは自分にとって大きなものでした。3位入賞と決まったときの喜びは忘れられません。お世話になった4年生との最後の春インカレを、オフィシャルさんを含めて、実践のみんなで笑って終わられたことが今でもとて



も嬉しいです。たくさんの方の支えがあったから達成できた目標だと思います。ありがとうございました。

## 2走 中丸 祝子

入賞者コメントを書かせて頂けるとは、インカレ前に想像していませんでした。実践女子大学として、6年ぶりに選手権リレーで入賞できたことを心から嬉しく思います。3人で繋いだ結果ではありますが、4年の小村と4人で競い合えたからこそまでの結果を残せました。実践女子大学を見守ってくださったオフィシャルの方々、応援を言葉をかけてくれたOLKの皆さんのおかげでもあります。この場を借りて、感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 3走 石神 愛海

今回のリレーで実践女子大学が3位に入賞できてとても嬉しいです。私は、2年生で初めて選手権リレーを走り、その頃同じチームになった先輩達から実践の旗を表彰台にのせたいという思いを受け継ぎました。昨年のリレーではDISQとなり、その悔しさを晴らすため選手権リレーを目指してくれたのが、秋インカレの時点で4人いました。そこで4人いることが強くなれたきっかけです。誰がでても勝てるチームになりました。当日は、誰かが頑張るのではなく、3人で頑張ることができたからこそ3位になれたのだと思います。わきちゃん、中丸が私へ繋いでくれたから私も頑張れました。本当に楽しいレースをさせてもらえたなと思います。一緒に頑張ってくれた実践生、オフィシャルさんありがとうございました。

## ◆ 4位 金沢大学

### 1走 木村 史依

金沢大学は毎年女子選手権リレーで優勝を目指していましたが、今回も優勝を逃してしまいました。1位と2位の東北大、筑波大とのタイム差は大きく、優勝するには実力が足りなかったのだと素直に思っています。

私は2年生の時から選手権でリレーを走ってきましたが、今までは勝ちを意識しすぎて思うように走れたことがありませんでした。今回は勝ちたいという思いよりも一緒に走る後輩2人にリレーの楽しさを知ってほしい、1年生には初めてのインカレリレーを見て少しでも何か感じてほしい、という思いの方が大きかったため、私自身あまり気を張らずに楽しんで走ることができました。

後輩たちが今回のインカレで何を感じ、そして次からはどんな目標を掲げてリレーを走るのかは私にはわかりませんが、それは実際に走る姿を見て応援して知りたいと思います。

最後になりますが、OB・OGの先輩方、部員の皆さん、応援していただきありがとうございました。あと、男子は優勝おめでとございます。

## ◆ 5位 名古屋大学

### 2走 長崎 早也香

1走の中村先輩、2走の川島先輩と一緒に走れる最後の機会にインカレメダルを持ち帰ることができたのは素直に嬉しいです。

名古屋大学オリエンテーリング部は私の3個上の代で10何年ぶりに復活し、人数が少ない中で活動しています。しかし、練習会にいくとランオブ指導して下さったり、インカレ前に地図読み用の地図を毎日送って下さったりと面倒見のいい先輩方に恵まれとても感謝しています。

今年のインカレは選手権だけではありません。同期の片桐はMIX優勝、1年の河村はMIX3位と名大女子全員がメダルを獲得することができました。先輩方は卒業してしまいましたが、名大女子はまだまだ強いんだということをお次のインカレリレーで示せたらいいなと思います。最後に、一緒に努力して下さった部員の皆様、サポートしてくださったコーチの方々、そして素晴らしい大会を運営して下さった方々に感謝申し上げます。

## ◆ 6位 千葉大学

### 1走 森谷 風香

自分のレースは散々でしたが、2走3走と先輩同期が繋いでくれ、劇的な追い上げで入賞することができました。入賞が決まった時は嬉しくて感極まって泣いてしまいましたが、自分のせいで順位を落としてしまったことが悔しくもありました。またリレーエリートになれるよう頑張って、次こそはチームに貢献したいです。

### 2走 小山 智子

ミドル一般クラスの私が選手権クラスの後輩2人と同じチームということがプレッシャーに感じることもありました。しかし前日の2人の活躍を見て、自分の役目は2人を信じてしっかりバトンを繋ぐことだと自覚し、本番では自分の競技に集中することができました。リレーならではの一体感、チームプレーを経験することができ、2人に感謝しています。また支えてくれた部員みんな、先輩方、本当にありがとうございました。この経験を次に生かせるように頑張ります。

### 3走 香取 菜穂

今回のリレーでは、目標であった、入賞を果たすことができ、とても嬉しかったです。昨年、私はリレーの1走として走りましたが、S→1でツボってしまい、2,3走の先輩方に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。今年はリベンジしたいと思っていましたが、3走として、やるべき事はできたのではないかと思います。一緒に走った森谷と小山さんにも感謝しています。来年はさらに上の順位を目指したいと思います。

## 6

# リレー競技 コース設定者コメント 堀 裕多

### 6.1 はじめに

リレー選手権クラスのコース設定を行うにあたり、念頭に置いたのは「選手権校を決定するのに相応しいコースを提供する」ことでした。ここで、リレー選手権校として相応しいのは以下の2点に秀でたチームであると考えました。

①1人1人がチーム、仲間のために走ることができる

②選手全員が高度なオリエンテーリング技術を有する

①については抜群の見通しを誇る本テレインの特性を活かし、競技中常に他の選手が見える状況を演出することを心がけました。また会場付近でのレッグを多くし、声援を力に変えることができるかという点も問うようにしました。以上の点を考慮することで、仲間のために、目の前の選手より1秒でも早くゴールするという想いが結果に繋がるようなコースにしました。

②については地形に頼らず方向を意識したオリエンテーリングができることを前提に、スピードを維持しながら正確なナビゲーションを行えるかどうかを基本の課題としました。また大きくミスをするレッグはなく、細かなルートチョイスやナビゲーションによって秒単位の差がつくコースにすることを意識しました。具体的には自分と距離のある特徴物をチェックポイントに設定でき、その上で正確に現在地が把握できるかという点を問うことを意識してコース作成を進めました。

### 6.2 コース解説

#### ◆ 男子選手権

##### S→1

一斉スタート直後という状況下で、整置等の手続きを確実にこなせるかどうかを課題としたレッグ。3パターンに振っているがどれ

も微妙に方向が異なるため、自分の進む正しい方向を維持できるかがポイントとなる。またスタートフラッグ前後での急激な視界の変化に対応できるかという課題も含めた。

##### 1→2→3

藪の処理の仕方と藪の中での方向維持を課題としたレッグ。前レッグと比べて藪の中では急激にスピードが落ちるが、我慢し確実に方向を維持できるかが鍵となる。

##### 3→4

オープンへと脱出する際のルートが分かれるレッグ。優勝校の3選手は皆異なるルートを選択しており、藪を真っ直ぐに切る、植生界を北西に進む、もしくは南方向へ脱出しいち早くオープンに抜けるルート別れた。このうち最速は北西の植生界沿いに脱出した大箭選手（1:22）であった。

— 大箭 歩(金沢1走, CZ)  
- - - 渡邊 壮(金沢2走, AY)  
..... 大竹 達也(金沢3走, BX)

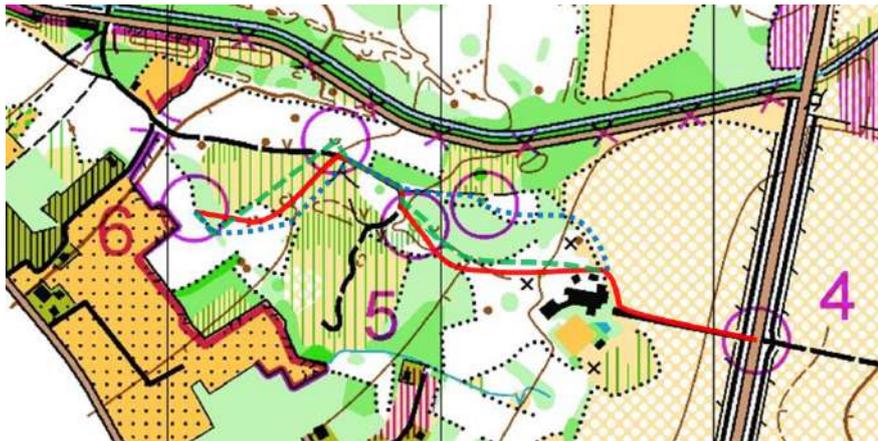


#### 4→5

本レグもスピードの変化に対応できるかどうかが課題である。道路横断後道走りから藪に突入した際にはスピードが低下し、ポストになかなか着かないという意識からショート、もしくはスピードが低下しがちであるが、思いきってポストまで走り切ることができるかどうかで差がつくと思われる。

#### 5→6

オープンハッチをどう処理するかがポイント。切る距離が短い箇所を選び6番のB藪を南から巻くルートや、オープン避けてB藪を北から巻くルートが想定される。ここでは3選手ともオープンを切り南まわりでアタックしている。大会当日はオープンに雪が積もり走行可能性が低下していたため、現地でルートを変更した選手もいたかもしれない。場合によってはその際の判断速度でも秒単位の差が出る可能性がある。

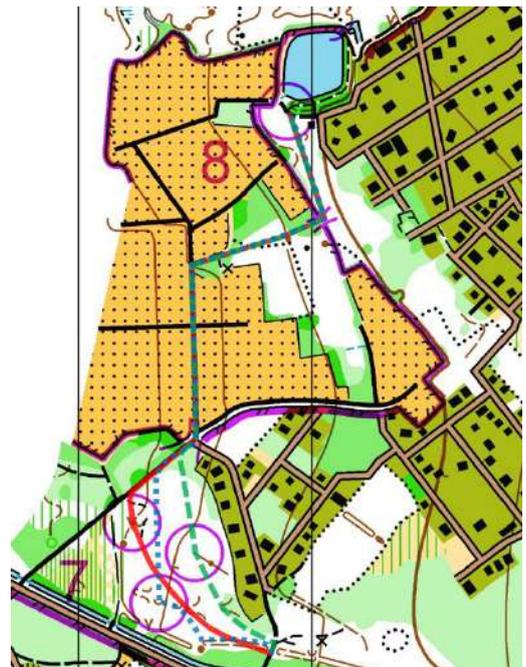


#### 6→7

二番道から外れてアタックする際、他の選手につられることなく方向維持できるかが課題。補助等高線で表記された沢は現地でも確認しやすく、チェックポイントとして有効であった。なおここでは識別番号100のコントロールをとるパターンが距離、難易度的に有利となりタイム差が生じる。

#### 7→8

1つ目の渡河点後の分岐で、左右に大きくルートが分かれる。プランナー想定では分岐を左手に進み、右手の四番道を通って森林部に入るのがベストルートであった。優勝校の3選手とも左手に進むルートを選択しているが、右手に進むルートを選ぶ選手も複数名いた。

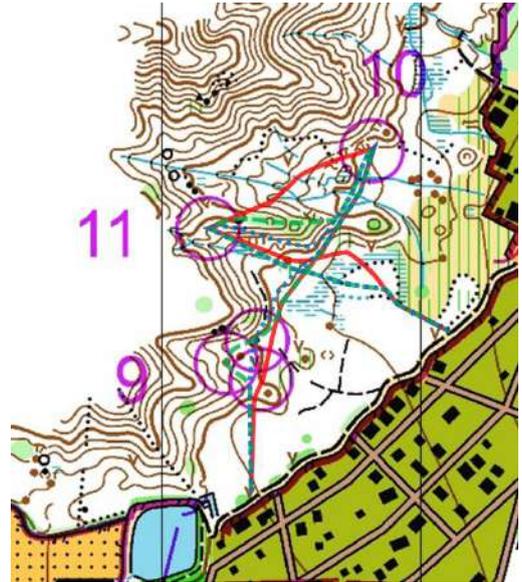


#### 8→9

誘導後、本コース中唯一の山塊部に入る。ここではパターンによりこぶのあるテラスを登るか巻くかでルートが分かれる。ここで他の競技者に影響されず、自分のベストと考えるルートを買けるかを本レグでの課題とした。

## 9→10

レグ線上の尾根をどう処理するかを課題とした。鞍部で尾根を越えるのがベストであると思われるが、鞍部に向かうまでに斜面に流されて下ってしまうと鞍部手前の斜面がかなり急に見えてしまう。また 10 番が少し低い位置にあるので尾根を東から巻くというルートも選択肢として残る。



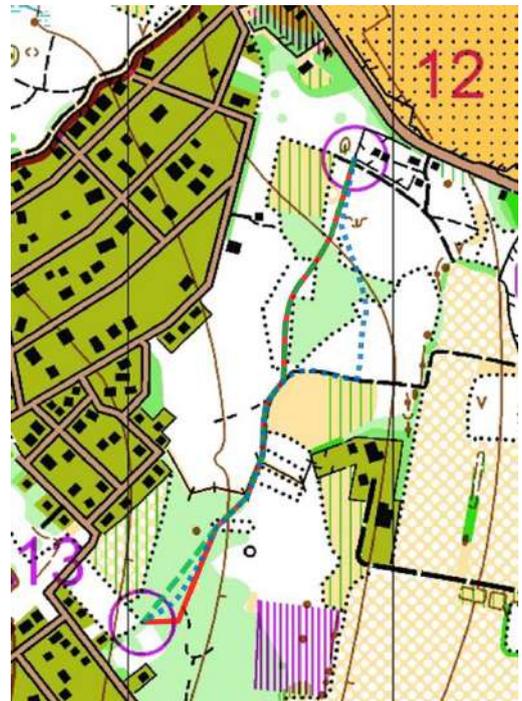
## 10→11

本コース中唯一、登り基調のレグとなっている。レース中盤での登坂力と斜面での方向維持を課題とした。11 番北の尾根を切る場所をきちんと当てなければ数秒のミスタイムに繋がる。本レグでは 3 選手とも異なるルートを選択しており、この中での最速は大竹選手であった。

## 11→12

沢を下るだけのレグではあるものの、下る際に方向、現在地を把握できているかによって湿地を渡る長さや距離に差が出ることを意図している。

また 12 番へのアタックで主要道を外れる場所についても、左手の柵の曲がり等を使って無駄なくこなしたい。



## 12→13

本コースの勝負レグである。

前半は手前にある B 藪の塊をどう処理するかを課題としている。直進気味に進み短くてすむ場所で藪を切る、もしくは西まわり、東まわりの 3 ルートを想定していた。藪部分には積雪があったため、現地状況も含めたルートチョイスが必要であった。

また後半部分は見通しの悪い中での直進を課題としている。藪に入る箇所やアタック方法(直接当てるのか、植生界を辿るのか)によっても差がつくと思われる。3 選手中の最速は渡邊選手 (3:06) であり、全体での最速は上島選手 (慶應義塾 2, 2:54) であった。

## 13→14

主要道を早めに外れて森林部を走るか、主要道を引っ張り一度オープンに出してからアタックする等のルートが考えられる。森林部からのアタックでは遠くからポストを視認できるがオープンに出してしまうと直前までポストが見えないという差もあった。優勝校の 3 選手は皆オープンに出るルートを選択している。

## 14→15

パターンを振っている部分で、識別番号 87 のコントロールをとるパターンが所要時間的に不利となるように調整している。

### 15→16

現地で藪沿いを走っていると、どこかでショートカットできるのではと考えてしまう可能性があるが、辛抱して植生界まで走った方が速い。

### 16→17

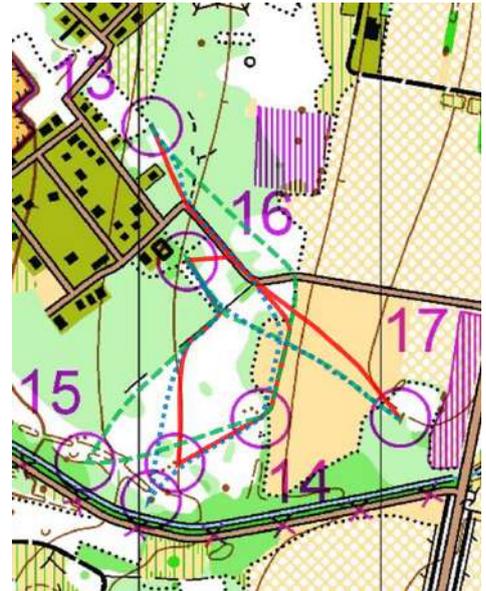
14番の課題と重複するが、直進気味に森林部を突っ切るか一度主要道に出るかでルートが分かれることを想定した。

### 17→18→19

割愛

### 19→20→21

オープンから山の中への切り替えとレース終盤での直進で精度を保てるかを課題としている。識別番号118のコントロールをとるパターンは難易度が高く距離も長くなるため時間差が生じる。パターンによる差で焦りを感じるようになるかもしれないがしっかりと割り切ることが大切である。



### 21→22

会場通過直後に直進の精度を要求するレッグ。パターンを振っておりここで大きなミスをした選手も多い。植生界等使える情報は多いがビジュアル後のスピードでそれら进行处理できるかどうか鍵となる。

### 22→23→24

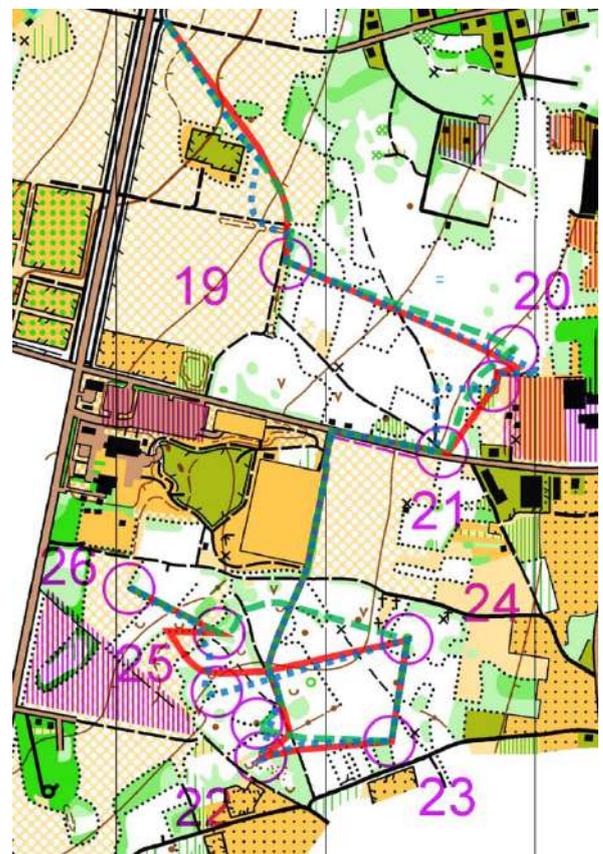
ショートレッグを繋ぐ部分。基本的な部分ではあるが、体の方向転換やコンパスワークを素早く正確にできるかどうかポイントとなる。

### 24→25

最後の勝負レッグ。レッグ前半は見通しが良く走れるがポスト付近は見通し、走行可能度共に悪化するためその切り替えを課題とした。

### 25→26→27→28→F

会場へ



## ◆ 女子選手権

基本的には男子選手権コースの短縮版となっている。以下に女子選手権のみのレッグならびに特筆すべきレッグを取り上げて解説する。

### S→1

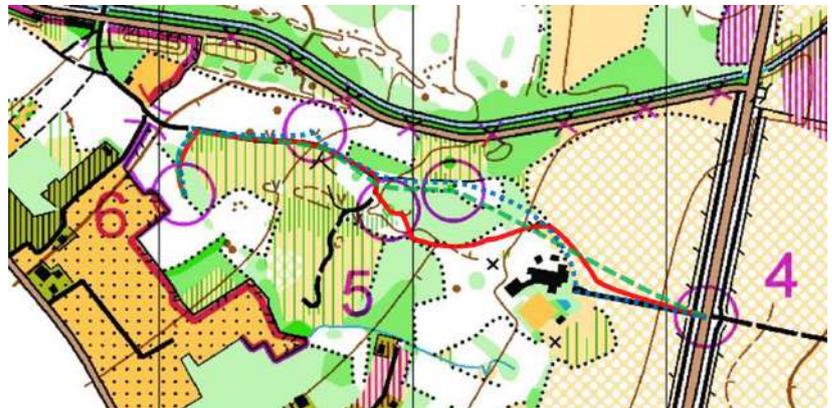
男子選手権と同じパターンで振られている。多くの選手がスタートフラッグ直後に森部分に入る中、分岐を北へ進むルートを選択しているが、こちらも試走段階で想定されていたルートである。

- 長谷川 真子(東北1走, BZ)
- - - 高橋 友理奈(東北2走, AX)
- ⋯⋯ 伊佐野 はる香(東北3走, CY)



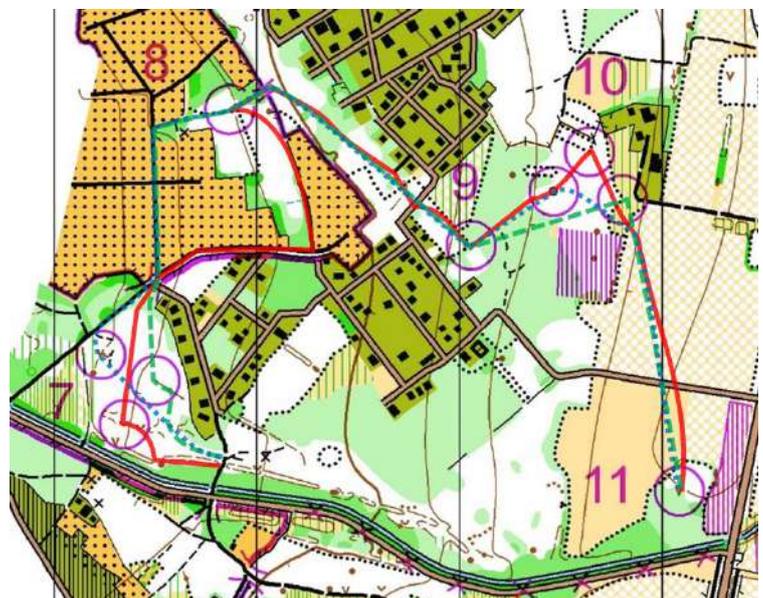
### 5→6

男子選手権校の3選手が皆南からアタックするルートを選択したのに対し、女子は3選手とも北側からアタックするルートを選択している。南回りは距離が短くなるがオープンハッチの状態が不透明でチャレンジングなルートであり、北回りは距離が延びてしまうが不安要素はなくより堅実なルートであるといえる。



### 8→9

主要道を横切るまで森林部を走り、その先の植生界に向けて走るレッグ。難易度は高くないが主要道までの距離が意外と長く、つい地図を見返したくなってしまうのではないだろうか。ミスを防ぐために確認をすることは必要であるが、可能な限り回数を少なくすることを目指したい。本レッグ最速は伊佐野選手(東北2, 2:08)。



### 9→10

藪の中での方向維持を課題としたレッグ。各パターンにおいて高めの難易度となっているが、3選手は難なくこなしている。

果樹園を走るレッグであるが、距離が長いので正確な方向を意識できているかどうかは秒単位の差に繋がる。

### 6.3 総括

はじめに述べたように、コース設定にあたっては選手権校を決めると同時に秒差の争いを演出することを意識していました。結果として男子選手権ではトップと2位が9秒差、また入賞ラインがトップから9分38秒であり例年以上に僅差の争いとなりました。また女子選手権クラスでは上位の差は開いたものの、入賞圏の順位が激しく入れ替わる激戦が繰り広げられました。選手たちによる熱戦は観戦者の皆様の目に焼き付いたことと思います。

レースの内容としては男子選手権トップが6.0分/km、女子選手権トップが7.3分/kmの超高速レースとなりました。一方、ラップ解析においてどこかのレッグで1分以上のミスタイムが出ている選手の割合は、男女合わせて全体の87%となりました。この数字はインカレでなければ、あるいはリレーでなければ大きく変わるのではないかと考えます。インカレという舞台ではこれだけの人数がミスをし得るということ、またレースでスピードを出すことはミスをするリスクを伴うということ、本大会を機に再認識して頂けたらと思います。ミスを防ぐため、最小限に抑えるためには整置等の基本的な手続きを確実に行うことが不可欠であり、何年経ってもその重要性は変わらないと考えています。選手の皆様には各々、自分が本気で走ったレースをしっかりと振り返り、今後活かして頂けたら幸いです。

### 6.4 おわりに

私見ですが、インカレリレーは選手権・一般関わらず自分を育ててくれたクラブへの恩返しのある場であると考えています。そのために選手権校に相応しいと考える要素に仲間のために走るという項目を含めました。現役生の皆様には今後も是非、チーム・仲間のために走る熱さ、楽しさを大切にして欲しいと考えております。

最後になりましたが、熱い戦いを繰り広げて下さった選手の皆様、応援で大会を盛り上げて下さった皆様、ならびに大会運営にご協力頂いた皆様に深く感謝致します。



## 8

## ミドル競技 スタートリスト

★印はシード選手です。

## ◆ ME

スタート時刻	氏名	学校・学年
11:30	田中 大貴	一橋大学 4
11:32	西村 駿	東京工業大学 4
11:34	井倉 幹大	東京大学 4
11:36	樋口 佳祐	名古屋大学 4
11:38	岩井 龍之介	京都大学 1
11:40	竹内 公一	名古屋大学 2
11:42	中野 喬博	東京大学 3
11:44	高野 兼也	新潟大学 3
11:46	山本 徳高	岡山大学 2
11:48	平山 遼太	東京大学 3
11:50	田中 悠	慶應義塾大学 4
11:52	橋本 知明	東京大学 4
11:54	菅野 柊斗	新潟大学 4
11:56	田中 創	大阪大学 2
11:58	糸 潤哉	東京大学 3
12:00	松本 萌希	京都大学 2
12:02	渡邊 壮	金沢大学 3
12:04	種市 雅也	東京大学 1
12:06	築地 孝和	神戸大学 4
12:08	中西 祐樹	京都大学 3
12:10	木島 佑輔	東京大学 4
12:12	小泉 惇平	東北大学 2
12:14	角田 貴大	横浜市立大学 3
12:16	南河 駿	名古屋大学 3
12:18	伴 広輝	京都大学 2
12:20	澤口 弘樹	早稲田大学 4
12:22	本村 汰一郎	金沢大学 2
12:24	横山 裕晃	東北大学 2
12:26	坂本 譲	東北大学 3
12:28	稲吉 勇人	名古屋大学 4
12:30	佐藤 俊太郎	東北大学 3
12:32	栗本 開	東京大学 4
12:34	佐藤 誠也	東北大学 2
12:36	岩瀬 史明	名古屋大学 3
12:38	竹内 元哉	東京大学 3
12:40	三浦 一将	名古屋大学 1
12:42	半沢 守	東北大学 4
12:44	堀尾 健太郎	名古屋大学 3

12:46	濱宇津 佑亮	東京大学 2
12:48	大竹 達也	金沢大学 4
12:50	滝川 真弘	東北大学 4
12:52	小松 栄輝★	東北大学 4
12:54	森田 椋也	京都大学 3
12:56	平原 誉士	京都大学 3
12:58	清水 敬太	東北大学 4
13:00	猪俣 祐貴★	東京大学 4
13:02	横堀 聖人	東京大学 2
13:03	小林 隆嗣★	東北大学 3
13:04	大田 将司	一橋大学 2
13:06	高野 柁人	東北大学 4
13:10	葛野 力	京都大学 4
13:12	下江 裕貴	広島大学 3
13:14	伊藤 樹	横浜国立大学 2
13:16	稲森 剛★	横浜国立大学 2
13:18	橋本 正毅	東北大学 4
13:20	石山 良太	名古屋大学 4
13:22	近藤 恭一郎	京都大学 3
13:24	橘 孝祐★	横浜国立大学 4
13:26	佐藤 遼平	東京大学 2
13:28	和田 康次郎	慶應義塾大学 3
13:30	前中 脩人	東京大学 4
13:32	加藤 岬★	東京大学 3

◆ WE

スタート時刻	氏名	学校・学年
11:31	高瀬 優衣	金沢大学 1
11:33	燈田 真佑子	奈良女子大学 3
11:35	佐久間 文香	新潟大学 2
11:37	中村 茉菜	早稲田大学 4
11:39	藤井 菜実	椛山女学園大学 3
11:41	三浦 やよい	相模女子大学 3
11:43	香取 菜穂	千葉大学 2
11:45	高橋 友理奈	東北大学 2
11:47	川島 実紗	名古屋大学 4
11:49	大類 茉美	ワリ女学院大学 3
11:51	佐野 萌子	京都女子大学 2
11:53	石神 愛海	実践女子大学 4
11:55	田中 圭	武蔵野大学 4
11:57	本間 実季	東北大学 4
11:59	森谷 風香	千葉大学 2
12:01	立花 和祈	実践女子大学 2
12:03	鈴木 直美	筑波大学 3
12:05	増田 七彩	東京大学 4
12:07	椎名 麻美	茨城大学 4
12:09	木村 史依★	金沢大学 4
12:11	木村 るび子	立教大学 2
12:13	石野 陽子	京都大学 4
12:15	松島 彩夏	立教大学 4
12:17	長谷川 真子★	東北大学 3
12:19	小川 茉乃	茨城大学 4
12:21	山森 汐莉	金沢大学 2
12:23	鈴木 友紀乃	新潟大学 3
12:25	山岸 夏希★	筑波大学 2
12:27	長崎 早也香	名古屋大学 3
12:29	帯金 未歩	大阪大学 4
12:31	鈴木 彩可	金沢大学 3
12:33	勝山 佳恵★	茨城大学 2

## 9

## 成績

## 6.1

## ミドル競技 選手権の部

## ◆ ME

順位	氏名	記録	学校・学年
1	猪俣 祐貴	0:34:36	東京大学 4
2	渡邊 壮	0:35:43	金沢大学 3
3	前中 脩人	0:35:48	東京大学 4
4	小林 隆嗣	0:35:51	東北大学 3
5	稲森 剛	0:36:19	横浜国立大学 2
6	高野 兼也	0:36:23	新潟大学 3
7	大田 将司	0:36:26	一橋大学 2
8	平原 誉士	0:36:53	京都大学 3
9	種市 雅也	0:37:29	東京大学 1
10	濱宇津 佑亮	0:37:33	東京大学 2
11	菅野 柊斗	0:37:34	新潟大学 4
11	栗本 開	0:37:34	東京大学 4
13	佐藤 俊太郎	0:38:02	東北大学 3
14	木島 佑輔	0:38:27	東京大学 4
15	石山 良太	0:38:43	名古屋大学 4
16	田中 悠	0:38:57	慶應義塾大学 4
17	堀尾 健太郎	0:39:03	名古屋大学 3
18	伴 広輝	0:39:21	京都大学 2
18	佐藤 遼平	0:39:21	東京大学 2
20	竹内 元哉	0:39:24	東京大学 3
21	滝川 真弘	0:39:25	東北大学 4
22	横山 裕晃	0:39:37	東北大学 2
23	田中 大貴	0:39:41	一橋大学 4
24	清水 敬太	0:39:49	東北大学 4
25	岩瀬 史明	0:39:50	名古屋大学 3
26	築地 孝和	0:39:52	神戸大学 4
27	西村 駿	0:40:01	東京工業大学 4
28	糸 潤哉	0:40:12	東京大学 3
29	伊藤 樹	0:40:15	横浜国立大学 2
30	三浦 一将	0:40:42	名古屋大学 1
31	平山 遼太	0:40:47	東京大学 3
32	橋 孝祐	0:41:07	横浜国立大学 4
33	南河 駿	0:41:19	名古屋大学 3
34	橋本 正毅	0:41:33	東北大学 4
35	田中 創	0:41:47	大阪大学 2
36	澤口 弘樹	0:41:57	早稲田大学 4
37	竹内 公一	0:42:13	名古屋大学 2
38	横堀 聖人	0:42:20	東京大学 2
39	葛野 力	0:42:38	京都大学 4

40	中野 喬博	0:42:39	東京大学 3
41	近藤 恭一郎	0:43:11	京都大学 3
42	高野 証人	0:43:13	東北大学 4
43	角田 貴大	0:43:49	横浜市立大学 3
44	坂本 譲	0:43:54	東北大学 3
45	中西 祐樹	0:44:27	京都大学 3
46	松本 萌希	0:44:30	京都大学 2
47	橋本 知明	0:44:36	東京大学 4
48	和田 康次郎	0:45:24	慶應義塾大学 3
49	半沢 守	0:45:48	東北大学 4
50	岩井 龍之介	0:46:42	京都大学 1
51	山本 徳高	0:47:46	岡山大学 2
52	稲吉 勇人	0:47:54	名古屋大学 4
53	本村 汰一郎	0:49:28	金沢大学 2
	井倉 幹大	DISQ	東京大学 4
	樋口 佳祐	DISQ	名古屋大学 4
	小泉 惇平	DISQ	東北大学 2
	佐藤 誠也	DISQ	東北大学 2
	大竹 達也	DISQ	金沢大学 4
	小松 栄輝	DISQ	東北大学 4
	森田 棕也	DISQ	京都大学 3
	下江 裕貴	DISQ	広島大学 3
	加藤 岬	DISQ	東京大学 3

◆ WE

順位	氏名	記録	学校・学年
1	森谷 風香	0:39:39	千葉大学 2
2	中村 茉菜	0:40:25	早稲田大学 4
2	山森 汐莉	0:40:25	金沢大学 2
4	高橋 友理奈	0:41:41	東北大学 2
5	勝山 佳恵	0:43:11	茨城大学 2
6	松島 彩夏	0:43:31	立教大学 4
7	香取 菜穂	0:43:42	千葉大学 2
7	田中 圭	0:43:42	武蔵野大学 4
7	増田 七彩	0:43:42	東京大学 4
10	山岸 夏希	0:44:13	筑波大学 2
11	本間 実季	0:44:25	東北大学 4
12	燈田 真佑子	0:44:42	奈良女子大学 3
12	大類 茉美	0:44:42	ワイルドガールズ学院大学 3
14	帯金 未歩	0:45:18	大阪大学 4
15	木村 るび子	0:45:23	立教大学 2
16	石神 愛海	0:45:39	実践女子大学 4
17	三浦 やよい	0:45:48	相模女子大学 3
18	佐野 萌子	0:45:53	京都女子大学 2
19	長谷川 真子	0:46:14	東北大学 3
20	長崎 早也香	0:47:15	名古屋大学 3
21	木村 史依	0:47:28	金沢大学 4
22	立花 和祈	0:47:45	実践女子大学 2
23	椎名 麻美	0:47:49	茨城大学 4
24	藤井 菜実	0:48:10	椛山女学園大学 3
25	小川 茉乃	0:49:04	茨城大学 4
26	川島 実紗	0:49:07	名古屋大学 4
27	石野 陽子	0:50:45	京都大学 4
28	鈴木 彩可	0:51:51	金沢大学 3
29	鈴木 友紀乃	0:52:01	新潟大学 3
30	高瀬 優衣	0:57:56	金沢大学 1
31	佐久間 文香	0:58:56	新潟大学 2
32	鈴木 直美	0:59:52	筑波大学 3

## 6. 2

## ミドル競技 一般の部

## ◆ MUA1

順位	氏名	記録	学校・学年
1	松尾 怜治	0:29:32	東京大学 3
2	照井 雄大	0:30:54	東北大学 4
3	杉浦 弘太郎	0:31:26	名古屋大学 3
4	有賀 裕亮	0:32:28	早稲田大学 3
5	川田 将太	0:32:31	慶應義塾大学 3
6	小原 和彦	0:32:44	東京工業大学 2
6	秋山 周平	0:32:44	大阪大学 4
8	瀬川 出	0:33:39	東京大学 3
8	楠 健志	0:33:39	筑波大学 2
10	福永 貴弘	0:33:45	東北大学 2
11	田口 茂樹	0:34:30	岩手大学 4
12	谷口 文弥	0:34:56	東京大学 2
13	中浴 広樹	0:35:42	千葉大学 4
14	椎名 渉	0:35:51	東京工業大学 2
15	今泉 将	0:35:59	名古屋大学 3
16	古川 智也	0:36:12	金沢大学 2
17	稲岡 雄介	0:36:22	大阪大学 2
18	松浦 知佑	0:36:29	大阪大学 4
19	益村 晃司	0:36:43	広島大学 3
20	吉澤 雄大	0:36:49	慶應義塾大学 3
21	坂野 翔哉	0:36:58	東京理科大学 3
22	大東 祐汰	0:37:04	東京大学 3
23	吉野 拓海	0:37:20	新潟大学 4
24	大田 拓穂	0:37:23	東京工業大学 4
25	清水 龍太	0:37:25	金沢大学 3
26	中野 航友	0:37:52	千葉大学 3
27	牧内 祐介	0:37:54	京都大学 4
28	野田 昌太郎	0:37:58	名古屋大学 3
29	越智 純毅	0:38:08	京都大学 3
30	瀬尾 峻汰	0:38:14	京都大学 4
31	森元 駿介	0:38:25	横浜国立大学 2
32	深野 広大	0:38:44	慶應義塾大学 2
33	斉田 圭吾	0:38:49	東京大学 3
34	乙部 博章	0:38:52	東北大学 4
35	林 雅人	0:39:45	名古屋大学 2
36	大川 拓哉	0:39:56	東北大学 4
37	大塩 耕平	0:40:14	筑波大学 3
38	重石 尚樹	0:40:35	岩手大学 3
39	小森 太郎	0:40:36	筑波大学 3
40	橋本 航汰	0:40:37	東北大学 4
41	上野 渉	0:40:39	東北大学 2
42	竹内 孝	0:40:42	京都大学 4
43	岡 遼汰郎	0:40:52	東京大学 2

44	杉原 輝俊	0:41:07	茨城大学 3
45	山内 崇弘	0:41:09	名古屋大学 4
46	石井 悠太	0:41:51	横浜国立大学 2
47	石井 大成	0:41:57	新潟大学 2
48	見目 憲秋	0:42:27	早稲田大学 4
49	赤井 章吾	0:42:29	東北大学 3
50	彦坂 諭志	0:42:57	名古屋大学 4
51	村山 恒介	0:43:19	名古屋大学 3
52	坂井 浩紀	0:43:28	北海道大学 4
53	砂原 和允	0:43:47	東京工業大学 4
54	木下 涼雅	0:44:28	金沢工業大学 3
55	結城 慧亮	0:44:39	福島大学 2
56	福岡 憲彦	0:45:08	京都大学 2
57	川崎 翔	0:45:11	茨城大学 2
58	澤村 健司	0:45:12	東京理科大学 2
59	戸田 聖人	0:45:17	北海道大学 3
60	柴田 龍一	0:45:18	大阪大学 3
61	寺西 翔	0:45:57	金沢大学 2
62	松本 龍之介	0:46:04	北海道大学 3
63	辻岡 尚太郎	0:46:21	金沢大学 2
64	青田 正樹	0:46:31	新潟大学 2
65	石谷 貴英	0:46:42	金沢大学 3
66	小山 信也	0:47:26	横浜国立大学 2
67	稲垣 善太	0:47:29	早稲田大学 3
68	遠藤 匠真	0:47:53	大阪大学 2
69	宮川 大輝	0:47:56	名古屋大学 2
70	北川 賢也	0:48:18	横浜国立大学 2
70	吉岡 英晃	0:48:18	京都大学 2
72	土田 聡史	0:48:22	新潟大学 3
73	石田 悠人	0:48:32	大阪大学 2
74	菊池 理	0:48:38	新潟大学 2
75	佐藤 建志	0:50:24	東北大学 4
76	細 正隆	0:50:37	東北大学 4
77	犬塚 眞太郎	0:50:55	早稲田大学 4
78	執行 雄樹	0:51:29	大阪大学 3
79	佐藤 真悟	0:51:30	大阪大学 4
80	矢野 峻平	0:55:02	大阪大学 3
81	井上 悟史	0:55:52	東京工業大学 4
82	王丸 仁志	0:57:04	東京理科大学 2
	矢部 謙太	1:01:44	東北大学 4
	小野 駿介	DISQ	東京工業大学 3

◆ MUA2

順位	氏名	記録	学校・学年
1	是永 大地	0:30:16	名古屋大学 3
2	友田 雅大	0:32:39	早稲田大学 3
3	塩平 真士	0:32:44	北海道大学 2
4	新田見 優輝	0:33:27	東京大学 2
5	齋藤 佑樹	0:33:44	早稲田大学 2
6	桑原 大樹	0:33:47	東京大学 4
7	高本 育弥	0:33:54	東北大学 2
8	長井 健太	0:33:58	東京農工大学 2
9	吉原 幸輝	0:34:10	大阪大学 2
10	小柏 景司	0:35:20	新潟大学 3
11	桑原 恒平	0:35:26	東京工業大学 3
12	増田 健也	0:35:35	東京大学 3
13	小泉 知貴	0:35:47	慶應義塾大学 4
14	井上 雄斗	0:36:18	東北大学 2
15	小平 修	0:36:25	東北大学 2
16	堀江 優貴	0:36:42	東北大学 3
17	緒方 空人	0:36:46	大阪大学 3
18	村杉 英昭	0:36:47	東北大学 4
19	八木 颯	0:37:02	東北大学 3
20	高久 匠	0:37:12	岩手大学 4
21	山森 聡	0:37:16	京都大学 3
22	芳賀 太史	0:37:22	東京工業大学 4
23	浅井 迅馬	0:37:31	京都大学 4
24	稲田 優幸	0:37:57	茨城大学 4
25	近藤 吉史	0:37:59	大阪大学 3
26	出原 優一	0:38:35	東京大学 2
27	三科 圭史	0:38:39	東京大学 3
28	岩城 大行	0:39:14	大阪大学 3
29	武田 悠作	0:39:20	東京工業大学 3
30	廣田 幸起	0:39:28	大阪大学 3
31	植田 翔大	0:39:31	東京大学 3
32	小松 宗一郎	0:39:44	新潟大学 2
33	神谷 周作	0:39:55	名古屋大学 4
34	大久保 雄真	0:39:57	東京工業大学 2
35	君成田 智裕	0:40:01	岩手大学 4
36	田村 朋宏	0:40:13	早稲田大学 4
37	清川 裕樹	0:40:49	大阪大学 3
38	山口 雄太	0:40:54	東京大学 4
39	森泉 達貴	0:40:56	早稲田大学 2
40	日隈 友也	0:41:14	東北大学 4
41	黒澤 祐貴	0:41:46	東北大学 2
42	実藤 俊太	0:41:47	京都大学 4
43	前畑 健人	0:42:21	筑波大学 3
44	村上 遼太	0:42:23	東京工業大学 3
45	加藤 宏明	0:42:45	名古屋大学 2

46	吉井 謙太	0:42:56	静岡大学 3
47	高橋 一平	0:42:57	静岡大学 3
48	加茂 暢也	0:43:07	京都大学 3
49	中原 惇太	0:43:21	東京農工大学 3
50	小野寺 航	0:43:24	東京農工大学 3
51	瀧下 真一	0:43:28	静岡大学 2
52	結城 大瑚	0:43:55	千葉大学 2
53	塚澤 謙士郎	0:45:04	岩手県立大学 4
54	安達 郁哉	0:45:17	筑波大学 2
55	松永 佳大	0:45:26	京都大学 2
56	西村 肇倫	0:46:01	東北大学 2
57	山田 翔太	0:46:41	千葉大学 3
58	高橋 和総	0:47:05	横浜市立大学 2
59	瀧本 優貴	0:47:33	福島大学 3
60	平野 光	0:48:39	東京大学 3
61	吉崎 薫登	0:48:49	静岡大学 4
62	瀨川 桃加	0:49:08	東京工業大学 2
63	濱本 徹	0:49:23	東京工業大学 3
64	島松 龍矢	0:50:13	北海道大学 2
65	斉藤 凌	0:50:24	東京工業大学 3
66	岡田 悠馬	0:50:28	茨城大学 4
67	田中 創士	0:50:35	横浜国立大学 3
68	日吉 将大	0:50:55	金沢大学 2
69	山下部 慧	0:50:56	新潟大学 2
70	籠田 巧也	0:53:00	茨城大学 2
71	安達 悠人	0:53:18	金沢大学 2
72	小山 友綺	0:53:25	金沢大学 2
73	榎本 有作	0:53:47	千葉大学 4
74	林 浩平	0:54:04	筑波大学 4
75	岡本 仁志	0:54:57	北海道大学 4
76	植木 崇司	0:56:11	金沢工業大学 2
77	織田 海斗	0:56:49	早稲田大学 2
78	坂上 弘輝	0:57:56	横浜市立大学 2
	三本杉 武大	1:00:59	福島大学 4
	久保田 詞也	1:37:36	新潟大学 4
	瀧澤 修人	DISQ	一橋大学 3
	小林 日向	DISQ	東京大学 2
	林 龍之介	DISQ	北海道大学 4
	神谷 孫斗	DISQ	金沢大学 2

◆ MUA3

順位	氏名	記録	学校・学年
1	上島 浩平	0:28:43	慶應義塾大学 2
2	柴沼 健	0:30:12	早稲田大学 2
3	小林 大悟	0:30:53	筑波大学 3
4	河野 大和	0:31:58	東京大学 3
5	中谷 鴻太	0:32:01	東京工業大学 3
6	宮本 樹	0:32:07	東京大学 2
7	郷 尚之	0:32:23	新潟大学 3
8	殿垣 佳治	0:32:48	東京大学 2
9	山本 大輝	0:33:14	金沢大学 4
10	田中 基成	0:34:24	筑波大学 4
11	岡本 洸彰	0:34:32	東京大学 2
12	大西 正倫	0:34:50	東京大学 4
13	熊谷 光起	0:35:04	名古屋大学 4
14	山口 雅裕	0:35:31	東京大学 4
15	刀根 大輔	0:35:35	東京大学 3
16	野崎 信介	0:36:00	金沢大学 4
17	周藤 裕	0:36:07	岩手大学 2
18	中野 優亮	0:36:38	名古屋大学 3
19	設楽 夏樹	0:37:06	新潟大学 2
20	高橋 郁磨	0:37:33	岩手大学 2
21	指田 真純	0:37:42	金沢大学 2
22	前野 達也	0:37:56	名古屋大学 2
23	中村 哲	0:38:05	京都大学 3
24	村井 智也	0:38:16	東京大学 2
25	三上 剛弘	0:38:23	東京工業大学 4
26	横田 智也	0:38:43	名古屋大学 3
27	三國 稔男	0:38:54	東北大学 2
28	西嶋 就平	0:39:16	名古屋大学 2
29	丸山 真輝	0:39:19	東北大学 2
30	浜野 奎	0:39:27	慶應義塾大学 2
31	齋藤 新平	0:39:35	東北大学 3
32	榎 智弘	0:39:57	一橋大学 4
33	三橋 武史	0:40:18	筑波大学 3
34	大箭 歩	0:40:23	金沢大学 3
35	上野 康平	0:40:38	東京工業大学 2
36	豊田 伸平	0:40:55	東京大学 2
37	佐藤 弘基	0:41:17	福島大学 4
38	廣島 和貴	0:41:25	東北大学 3
39	田中 翔大	0:41:57	東京大学 3
40	二村 真司	0:42:41	京都大学 2
41	井口 悠士	0:43:13	金沢大学 3
42	高松 涼	0:43:20	福島大学 2
43	岩切 泰和	0:43:23	神戸大学 4
44	関根 直紀	0:43:46	東北大学 3
45	山本 明史	0:44:00	京都大学 2

46	島田 雄史	0:44:29	東京工業大学 2
47	東森 正貴	0:44:34	横浜市立大学 3
48	杉山 涼	0:44:53	千葉大学 3
49	本田 涼磨	0:44:57	北海道大学 2
50	小池 裕介	0:45:05	大阪大学 3
51	三浦 大輝	0:45:08	福島大学 2
52	柏木 雄毅	0:45:27	北海道大学 3
53	小栗 淳之介	0:45:43	静岡大学 4
54	鹿島 健人	0:45:56	新潟大学 3
55	佐藤 充晃	0:45:57	名古屋大学 4
56	山越 広登	0:46:28	金沢大学 2
57	伊村 公志	0:46:47	名古屋大学 2
58	川本 真輝	0:46:56	北海道大学 2
59	小川 詔太郎	0:47:26	電気通信大学 2
60	市川 渉	0:47:38	東京工業大学 2
61	三村 公人	0:47:46	神戸大学 3
62	磯山 高志	0:48:51	東京農工大学 4
63	山下部 諒	0:48:59	東京工業大学 4
64	伊藤 拓己	0:49:24	千葉大学 4
65	柴山 享佑	0:49:27	東北大学 3
66	奥尾 優理	0:52:03	茨城大学 2
67	圓山 大貴	0:52:34	茨城大学 3
68	伊坂 太一	0:52:39	茨城大学 4
69	塩向 雅斗	0:53:01	千葉大学 4
70	齋藤 真矢	0:53:22	新潟大学 3
71	松本 崇志	0:53:42	東京農工大学 4
72	岩崎 正嗣	0:54:07	東北大学 2
73	松本 崇徳	0:54:31	東京農工大学 2
74	森下 浩行	0:55:05	大阪大学 4
75	藤原 秀人	0:55:14	大阪大学 3
76	柏本 雄士朗	0:57:12	大阪大学 4
77	大野 巨毅	0:58:59	筑波大学 2
	福澤 佑哉	1:02:10	名古屋大学 4
	相馬 智敦	1:06:54	福島大学 4
	唐崎 準也	1:08:43	京都大学 3
	青木 惇平	1:26:36	金沢工業大学 2
	田中 陽祐	DISQ	京都大学 2
	富山 稜真	DISQ	千葉大学 3
	千葉 悠斗	DISQ	横浜市立大学 3
	久野 元嗣	DISQ	千葉大学 3

◆ MUB

順位	氏名	記録	学校・学年
1	池田 慧	0:17:48	名古屋大学 4
2	澤田 潤	0:18:18	名古屋大学 3
3	上田 聖也	0:18:20	筑波大学 4
4	石井 達也	0:18:28	名古屋大学 3
5	清水 直	0:18:31	東京大学 2
6	横田 望	0:19:08	筑波大学 4
7	原田 慧吾	0:19:24	慶應義塾大学 2
8	河本 将毅	0:19:40	東京大学 2
9	藤倉 真太郎	0:19:44	筑波大学 3
10	花川 賢人	0:19:49	名古屋大学 2
11	三上 拓真	0:19:57	東京大学 2
12	神野 直紀	0:20:03	東京工業大学 2
13	齋藤 駿	0:20:26	静岡大学 2
14	藤本 翔太	0:20:32	東京工業大学 2
15	井島 知哉	0:20:44	東京大学 2
16	橋本 翔太郎	0:20:49	名古屋大学 2
17	長良 颯太	0:21:08	名古屋大学 3
18	清水 浩太	0:21:15	新潟大学 4
19	新井 喬之	0:21:42	東北大学 3
20	石原 拓己	0:21:45	岩手大学 2
21	村上 拓哉	0:21:50	千葉大学 4
22	甘粕 裕明	0:21:52	東北大学 3
23	田島 和明	0:22:02	筑波大学 4
24	吉川 拓寿	0:22:10	東北大学 4
25	谷田 幸隆	0:22:32	筑波大学 4
26	今野 駿作	0:22:37	金沢大学 2
27	大場 紫音	0:22:42	東北大学 3
28	松岡 慧	0:22:51	名古屋大学 4
29	小池 一輝	0:23:05	一橋大学 2
30	福井 智也	0:23:29	大阪大学 3
31	山浦 大輝	0:23:32	名古屋大学 2
32	的場 友昭	0:23:45	東京大学 2
33	松本 拓也	0:23:49	名古屋大学 4
34	福島 太陽	0:24:13	京都大学 3
35	岡本 晟太郎	0:24:15	名古屋大学 3
36	佐藤 優伎	0:24:29	静岡大学 3
37	藤田 眞汐	0:24:31	静岡大学 4
38	國分 英	0:24:32	東京大学 2
39	芦原 和樹	0:24:40	大阪大学 3
40	長柄 啓悟	0:24:48	名古屋大学 4
41	天野 靖大	0:25:12	名古屋大学 3
42	梅村 隼人	0:25:16	横浜市立大学 2
43	安間 海斗	0:25:29	一橋大学 2
44	本多 貴裕	0:25:50	名古屋大学 4
45	庄司 大輔	0:25:55	福島大学 4

46	小室 慎也	0:25:55	東北大学 4
46	毛利 廣元	0:25:55	東京工業大学 2
48	木村 晃世	0:26:22	名古屋大学 4
49	石上 朗	0:26:41	東北大学 3
50	佐藤 和真	0:26:55	神戸大学 2
51	齋藤 雅紀	0:26:56	東北大学 3
52	西田 成佑	0:27:04	東京大学 2
53	伊藤 雅哉	0:27:45	東北大学 4
54	松本 直大	0:27:47	筑波大学 4
55	山田 将輝	0:28:24	京都大学 2
56	尾崎 涼太	0:28:43	大阪大学 2
57	岩本 涼介	0:29:06	静岡大学 3
58	須田 真人	0:29:09	福島大学 2
59	齋藤 和哉	0:29:59	静岡大学 2
60	渡辺 慎平	0:30:16	横浜国立大学 2
61	仲上 浩豪	0:30:53	岩手大学 2
62	足立 将城	0:31:27	名古屋大学 4
63	前川 隆一	0:31:47	岩手大学 4
64	豊田 修矢	0:31:54	慶應義塾大学 2
65	渡邊 健太郎	0:33:20	筑波大学 3
66	菱田 大	0:33:42	早稲田大学 2
67	芝山 直希	0:34:58	茨城大学 2
68	山口 広太郎	0:37:49	静岡大学 2
69	檜脇 悠輔	0:38:52	東京工業大学 3
70	桑原 孝明	0:38:55	静岡大学 2
71	仁野平 拓	0:39:05	筑波大学 2
72	松田 伸拓	0:40:22	大阪大学 3
	大宮 雅智	DISQ	横浜市立大学 4

◆ MUF1

順位	氏名	記録	学校・学年
1	長岡 凌生	0:23:45	東北大学 1
2	川島 聖也	0:25:10	神戸大学 1
3	大橋 陽樹	0:25:12	東京大学 1
4	鳥居 洸太	0:25:40	東北大学 1
5	渡辺 鷹志	0:25:54	慶應義塾大学 1
5	裕田 捷将	0:25:54	大阪大学 1
7	西村 直哉	0:25:57	早稲田大学 1
8	高橋 駿	0:26:37	東北大学 1
9	湯浅 博晶	0:27:04	北海道大学 1
10	七五三 碧	0:27:06	茨城大学 1
11	石田 晴輝	0:27:16	東京大学 1
12	波多野 利樹	0:27:43	金沢大学 1
13	菅原 晨太郎	0:27:48	東北大学 1
14	西下 遼介	0:27:51	慶應義塾大学 1
15	渡邊 大地	0:27:53	東北大学 1
16	山本 哲也	0:27:59	金沢大学 1
17	高見澤 翔一	0:28:03	一橋大学 1
18	藤田 純矢	0:28:16	東京工業大学 1
19	斎藤 滉弥	0:28:34	東北大学 1
20	望月 ヤマト	0:28:41	茨城大学 1
21	澤田 陸	0:28:50	名古屋大学 1
22	藤原 真吾	0:28:56	関東学院大学 1
23	伊藤 光祐	0:29:08	東北大学 1
24	森田 夏水	0:29:27	早稲田大学 1
25	戸澤 貴志	0:29:33	横浜国立大学 1
25	地崎 匡哉	0:29:33	千葉大学 1
27	三好 将史	0:29:35	早稲田大学 1
28	杉本 舜	0:29:44	大阪大学 1
29	茶谷 知哉	0:29:54	名古屋大学 1
30	水田 達也	0:29:56	東北大学 1
31	大田 雄哉	0:30:26	慶應義塾大学 1
32	比企野 純一	0:30:27	東京大学 1
33	谷口 恵祐	0:30:29	東北大学 1
34	福山 亮部	0:30:31	京都大学 1
35	池田 京史	0:30:55	千葉大学 1
36	古村 淳吉	0:31:33	北海道大学 1
37	伊藤 直行	0:32:14	名古屋大学 1
38	上村 太城	0:32:26	慶應義塾大学 1
39	瀬領 勇司	0:32:28	京都大学 1
40	沖中 陽幸	0:32:34	京都大学 1
41	中村 直暉	0:33:28	横浜国立大学 1
42	茂原 瑞基	0:33:30	慶應義塾大学 1
43	西村 秀斗	0:33:59	金沢大学 1
44	田口 滉一	0:34:04	東京工業大学 1
45	久米 悠介	0:34:16	東北大学 1

46	佐藤 公洋	0:34:50	東京大学 1
47	内田 和志	0:35:02	大阪大学 1
48	吉田 涼哉	0:35:18	金沢大学 1
49	椛澤 朋之	0:35:24	北海道大学 1
50	豊國 郁人	0:35:43	京都大学 1
51	岡田 怜真	0:36:06	東京工業大学 1
52	藤本 卓嗣	0:36:07	北海道大学 1
53	安部 和弥	0:36:14	大阪大学 1
54	古屋 洸	0:36:24	東北大学 1
55	池宮 大稀	0:37:15	東北大学 1
56	鈴木 大喜	0:37:23	筑波大学 1
57	大橋 遼	0:37:23	早稲田大学 1
58	桑山 倫博	0:37:37	静岡大学 1
59	白鳥 大毅	0:37:41	静岡大学 1
60	難波 拓真	0:37:52	横浜国立大学 1
61	小林 健治	0:37:53	静岡大学 1
62	海老原 稜大	0:38:00	一橋大学 1
63	杉浦 智樹	0:38:07	名古屋大学 1
64	萩原 素晴	0:38:17	金沢大学 1
65	後藤 将夫	0:38:18	東京大学 1
66	高本 章寛	0:39:53	筑波大学 1
67	片桐 悟	0:40:21	静岡大学 1
68	佐藤 颯人	0:40:30	一橋大学 1
69	小野 純哉	0:41:18	新潟大学 1
70	南雲 裕貴	0:41:35	名古屋大学 1
71	小塩 健介	0:42:07	東北大学 1
72	荒木 亮哉	0:42:57	京都大学 1
73	辻村 尊之	0:44:13	神戸大学 1
74	吉田 和生	0:45:23	茨城大学 1
75	丸山 哲平	0:45:50	名古屋大学 1
76	吉田 亘希	0:46:15	北海道大学 1
77	吉田 輝	0:46:33	新潟大学 1
78	田中 智大	0:47:29	東京農工大学 1
79	榎谷 智哉	0:50:26	東京農工大学 1
80	出口 智士	0:53:47	名古屋大学 1
81	梶川 光一	0:56:57	電気通信大学 1
82	池田 卓弥	0:58:13	横浜国立大学 1
	桃井 陽佑	DISQ	慶應義塾大学 1
	外石 裕太郎	DISQ	新潟大学 1
	玉井 晃平	DISQ	神戸大学 1
	小池 棕介	DISQ	京都大学 1

◆ MUF2

順位	氏名	記録	学校・学年
1	北見 匠	0:21:57	東北大学 1
2	下江 健史	0:22:22	広島大学 1
3	長谷川 望	0:23:10	早稲田大学 1
4	山川 登	0:24:23	東京大学 1
5	大野 絢平	0:24:26	京都大学 1
6	常見 圭汰	0:24:37	新潟大学 1
7	三瀬 遼太郎	0:24:38	早稲田大学 1
8	青芳 龍	0:24:58	東北大学 1
8	種澤 遼太郎	0:24:58	東北大学 1
10	田中 駿行	0:25:03	大阪大学 1
11	若松 甫	0:25:05	東京工業大学 1
12	森河 俊成	0:25:16	京都大学 1
13	金津 玲於奈	0:25:21	名古屋大学 1
14	石川 拓武	0:25:47	東北大学 1
15	内海 瞭	0:25:56	早稲田大学 1
16	清水 俊祐	0:26:07	慶應義塾大学 1
16	大倉 峻吾	0:26:07	東京工業大学 1
18	早川 徹彦	0:26:16	東京農工大学 1
19	富田 智司	0:27:37	新潟大学 1
20	岩垣 和也	0:27:44	名古屋大学 1
21	大塚 駿	0:27:46	東北大学 1
22	小野 裕登	0:28:12	東京農工大学 1
23	長砂 太賀	0:28:23	大阪大学 1
24	金田 蓮	0:28:32	新潟大学 1
24	川口 真司	0:28:32	名古屋大学 1
26	上野 夏生	0:28:39	東京大学 1
27	虎走 脩平	0:28:47	静岡大学 1
28	木下 達仁	0:28:54	一橋大学 1
29	石原 湧樹	0:28:57	東京大学 1
30	川名 竣介	0:29:24	東京農工大学 1
31	佐藤 世帆	0:29:33	岩手大学 1
32	松本 陸	0:29:56	岩手大学 1
33	澤入 圭司	0:29:58	静岡大学 1
34	石田 大地	0:30:08	新潟大学 1
35	八重樫 篤矢	0:30:42	東北大学 1
36	今松 亮太	0:30:45	大阪大学 1
37	浅井 健杜	0:30:52	大阪大学 1
38	鈴木 康照	0:31:08	名古屋大学 1
39	吉澤 晃弥	0:31:09	北海道大学 1
40	尾山 直駿	0:31:20	東京工業大学 1
41	藤本 拓也	0:31:21	京都大学 1
41	床尾 瑛	0:31:21	京都大学 1
43	長江 有祐	0:31:28	東京大学 1
44	内山 悠真	0:31:56	筑波大学 1
45	渡邊 駿太	0:32:00	新潟大学 1

46	鈴木 佑	0:32:01	金沢大学 1
47	波多野 僚	0:32:17	東北大学 1
48	島崎 誠也	0:32:21	東北大学 1
49	石田 尚大	0:32:31	岩手大学 1
50	松崎 竜也	0:32:41	東京農工大学 1
51	林 俊充	0:33:24	岩手県立大学 1
52	渡邊 俊祐	0:33:28	東京理科大学 1
53	熊谷 新吉	0:33:42	岩手大学 1
54	後藤 和樹	0:34:09	一橋大学 1
55	郷 朝紀	0:35:36	東京農工大学 1
56	佐々木 海斗	0:35:46	岩手県立大学 1
57	中野 直生	0:35:57	筑波大学 1
58	河北 拓人	0:36:03	筑波大学 1
59	葉山 旺	0:36:18	名古屋大学 1
60	関塚 大誠	0:36:32	東京理科大学 1
61	杉江 孝士	0:37:07	名古屋大学 1
62	眞弓 拓馬	0:37:13	早稲田大学 1
63	菊池 宏希	0:37:14	東京農工大学 1
64	廣田 創己	0:37:32	千葉大学 1
65	奥田 陸	0:37:44	千葉大学 1
66	山田 光輝	0:37:46	横浜国立大学 1
67	後藤 幸大	0:38:02	東京大学 1
68	法月 奏太	0:38:13	東京工業大学 1
69	室谷 拓治	0:38:15	東北大学 1
70	大野 弘人	0:38:33	北海道大学 1
71	鳩 力之介	0:39:59	筑波大学 1
72	高坂 州	0:40:37	東京大学 1
73	正木 剛志	0:40:38	東京大学 1
74	杉田 和也	0:40:50	名古屋大学 1
75	池田 大悟	0:43:23	早稲田大学 1
76	中埜 博貴	0:44:57	早稲田大学 1
77	脇 慎一郎	0:45:25	名古屋大学 1
78	横山 司	0:46:11	筑波大学 1
79	山下 政泰	0:47:29	新潟大学 1
80	朝倉 紗斗至	0:51:18	電気通信大学 1
	辻 崇斗	DISQ	名古屋大学 1
	邊見 侑也	DISQ	東北大学 1
	棚上 裕生	DISQ	名古屋大学 1
	山本 智士	DISQ	名古屋大学 1

◆ WUA

順位	氏名	記録	学校・学年
1	村田 茉奈美	0:28:09	ワリ女学院大学 2
2	伊佐野 はる香	0:29:11	東北大学 2
3	小村 彩葵	0:29:56	実践女子大学 4
4	高橋 ひなの	0:30:58	東北大学 2
5	武田 紗知	0:31:21	東京農工大学 4
6	上妻 紅音	0:31:40	慶應義塾大学 3
7	櫻井 彩菜	0:31:49	相模女子大学 3
8	片桐 麻那	0:31:53	名古屋大学 3
9	臼井 沙耶香	0:32:01	東北大学 2
10	中丸 祝子	0:32:06	実践女子大学 4
11	中村 友香	0:32:22	名古屋大学 4
11	斎藤 里紗	0:32:22	岩手大学 4
13	森田 桜織	0:32:44	横浜市立大学 4
14	佐藤 あかり	0:32:59	岩手県立大学 3
15	土田 美和	0:33:02	横浜市立大学 4
16	和田 あゆみ	0:33:09	慶應義塾大学 2
17	小山 智子	0:33:31	千葉大学 3
18	千賀 幸	0:34:02	岩手大学 3
19	直井 萌香	0:34:03	筑波大学 4
20	吉岡 梨花子	0:34:06	北海道大学 4
21	成澤 春菜	0:34:24	ワリ女学院大学 3
22	三好 花奈	0:34:25	宮城学院女子大学 3
23	藤田 麻矢	0:34:49	岩手大学 4
24	田口 由季	0:34:53	千葉大学 3
25	藤本 朱子	0:34:57	宮城学院女子大学 2
26	青島 千映里	0:35:05	京都女子大学 3
27	星野 詩歩	0:35:25	椋山女学園大学 3
28	稲垣 秀奈美	0:35:28	千葉大学 2
29	橋爪 佳菜子	0:35:38	椋山女学園大学 3
30	横山 結女	0:35:44	椋山女学園大学 2
31	金林 優美	0:36:08	奈良女子大学 2
32	福山 美矩	0:36:19	椋山女学園大学 3
32	八木 千尋	0:36:19	東京農工大学 2
34	岡本 ひなの	0:36:54	奈良女子大学 2
35	堀内 かほる	0:37:18	東京農工大学 4
36	杉原 未奈	0:37:32	奈良女子大学 3
37	久保 志穂子	0:37:35	椋山女学園大学 4
38	林 奈々	0:37:52	相模女子大学 4
39	一宮 菜津美	0:37:54	宮城学院女子大学 2
40	吉武 もにか	0:37:55	新潟大学 2
41	若山 映令彩	0:38:02	岩手大学 3
42	佐藤 恵那	0:38:12	奈良女子大学 3
43	増田 風見花	0:38:28	実践女子大学 2
44	平入 麻衣	0:38:32	横浜市立大学 4
45	石戸谷 枝美	0:39:34	福島大学 2

46	吉澤 佳奈	0:39:51	日本女子大学 3
47	小林 晴美	0:40:07	実践女子大学 3
48	澤口 未来	0:40:11	岩手県立大学 2
49	井上 佳南	0:40:12	奈良女子大学 4
50	大野 真由莉	0:40:17	奈良女子大学 3
51	山本 穂波	0:40:18	椋山女学園大学 3
52	荻原 沙季	0:40:25	津田塾大学 2
53	坂本 有衣	0:40:28	金沢大学 2
54	西方 美羽	0:40:37	北海道大学 4
55	金澤 めぐみ	0:40:45	奈良女子大学 2
56	梶原 裕希	0:40:53	東京大学 4
57	杉寄 晏香	0:40:55	相模女子大学 2
58	金子 奈央	0:41:06	十文字女子大学 3
59	山田 祐理子	0:41:11	奈良女子大学 4
60	新井 梨子	0:41:34	東北大学 4
60	佐藤 未彩	0:41:34	宮城学院女子大学 3
62	金森 彩	0:41:41	金沢大学 2
63	ノディング 怜奈	0:41:43	相模女子大学 2
64	小野 花織	0:42:08	椋山女学園大学 2
65	小林 美早紀	0:42:15	岩手大学 2
66	吉澤 佳帆	0:42:41	相模女子大学 2
67	玉木 沙羅々	0:42:54	静岡大学 2
68	中島 緑里	0:43:22	立教大学 2
69	松江 裕子	0:43:36	北海道大学 3
70	鈴木 久美子	0:43:55	椋山女学園大学 3
71	伊藤 奈緒	0:44:08	静岡大学 2
72	平松 夕衣	0:44:23	横浜市立大学 2
73	太田 希美	0:44:50	椋山女学園大学 2
74	坂田 真帆	0:44:51	京都女子大学 3
75	鎌田 真苗	0:44:56	宮城学院女子大学 3
76	松澤 佳世	0:45:07	椋山女学園大学 2
77	大山 祐未	0:45:11	実践女子大学 4
78	竹川 和佳子	0:45:23	京都大学 3
79	畑中 志乃	0:45:26	岩手大学 2
80	浅田 侑子	0:45:31	相模女子大学 2
81	鈴木 咲帆	0:45:45	お茶の水女子大学 4
82	金山 柚佳	0:46:09	京都女子大学 3
83	松尾 若奈	0:46:10	岩手県立大学 2
84	小島 由郁	0:47:07	椋山女学園大学 2
85	加藤 めぐみ	0:47:40	十文字女子大学 2
86	久野 桃子	0:49:33	椋山女学園大学 2
87	山田 千真	0:49:40	宮城学院女子大学 2
88	瀧澤 明希	0:50:08	京都大学 3
89	佐藤 理佳	0:50:10	津田塾大学 3
90	八重柏 美緒	0:50:25	千葉大学 4
91	程 紀嘉	0:51:50	東京農工大学 4

**<WUA 続き>**

92	戸谷 みのり	0:52:40	奈良女子大学 2
93	松永 莉弥	0:53:09	宮城学院女子大学 2
94	佐藤 瑞弥子	0:53:14	静岡大学 2
95	見延 菜穂子	0:53:54	新潟大学 2
96	七夕 あかり	0:55:52	千葉大学 4
	熊野谿 真帆	1:19:10	金沢大学 4
	飯田 桃子	DISQ	椙山女学園大学 2
	佐藤 あおい	DISQ	実践女子大学 3
	山崎 祐実	DISQ	相模女子大学 4

**◆ WUB**

順位	氏名	記録	学校・学年
1	千葉 香里	0:20:31	宮城学院女子大学 2
2	村山 友梨	0:21:22	十文字女子大学 2
3	岩田 真依	0:23:44	十文字女子大学 3
4	土江 千穂	0:24:40	京都女子大学 2
5	鶴本 美樹	0:25:02	大阪大学 2
6	石田 千佳	0:25:16	椙山女学園大学 3
7	野田 桃子	0:25:17	大阪大学 4
8	亀山 美沙紀	0:25:46	岩手大学 3
9	秋山 里桜子	0:26:37	奈良女子大学 4
10	佐藤 寛子	0:27:15	京都女子大学 3
11	金田 満帆	0:27:17	京都女子大学 2
12	松岡 天音	0:27:19	東北大学 3
13	小谷 麻緒	0:27:37	奈良女子大学 4
14	山森 麻未	0:27:51	椙山女学園大学 2
15	高橋 夏菜子	0:28:06	奈良女子大学 2
15	川治 和奏	0:28:06	奈良女子大学 2
17	二神 菜々美	0:28:10	広島大学 2
18	平渡 友理	0:28:59	奈良女子大学 4
18	田中 美穂	0:28:59	関東学院大学 3
20	坂本 友里子	0:29:07	東北大学 3
21	兵藤 瑞穂	0:29:10	実践女子大学 2
22	酒井 夕貴	0:29:28	椙山女学園大学 4
23	藤島 志帆	0:29:52	実践女子大学 2
24	田口 悠	0:30:43	津田塾大学 2
25	松木 めぐみ	0:30:57	広島大学 2
26	門倉 美咲	0:31:04	千葉大学 2
27	橋本 彩加	0:31:07	京都女子大学 2
27	尾山 理子	0:31:07	京都女子大学 3
29	藤谷 彩夏	0:32:23	十文字女子大学 3
30	内堀 百里子	0:32:31	京都女子大学 2
31	丁 小萌	0:33:01	東北大学 3
32	番匠 遥	0:34:43	京都女子大学 4
33	安藤 真輝	0:35:07	椙山女学園大学 2
34	新倉 康子	0:42:00	日本女子大学 3
35	大月 南	0:43:08	京都女子大学 2
	杉山 智美	1:02:40	相模女子大学 2

◆ WUF

順位	氏名	記録	学校・学年
1	増澤 すず	0:17:35	筑波大学 1
2	高橋 利奈	0:20:33	日本女子大学 1
3	出田 涼子	0:21:34	大阪大学 1
4	友坂 幸詠	0:22:32	早稲田大学 1
5	青代 香菜子	0:22:39	東北大学 1
6	河村 優花	0:22:41	名古屋大学 1
7	齋藤 百花	0:23:04	広島大学 1
8	川又 美南	0:23:16	東北大学 1
9	久野 公愛	0:23:17	日本女子大学 1
10	羽鳥 咲和	0:24:01	京都女子大学 1
11	諏訪 夏海	0:24:26	東北大学 1
12	齋藤 友加	0:24:54	金沢工業大学 1
13	齋藤 七彩	0:25:12	岩手大学 1
14	伊東 加織	0:25:29	東北大学 1
15	島貫 由香子	0:25:40	相模女子大学 1
16	小林 美咲	0:25:43	十文字女子大学 1
17	菅原 衣織	0:26:22	東京農工大学 1
18	後藤 奈々	0:26:27	東京工業大学 1
19	藤田 真理子	0:26:54	新潟大学 1
20	飯田 涼芳	0:27:06	実践女子大学 1
21	石坪 夕奈	0:27:26	東京農工大学 1
22	山下 桃子	0:27:40	早稲田大学 1
23	山本 優海	0:28:04	実践女子大学 1
24	松嶋 なつこ	0:28:08	横浜市立大学 1
25	木本 円花	0:28:09	北海道大学 1
26	篠崎 萌希	0:28:21	横浜市立大学 1
27	中島 帆乃香	0:28:40	奈良女子大学 1
28	塚越 真悠子	0:28:41	大阪大学 1
29	大模 萌加	0:28:48	広島大学 1
30	篠塚 みずき	0:28:49	横浜市立大学 1
31	音瀬 めぐみ	0:29:01	電気通信大学 1
32	井筒 菜月	0:29:26	梶山女学園大学 1
33	塚田 恵理	0:29:46	跡見女子大学 1
34	後藤 結	0:29:47	中央大学 1
35	古谷 直央	0:30:29	横浜市立大学 1
36	齊藤 寧々	0:31:03	梶山女学園大学 1
37	小林 結菜	0:31:07	十文字女子大学 1
38	山内 美輝	0:31:33	新潟大学 1
39	齋藤 文菜	0:31:43	日本女子大学 1
40	北川 みのり	0:31:49	実践女子大学 1
41	笛木 瑞歩	0:32:20	筑波大学 1
42	鹿野 梨佳子	0:34:05	実践女子大学 1
43	布施谷 綺子	0:34:07	奈良女子大学 1
44	荒井 南帆	0:34:09	静岡大学 1

45	杉原 涼夏	0:34:19	梶山女学園大学 1
46	吉原 紗渚	0:34:40	相模女子大学 1
47	中山 潤子	0:34:59	北里大学 1
48	鈴木 咲希	0:35:31	千葉大学 1
49	上門 明日香	0:35:59	梶山女学園大学 1
50	中川 真緒	0:36:03	奈良女子大学 1
51	潘 晨妍	0:36:29	ワリ学院大学 1
52	大塚 茉由子	0:38:42	金沢工業大学 1
53	松島 優	0:40:27	梶山女学園大学 1
54	湯上 麻貴	0:40:45	北海道大学 1
55	鈴木 沙綾	0:42:00	京都女子大学 1
56	赤堀 美緒	0:43:55	岩手大学 1
57	野村 麻奈	0:44:44	相模女子大学 1
58	杉山 真理	0:45:16	相模女子大学 1
59	田原 真綺	0:45:34	実践女子大学 1
60	長濱 夏緒里	0:46:10	新潟大学 1
61	坂本 あや	0:48:09	筑波大学 1
62	出口 真妃	0:49:08	梶山女学園大学 1
63	錦 ありさ	0:50:28	京都大学 1
64	藪崎 里奈	0:51:35	梶山女学園大学 1
65	大西 桜子	0:57:22	奈良女子大学 1

## ◆ ME

順位	学校名/記録	1 走	2 走	3 走
1	金沢大学 2:26:40	大箭 歩 / CZ 0:50:27 / 21 0:50:27 / 9	渡邊 壮 / AY 0:48:05 / 6 1:38:32 / 4	大竹 達也 / BX 0:48:08 / 7 2:26:40 / 1
2	名古屋大学 2:26:49	堀尾 健太郎 / AY 0:50:12 / 18 0:50:12 / 6	南河 駿 / BZ 0:48:29 / 9 1:38:41 / 5	石山 良太 / CX 0:48:08 / 7 2:26:49 / 2
3	横浜国立大学 2:28:01	伊藤 樹 / CZ 0:46:04 / 2 0:46:04 / 2	稲森 剛 / BX 0:49:44 / 15 1:35:48 / 1	橘 孝祐 / AY 0:52:13 / 27 2:28:01 / 3
4	東京大学 2:28:17	種市 雅也 / AX 0:49:03 / 12 0:49:03 / 3	木島 佑輔 / BY 0:48:32 / 10 1:37:35 / 3	猪俣 祐貴 / CZ 0:50:42 / 22 2:28:17 / 4
5	慶應義塾大学 2:30:36	小泉 知貴 / BZ 0:50:20 / 19 0:50:20 / 7	上島 浩平 / CX 0:46:46 / 4 1:37:06 / 2	坂梨 敬哉 / AY 0:53:30 / 30 2:30:36 / 5
6	早稲田大学 2:32:18	友田 雅大 / AX 0:50:10 / 17 0:50:10 / 5	柴沼 健 / BZ 0:49:03 / 12 1:39:13 / 6	澤口 弘樹 / CY 0:53:05 / 28 2:32:18 / 6
7	東北大学 2:36:25	橋本 正毅 / BY 0:54:23 / 32 0:54:23 / 10	小林 隆嗣 / CZ 0:50:07 / 16 1:44:30 / 8	小松 栄輝 / AX 0:51:55 / 26 2:36:25 / 7
8	京都大学 2:38:03	近藤 恭一郎 / CZ 0:50:25 / 20 0:50:25 / 8	平原 誉士 / BY 0:51:00 / 24 1:41:25 / 7	伴 広輝 / AX 0:56:38 / 37 2:38:03 / 8
9	筑波大学 2:39:07	楠 健志 / AZ 0:54:31 / 33 0:54:31 / 11	田中 基成 / BX 0:51:26 / 25 1:45:57 / 9	小林 大悟 / CY 0:53:10 / 29 2:39:07 / 9
10	東京工業大学 2:42:04	小原 和彦 / AZ 0:49:13 / 14 0:49:13 / 4	上野 康平 / CY 0:57:08 / 38 1:46:21 / 10	西村 駿 / BX 0:55:43 / 35 2:42:04 / 10
11	一橋大学 2:53:08	高見澤 翔一 / AX 1:10:56 / 58 1:10:56 / 21	田中 大貴 / CY 0:53:32 / 31 2:04:28 / 14	大田 将司 / BZ 0:48:40 / 11 2:53:08 / 11
12	広島大学 2:59:42	下江 健史 / CY 0:59:31 / 43 0:59:31 / 15	益村 晃司 / BX 1:09:22 / 55 2:08:53 / 17	下江 裕貴 / AZ 0:50:49 / 23 2:59:42 / 12
13	大阪大学 2:59:48	田中 創 / CX 0:57:15 / 39 0:57:15 / 13	松浦 知佑 / BY 1:07:41 / 53 2:04:56 / 15	秋山 周平 / AZ 0:54:52 / 34 2:59:48 / 13
14	岩手大学 2:59:57	君成田 智裕 / CY 0:59:36 / 44 0:59:36 / 16	高久 匠 / AX 1:01:05 / 46 2:00:41 / 11	田口 茂樹 / BZ 0:59:16 / 42 2:59:57 / 14

15	北海道大学 3:06:33	湯浅 博晶 / CX 0:56:13 / 36 0:56:13 / 12	本田 涼磨 / BZ 1:11:08 / 59 2:07:21 / 16	塩平 真士 / AY 0:59:12 / 41 3:06:33 / 15
16	千葉大学 3:16:12	中浴 広樹 / BY 1:02:03 / 49 1:02:03 / 18	中野 航友 / CX 1:01:28 / 48 2:03:31 / 13	久野 元嗣 / AZ 1:12:41 / 61 3:16:12 / 16
17	横浜市立大学 3:33:00	角田 貴大 / BX 0:59:47 / 45 0:59:47 / 17	千葉 悠斗 / AZ 1:02:36 / 50 2:02:23 / 12	東森 正貴 / CY 1:30:37 / 67 3:33:00 / 17
18	東京理科大学 3:36:28	渡邊 俊祐 / AX 1:31:52 / 68 1:31:52 / 23	澤村 健司 / CZ 1:03:21 / 51 2:35:13 / 21	坂野 翔哉 / BY 1:01:15 / 47 3:36:28 / 18
19	東京農工大学 3:37:39	長井 健太 / AZ 0:57:27 / 40 0:57:27 / 14	磯山 高志 / CX 1:27:59 / 66 2:25:26 / 18	小野寺 航 / BY 1:12:13 / 60 3:37:39 / 19
20	静岡大学 3:38:32	瀧下 真一 / AY 1:09:57 / 56 1:09:57 / 20	吉崎 薫登 / BX 1:17:46 / 63 2:27:43 / 20	小栗 淳之介 / CZ 1:10:49 / 57 3:38:32 / 20
21	福島大学 3:43:56	佐藤 弘基 / CX 1:08:40 / 54 1:08:40 / 19	高松 涼 / AZ 1:18:26 / 64 2:27:06 / 19	三浦 大輝 / BY 1:16:50 / 62 3:43:56 / 21
	金沢工業大学 DISQ	木下 涼雅 / CY 1:24:40 / 65 1:24:40 / 22	植木 崇司 / BZ 2:04:02 / 70 3:28:42 / 22	青木 惇平 / AX DISQ / /
	新潟大学 DISQ	高野 兼也 / AZ 0:45:43 / 1 0:45:43 / 1	小柏 景司 / BY DISQ / /	菅野 柊斗 / CX 0:46:13 / 3 /
	神戸大学 DISQ	川島 聖也 / AY DISQ / /	築地 孝和 / CX 0:47:20 / 5 /	岩切 泰和 / BZ DISQ / /
	茨城大学 DISQ	川崎 翔 / BX DISQ / /	奥尾 優理 / CY 1:06:56 / 52 /	稻田 優幸 / AZ 1:34:32 / 69

◆ WE

順位	学校名/記録	1 走	2 走	3 走
1	東北大学 2:17:07	長谷川 真子 / BZ 0:51:00 / 22 0:51:00 / 11	高橋 友理奈 / AX 0:42:15 / 2 1:33:15 / 2	伊佐野 はる香 / CY 0:43:52 / 3 2:17:07 / 1
2	筑波大学 2:24:18	鈴木 直美 / CZ 0:44:27 / 4 0:44:27 / 1	増澤 すず / AX 0:48:39 / 14 1:33:06 / 1	山岸 夏希 / BY 0:51:12 / 25 2:24:18 / 2
3	実践女子大学 2:29:24	立花 和祈 / CZ 0:46:18 / 8 0:46:18 / 4	中丸 祝子 / BY 0:52:50 / 32 1:39:08 / 5	石神 愛海 / AX 0:50:16 / 20 2:29:24 / 3
4	金沢大学 2:29:32	鈴木 彩可 / AX 0:50:11 / 19 0:50:11 / 10	木村 史依 / BY 0:48:52 / 15 1:39:03 / 4	山森 汐莉 / CZ 0:50:29 / 21 2:29:32 / 4
5	名古屋大学 2:33:33	中村 友香 / CY 0:51:30 / 26 0:51:30 / 13	川島 実紗 / BX 0:54:39 / 39 1:46:09 / 9	長崎 早也香 / AZ 0:47:24 / 12 2:33:33 / 5
6	千葉大学 2:39:23	森谷 風香 / BX 1:00:11 / 49 1:00:11 / 22	小山 智子 / AZ 0:53:15 / 34 1:53:26 / 11	香取 菜穂 / CY 0:45:57 / 5 2:39:23 / 6
7	フェリス女学院大学 2:41:26	成澤 春菜 / AY 0:47:19 / 11 0:47:19 / 7	村田 茉奈美 / BZ 0:51:40 / 27 1:38:59 / 3	大類 茉美 / CX 1:02:27 / 55 2:41:26 / 7
8	茨城大学 2:43:35	小川 茉乃 / AX 0:49:30 / 17 0:49:30 / 9	勝山 佳恵 / CZ 0:55:50 / 41 1:45:20 / 8	椎名 麻美 / BY 0:58:15 / 45 2:43:35 / 8
9	相模女子大学 2:45:24	林 奈々 / CZ 0:59:05 / 47 0:59:05 / 21	櫻井 彩菜 / AY 0:54:24 / 38 1:53:29 / 12	三浦 やよい / BX 0:51:55 / 30 2:45:24 / 9
10	奈良女子大学 2:45:29	金林 優美 / CX 0:51:50 / 29 0:51:50 / 15	佐藤 恵那 / AZ 1:03:50 / 57 1:55:40 / 13	燈田 真佑子 / BY 0:49:49 / 18 2:45:29 / 10
11	宮城学院女子大学 2:45:52	針生 佳奈 / BZ 0:51:45 / 28 0:51:45 / 14	一宮 菜津美 / AY 0:53:26 / 35 1:45:11 / 7	三好 花奈 / CX 1:00:41 / 51 2:45:52 / 11
12	岩手大学 2:49:47	藤田 麻矢 / BZ 0:53:06 / 33 0:53:06 / 16	千賀 幸 / CX 1:05:41 / 59 1:58:47 / 17	斎藤 里紗 / AY 0:51:00 / 22 2:49:47 / 12
13	大阪大学 2:50:05	帯金 未歩 / AY 0:46:32 / 10 0:46:32 / 6	野田 桃子 / BX 1:10:00 / 61 1:56:32 / 15	出田 涼子 / CZ 0:53:33 / 36 2:50:05 / 13
参考	東京大学・武蔵野大学混成 2:52:04	田中 圭 / CX 0:51:04 / 24 0:51:04 / 12	増田 七彩 / BY 0:48:15 / 13 1:39:19 / 6	梶原 裕希 / AZ 1:12:45 / 67 2:52:04 / 14
14	京都女子大学 2:55:29	佐野 萌子 / AZ 0:46:09 / 6 0:46:09 / 2	坂田 真帆 / BX 1:11:17 / 66 1:57:26 / 16	青島 千映里 / CY 0:58:03 / 43 2:55:29 / 15

15	早稲田大学 2:59:43	友坂 幸詠 / CY 0:58:45 / 46 0:58:45 / 20	山下 桃子 / BZ 1:19:02 / 71 2:17:47 / 21	中村 茉菜 / AX 0:41:56 / 1 2:59:43 / 16
16	東京農工大学 3:11:37	堀内 かほる / CY 0:54:18 / 37 0:54:18 / 17	八木 千尋 / AZ 1:01:33 / 53 1:55:51 / 14	武田 紗知 / BX 1:15:46 / 69 3:11:37 / 17
17	椛山女学園大学 3:13:06	橋爪 佳菜子 / CX 1:10:00 / 61 1:10:00 / 26	福山 美矩 / AY 1:11:08 / 65 2:21:08 / 22	藤井 菜実 / BZ 0:51:58 / 31 3:13:06 / 18
18	横浜市立大学 3:13:09	土田 美和 / CY 0:55:04 / 40 0:55:04 / 18	平入 麻衣 / AX 1:20:17 / 72 2:15:21 / 20	森田 桜織 / BZ 0:57:48 / 42 3:13:09 / 19
19	北海道大学 3:22:02	西方 美羽 / BX 0:58:03 / 43 0:58:03 / 19	松江 裕子 / CZ 1:23:50 / 75 2:21:53 / 23	吉岡 梨花子 / AY 1:00:09 / 48 3:22:02 / 20
20	新潟大学 3:23:16	鈴木 友紀乃 / AZ 0:46:13 / 7 0:46:13 / 3	山内 美輝 / CX 1:22:35 / 74 2:08:48 / 19	佐久間 文香 / BY 1:14:28 / 68 3:23:16 / 21
21	日本女子大学 3:28:42	高橋 利奈 / BX 1:03:44 / 56 1:03:44 / 24	久野 公愛 / AY 1:20:39 / 73 2:24:23 / 24	吉澤 佳奈 / CZ 1:04:19 / 58 3:28:42 / 22
22	京都大学 3:32:32	石野 陽子 / AY 0:49:22 / 16 0:49:22 / 8	瀧澤 明希 / CZ 1:16:41 / 70 2:06:03 / 18	竹川 和佳子 / BX 1:26:29 / 76 3:32:32 / 23
23	岩手県立大学 3:35:01	澤口 未来 / CZ 1:00:21 / 50 1:00:21 / 23	松尾 若奈 / BX 1:33:52 / 77 2:34:13 / 25	佐藤 あかり / AY 1:00:48 / 52 3:35:01 / 24
	立教大学 DISQ	木村 るび子 / AZ 0:46:19 / 9 0:46:19 / 5	中島 緑里 / CY 1:01:52 / 54 1:48:11 / 10	松島 彩夏 / BX DISQ / /
	十文字女子大学 DISQ	村山 友梨 / CX 1:10:00 / 61 1:10:00 / 26	金子 奈央 / BZ 1:50:01 / 78 3:00:01 / 26	岡野 仁美 / AY DISQ / /
	津田塾大学 DISQ	荻原 沙季 / AY 1:06:29 / 60 1:06:29 / 25	門口 実加 / CX DISQ / /	佐藤 理佳 / BZ DISQ / /
	静岡大学 DISQ	伊藤 奈緒 / BY 1:10:18 / 64 1:10:18 / 28	玉木 沙羅々 / CX DISQ / /	佐藤 瑞弥子 / AZ 1:28:30 /

## ◆ MUR

順位	学校名/記録	1 走	2 走	3 走
1	東京大学 MA 1:27:04	前中 脩人 / C 0:28:23 / 4 0:28:23 / 2	栗本 開 / B 0:30:00 / 20 0:58:23 / 3	佐藤 遼平 / A 0:28:41 / 5 1:27:04 / 1
2	東京大学 MC 1:28:37	横堀 聖人 / B 0:30:05 / 23 0:30:05 / 8	松尾 怜治 / A 0:27:53 / 2 0:57:58 / 2	橋本 知明 / C 0:30:39 / 31 1:28:37 / 2
3	東京大学 MB 1:29:38	宮本 樹 / B 0:29:05 / 11 0:29:05 / 4	平山 遼太 / A 0:28:51 / 6 0:57:56 / 1	井倉 幹大 / C 0:31:42 / 44 1:29:38 / 3
4	東北大学 MF 1:30:31	高野 柁人 / A 0:33:12 / 75 0:33:12 / 29	照井 雄大 / C 0:27:43 / 1 1:00:55 / 7	清水 敬太 / B 0:29:36 / 13 1:30:31 / 4
5	名古屋大学 MA 1:30:36	杉浦 弘太郎 / B 0:30:00 / 21 0:30:00 / 7	三浦 一将 / C 0:30:49 / 33 1:00:49 / 5	樋口 佳祐 / A 0:29:47 / 14 1:30:36 / 5
6	名古屋大学 MB 1:30:51	是永 大地 / B 0:28:59 / 8 0:28:59 / 3	竹内 公一 / C 0:31:39 / 43 1:00:38 / 4	岩瀬 史明 / A 0:30:13 / 25 1:30:51 / 6
7	東京大学 MI 1:31:17	中野 喬博 / B 0:31:19 / 38 0:31:19 / 11	瀬川 出 / C 0:29:53 / 17 1:01:12 / 9	河野 大和 / A 0:30:05 / 22 1:31:17 / 7
8	慶應義塾大学 MA 1:32:47	川田 将太 / A 0:31:30 / 41 0:31:30 / 13	和田 康次郎 / C 0:30:57 / 35 1:02:27 / 10	田中 悠 / B 0:30:20 / 27 1:32:47 / 8
9	東北大学 MA 1:33:28	横山 裕晃 / C 0:31:54 / 47 0:31:54 / 16	佐藤 俊太郎 / A 0:28:56 / 7 1:00:50 / 6	滝川 真弘 / B 0:32:38 / 62 1:33:28 / 9
10	東京大学 MM 1:33:41	新田見 優輝 / A 0:30:15 / 26 0:30:15 / 9	村井 智也 / C 0:32:55 / 69 1:03:10 / 12	谷口 文弥 / B 0:30:31 / 28 1:33:41 / 10
11	東北大学 MO 1:34:32	長岡 凌生 / B 0:29:56 / 18 0:29:56 / 6	鳥居 洸太 / C 0:31:05 / 37 1:01:01 / 8	北見 匠 / A 0:33:31 / 82 1:34:32 / 11
12	東京大学 ME 1:35:51	殿垣 佳治 / C 0:29:47 / 14 0:29:47 / 5	大西 正倫 / A 0:35:30 / 121 1:05:17 / 17	岡本 光彰 / B 0:30:34 / 29 1:35:51 / 12
13	東京工業大学 MA 1:36:56	椎名 渉 / B 0:33:38 / 84 0:33:38 / 35	中谷 鴻太 / A 0:31:49 / 46 1:05:27 / 18	桑原 恒平 / C 0:31:29 / 40 1:36:56 / 13
14	京都大学 MA 1:37:01	森田 椋也 / C 0:28:11 / 3 0:28:11 / 1	中西 祐樹 / A 0:36:48 / 161 1:04:59 / 16	葛野 力 / B 0:32:02 / 50 1:37:01 / 14

15	東北大学 MM 1:37:18	福永 貴弘 / B 0:33:37 / 83 0:33:37 / 34	佐藤 誠也 / A 0:29:48 / 16 1:03:25 / 13	井上 雄斗 / C 0:33:53 / 92 1:37:18 / 15
16	東北大学 MP 1:37:25	青芳 龍 / A 0:33:26 / 80 0:33:26 / 32	渡邊 大地 / B 0:32:03 / 51 1:05:29 / 19	高橋 駿 / C 0:31:56 / 48 1:37:25 / 16
17	東京大学 MD 1:37:50	濱宇津 佑亮 / A 0:34:52 / 109 0:34:52 / 47	竹内 元哉 / B 0:32:03 / 51 1:06:55 / 23	糸 潤哉 / C 0:30:55 / 34 1:37:50 / 17
18	東京大学 MG 1:39:12	山口 雄太 / B 0:33:40 / 85 0:33:40 / 36	山口 雅裕 / C 0:34:32 / 102 1:08:12 / 29	桑原 大樹 / A 0:31:00 / 36 1:39:12 / 18
19	早稲田大学 MB 1:39:33	齋藤 佑樹 / B 0:32:41 / 63 0:32:41 / 20	有賀 裕亮 / C 0:30:13 / 24 1:02:54 / 11	稲垣 善太 / A 0:36:39 / 157 1:39:33 / 20
19	新潟大学 MC 1:39:32	石井 大成 / C 0:32:46 / 65 0:32:46 / 22	小松 宗一郎 / B 0:32:01 / 49 1:04:47 / 15	菊池 理 / A 0:34:45 / 106 1:39:32 / 19
21	慶應義塾大学 MD 1:40:21	上村 太城 / A 0:33:10 / 74 0:33:10 / 28	渡辺 鷹志 / C 0:34:50 / 108 1:08:00 / 27	清水 俊祐 / B 0:32:21 / 58 1:40:21 / 21
22	金沢大学 MA 1:42:09	清水 龍太 / C 0:33:52 / 91 0:33:52 / 41	本村 汰一郎 / B 0:30:38 / 30 1:04:30 / 14	寺西 翔 / A 0:37:39 / 188 1:42:09 / 22
23	京都大学 MB 1:42:15	森河 俊成 / C 0:35:30 / 121 0:35:30 / 51	大野 絢平 / A 0:37:35 / 183 1:13:05 / 41	岩井 龍之介 / B 0:29:10 / 12 1:42:15 / 23
24	大阪大学 MA 1:42:38	近藤 吉史 / B 0:35:58 / 138 0:35:58 / 57	岩城 大行 / A 0:37:37 / 185 1:13:35 / 42	緒方 空人 / C 0:29:03 / 10 1:42:38 / 24
25	名古屋大学 ML 1:42:45	今泉 将 / C 0:31:28 / 39 0:31:28 / 12	伊村 公志 / B 0:34:54 / 110 1:06:22 / 22	中野 優亮 / A 0:36:23 / 151 1:42:45 / 25
26	大阪大学 MF 1:42:48	遠藤 匠真 / B 0:33:15 / 76 0:33:15 / 30	稲岡 雄介 / A 0:40:32 / 235 1:13:47 / 44	吉原 幸輝 / C 0:29:01 / 9 1:42:48 / 26
27	東京大学 MF 1:42:52	大橋 陽樹 / A 0:33:49 / 88 0:33:49 / 39	上野 夏生 / B 0:33:18 / 77 1:07:07 / 25	山川 登 / C 0:35:45 / 127 1:42:52 / 27
28	東京工業大学 MB 1:43:02	大久保 雄真 / B 0:33:29 / 81 0:33:29 / 33	小野 駿介 / A 0:32:24 / 60 1:05:53 / 20	武田 悠作 / C 0:37:09 / 172 1:43:02 / 28
29	早稲田大学 MC 1:44:00	内海 瞭 / C 0:32:06 / 53 0:32:06 / 17	森田 夏水 / A 0:36:15 / 145 1:08:21 / 30	三好 将史 / B 0:35:39 / 125 1:44:00 / 29

<MUR 続き>

30	名古屋大学 ME 1:44:11	稲吉 勇人 / A 0:32:51 / 67 0:32:51 / 24	林 雅人 / B 0:38:59 / 206 1:11:50 / 36	熊谷 光起 / C 0:32:21 / 58 1:44:11 / 30
31	早稲田大学 MA 1:44:52	三瀬 遼太郎 / B 0:32:15 / 55 0:32:15 / 18	長谷川 望 / C 0:33:53 / 92 1:06:08 / 21	西村 直哉 / A 0:38:44 / 202 1:44:52 / 31
32	東北大学 MI 1:46:17	柴山 享佑 / B 0:36:22 / 150 0:36:22 / 66	赤井 章吾 / C 0:37:38 / 186 1:14:00 / 45	八木 颯 / A 0:32:17 / 56 1:46:17 / 32
33	東北大学 MD 1:46:30	乙部 博章 / A 0:36:35 / 156 0:36:35 / 68	村杉 英昭 / C 0:35:47 / 130 1:12:22 / 38	橋本 航汰 / B 0:34:08 / 97 1:46:30 / 33
34	金沢大学 ME 1:46:36	指田 真純 / C 0:31:32 / 42 0:31:32 / 14	吉田 涼哉 / B 0:40:38 / 238 1:12:10 / 37	神谷 孫斗 / A 0:34:26 / 100 1:46:36 / 34
35	金沢大学 MF 1:47:35	山本 大輝 / A 0:34:05 / 96 0:34:05 / 44	井口 悠士 / C 0:37:03 / 170 1:11:08 / 34	山越 広登 / B 0:36:27 / 153 1:47:35 / 35
36	東北大学 MS 1:48:18	伊藤 光祐 / A 0:32:58 / 71 0:32:58 / 27	石川 拓武 / C 0:34:54 / 110 1:07:52 / 26	島崎 誠也 / B 0:40:26 / 232 1:48:18 / 36
37	東京大学 MJ 1:48:53	増田 健也 / C 0:35:54 / 135 0:35:54 / 56	斉田 圭吾 / B 0:37:10 / 174 1:13:04 / 40	植田 翔大 / A 0:35:49 / 132 1:48:53 / 37
38	東京工業大学 MD 1:49:45	岡田 怜真 / B 0:30:47 / 32 0:30:47 / 10	藤本 翔太 / C 0:40:16 / 229 1:11:03 / 33	濱本 徹 / A 0:38:42 / 201 1:49:45 / 38
39	京都大学 MJ 1:50:40	沖中 陽幸 / B 0:34:46 / 107 0:34:46 / 46	小池 棕介 / C 0:33:18 / 77 1:08:04 / 28	床尾 瑛 / A 0:42:36 / 275 1:50:40 / 39
40	筑波大学 MA 1:50:55	小森 太郎 / B 0:36:50 / 165 0:36:50 / 72	大塩 耕平 / C 0:36:50 / 164 1:13:40 / 43	三橋 武史 / A 0:37:15 / 176 1:50:55 / 40
41	金沢大学 MB 1:51:11	辻岡 尚太郎 / B 0:35:28 / 120 0:35:28 / 50	石谷 貴英 / C 0:39:37 / 219 1:15:05 / 49	野崎 信介 / A 0:36:06 / 142 1:51:11 / 41
42	東北大学 MT 1:51:18	斎藤 滉弥 / A 0:32:53 / 68 0:32:53 / 25	池宮 大稀 / B 0:41:12 / 253 1:14:05 / 46	水田 達也 / C 0:37:13 / 175 1:51:18 / 42
43	京都大学 MC 1:51:39	越智 純毅 / B 0:39:39 / 220 0:39:39 / 95	中村 哲 / A 0:36:48 / 161 1:16:27 / 53	山森 聡 / C 0:35:12 / 114 1:51:39 / 43
44	慶應義塾大学 ME 1:51:59	西下 遼介 / C 0:33:42 / 86 0:33:42 / 37	茂原 瑞基 / A 0:44:26 / 310 1:18:08 / 57	大田 雄哉 / B 0:33:51 / 89 1:51:59 / 44

45	東京大学 MP 1:52:31	石田 晴輝 / B 0:36:50 / 165 0:36:50 / 72	佐藤 公洋 / C 0:39:43 / 221 1:16:33 / 54	比企野 純一 / A 0:35:58 / 137 1:52:31 / 45
46	大阪大学 MG 1:54:04	裕田 捷将 / A 0:33:51 / 89 0:33:51 / 40	長砂 太賀 / C 0:37:57 / 193 1:11:48 / 35	浅井 健杜 / B 0:42:16 / 269 1:54:04 / 46
47	横浜国立大学 MB 1:54:32	小山 信也 / A 0:37:18 / 177 0:37:18 / 78	森元 駿介 / B 0:35:19 / 116 1:12:37 / 39	石井 悠太 / C 0:41:55 / 262 1:54:32 / 47
47	筑波大学 MB 1:54:32	藤倉 真太郎 / B 0:35:53 / 134 0:35:53 / 55	上田 聖也 / C 0:39:13 / 209 1:15:06 / 50	前畑 健人 / A 0:39:26 / 215 1:54:32 / 47
49	東北大学 MG 1:54:48	新井 喬之 / C 0:44:57 / 312 0:44:57 / 118	廣島 和貴 / B 0:34:30 / 101 1:19:27 / 62	関根 直紀 / A 0:35:21 / 118 1:54:48 / 49
50	東京大学 MO 1:54:55	豊田 伸平 / A 0:35:58 / 138 0:35:58 / 57	岡 遼汰郎 / C 0:34:39 / 104 1:10:37 / 32	井島 知哉 / B 0:44:18 / 307 1:54:55 / 50
51	東京工業大学 MF 1:55:02	若松 甫 / A 0:38:27 / 198 0:38:27 / 85	尾山 直駿 / B 0:41:52 / 261 1:20:19 / 67	大倉 峻吾 / C 0:34:43 / 105 1:55:02 / 51
52	東京大学 MK 1:55:06	大東 祐汰 / A 0:36:10 / 143 0:36:10 / 61	西田 成佑 / C 0:44:21 / 309 1:20:31 / 69	刀根 大輔 / B 0:34:35 / 103 1:55:06 / 52
53	北海道大学 MD 1:55:08	藤本 卓嗣 / C 0:36:18 / 148 0:36:18 / 64	島松 龍矢 / B 0:43:07 / 286 1:19:25 / 61	川本 真輝 / A 0:35:43 / 126 1:55:08 / 53
54	京都大学 ME 1:55:18	山本 明史 / C 0:33:56 / 94 0:33:56 / 42	吉岡 英晃 / A 0:43:20 / 290 1:17:16 / 55	松本 萌希 / B 0:38:02 / 195 1:55:18 / 54
55	名古屋大学 MD 1:56:27	金津 玲於奈 / C 0:31:45 / 45 0:31:45 / 15	伊藤 直行 / A 0:44:08 / 302 1:15:53 / 52	南雲 裕貴 / B 0:40:34 / 236 1:56:27 / 55
56	慶應義塾大学 MB 1:56:32	桃井 陽佑 / C 0:47:42 / 346 0:47:42 / 128	浜野 奎 / A 0:36:30 / 154 1:24:12 / 86	吉澤 雄大 / B 0:32:20 / 57 1:56:32 / 56
57	東北大学 MK 1:56:40	西村 肇倫 / C 0:44:02 / 300 0:44:02 / 115	岩崎 正嗣 / A 0:36:15 / 145 1:20:17 / 66	大塚 駿 / B 0:36:23 / 151 1:56:40 / 57
58	京都大学 MG 1:57:00	竹内 孝 / A 0:32:47 / 66 0:32:47 / 23	瀬尾 峻汰 / B 0:34:17 / 98 1:07:04 / 24	鳥越 祥吾 / C 0:49:56 / 364 1:57:00 / 58
59	東京農工大学 MA 1:57:09	松本 崇志 / C 0:36:16 / 147 0:36:16 / 63	中原 惇太 / B 0:45:01 / 313 1:21:17 / 72	川名 竣介 / A 0:35:52 / 133 1:57:09 / 59

<MUR 続き>

60	千葉大学 MA 1:57:11	伊藤 拓己 / A 0:35:24 / 119 0:35:24 / 49	富山 稜真 / B 0:39:36 / 218 1:15:00 / 48	杉山 涼 / C 0:42:11 / 267 1:57:11 / 60
61	東京大学 MN 1:57:37	小林 日向 / B 0:33:45 / 87 0:33:45 / 38	的場 友昭 / C 0:47:57 / 348 1:21:42 / 77	出原 優一 / A 0:35:55 / 136 1:57:37 / 61
62	岩手大学 MA 1:58:26	高橋 郁磨 / A 0:35:20 / 117 0:35:20 / 48	仲上 浩豪 / B 0:50:02 / 366 1:25:22 / 93	周藤 裕 / C 0:33:04 / 72 1:58:26 / 62
63	東北大学 MQ 1:58:37	菅原 晨太郎 / C 0:43:00 / 284 0:43:00 / 111	種澤 遼太郎 / B 0:37:31 / 182 1:20:31 / 69	邊見 侑也 / A 0:38:06 / 196 1:58:37 / 63
64	大阪大学 MJ 1:58:50	廣田 幸起 / B 0:37:09 / 173 0:37:09 / 77	清川 裕樹 / A 0:40:28 / 234 1:17:37 / 56	三村 公人 / C 0:41:13 / 254 1:58:50 / 64
65	京都大学 MF 1:58:54	実藤 俊太 / B 0:34:24 / 99 0:34:24 / 45	浅井 迅馬 / A 0:45:06 / 314 1:19:30 / 63	牧内 祐介 / C 0:39:24 / 213 1:58:54 / 65
66	東京工業大学 MG 1:59:12	芳賀 太史 / C 0:35:45 / 127 0:35:45 / 53	井上 悟史 / B 0:45:49 / 324 1:21:34 / 75	大田 拓穂 / A 0:37:38 / 186 1:59:12 / 66
67	東北大学 MJ 1:59:25	三國 稔男 / C 0:33:20 / 79 0:33:20 / 31	石上 朗 / B 0:48:38 / 354 1:21:58 / 78	甘粕 裕明 / A 0:37:27 / 181 1:59:25 / 67
68	名古屋大学 MC 1:59:27	岩垣 和也 / A 0:32:56 / 70 0:32:56 / 26	茶谷 知哉 / B 0:48:37 / 352 1:21:33 / 74	澤田 陸 / C 0:37:54 / 192 1:59:27 / 68
69	東北大学 MN 1:59:57	八重樫 篤矢 / A 0:37:19 / 178 0:37:19 / 79	室谷 拓治 / C 0:47:38 / 344 1:24:57 / 88	小平 修 / B 0:35:00 / 112 1:59:57 / 69
70	京都大学 MK 2:00:29	山本 徳高 / C 0:32:43 / 64 0:32:43 / 21	田中 陽祐 / B 0:37:42 / 189 1:10:25 / 31	山田 将輝 / A 0:50:04 / 367 2:00:29 / 70
71	早稲田大学 ME 2:00:58	森泉 達貴 / C 0:40:52 / 245 0:40:52 / 100	見目 憲秋 / A 0:37:24 / 180 1:18:16 / 58	田村 朋宏 / B 0:42:42 / 279 2:00:58 / 71
72	筑波大学 MF 2:01:55	河北 拓人 / A 0:44:09 / 303 0:44:09 / 116	中野 直生 / B 0:45:34 / 320 1:29:43 / 101	内山 悠真 / C 0:32:12 / 54 2:01:55 / 72
73	新潟大学 ME 2:02:01	金田 蓮 / A 0:41:04 / 249 0:41:04 / 102	富田 智司 / B 0:42:16 / 269 1:23:20 / 84	渡邊 駿太 / C 0:38:41 / 200 2:02:01 / 73
74	北海道大学 MC 2:02:17	松本 龍之介 / B 0:39:26 / 214 0:39:26 / 93	戸田 聖人 / C 0:41:47 / 258 1:21:13 / 71	柏木 雄毅 / A 0:41:04 / 247 2:02:17 / 74

75	一橋大学 MA 2:03:32	瀧澤 修人 / C 0:35:36 / 124 0:35:36 / 52	小池 一輝 / B 0:52:43 / 385 1:28:19 / 98	榎 智弘 / A 0:35:13 / 115 2:03:32 / 75
76	筑波大学 MC 2:04:17	安達 郁哉 / C 0:39:04 / 207 0:39:04 / 88	大野 巨毅 / A 0:42:54 / 281 1:21:58 / 78	田島 和明 / B 0:42:19 / 271 2:04:17 / 76
77	新潟大学 MG 2:05:29	常見 圭汰 / C 0:40:41 / 240 0:40:41 / 97	石田 大地 / B 0:38:53 / 205 1:19:34 / 64	吉田 輝 / A 0:45:55 / 325 2:05:29 / 77
78	静岡大学 MA 2:05:40	吉井 謙太 / A 0:36:46 / 158 0:36:46 / 69	高橋 一平 / B 0:48:31 / 351 1:25:17 / 92	齋藤 駿 / C 0:40:23 / 231 2:05:40 / 78
79	東北大学 ML 2:05:58	黒澤 祐貴 / C 0:41:56 / 263 0:41:56 / 106	上野 渉 / A 0:40:35 / 237 1:22:31 / 80	丸山 真輝 / B 0:43:27 / 292 2:05:58 / 79
80	新潟大学 MD 2:06:05	設楽 夏樹 / C 0:36:47 / 160 0:36:47 / 71	山下部 慧 / A 0:45:46 / 323 1:22:33 / 81	青田 正樹 / B 0:43:32 / 293 2:06:05 / 80
81	京都大学 MI 2:06:25	瀬領 勇司 / A 0:38:44 / 202 0:38:44 / 86	藤本 拓也 / C 0:40:27 / 233 1:19:11 / 60	荒木 亮哉 / B 0:47:14 / 340 2:06:25 / 81
82	茨城大学 MC 2:07:07	圓山 大貴 / C 0:36:04 / 141 0:36:04 / 60	岡田 悠馬 / B 0:44:16 / 306 1:20:20 / 68	伊坂 太一 / A 0:46:47 / 336 2:07:07 / 82
83	東京大学 MH 2:09:29	田中 翔大 / A 0:39:53 / 223 0:39:53 / 96	平野 光 / B 0:49:40 / 363 1:29:33 / 100	三科 圭史 / C 0:39:56 / 224 2:09:29 / 83
84	北海道大学 MA 2:09:30	吉澤 晃弥 / B 0:41:11 / 252 0:41:11 / 105	吉田 亘希 / A 0:51:30 / 375 1:32:41 / 109	椛澤 朋之 / C 0:36:49 / 163 2:09:30 / 84
85	大阪大学 MH 2:10:03	杉本 舜 / A 0:38:22 / 197 0:38:22 / 84	田中 駿行 / C 0:35:47 / 130 1:14:09 / 47	今松 亮太 / B 0:55:54 / 399 2:10:03 / 85
86	名古屋大学 MQ 2:10:11	葉山 旺 / C 0:37:23 / 179 0:37:23 / 80	木村 晃世 / A 0:42:19 / 271 1:19:42 / 65	岡本 晟太郎 / B 0:50:29 / 370 2:10:11 / 86
87	千葉大学 MD 2:10:15	山田 翔太 / C 0:37:45 / 190 0:37:45 / 82	奥田 陸 / A 0:52:12 / 380 1:29:57 / 102	結城 大瑚 / B 0:40:18 / 230 2:10:15 / 87
88	横浜国立大学 MA 2:10:46	戸澤 貴志 / A 0:39:09 / 208 0:39:09 / 89	中村 直暉 / C 0:44:20 / 308 1:23:29 / 85	山田 光輝 / B 0:47:17 / 341 2:10:46 / 88
89	大阪大学 ME 2:11:09	柏本 雄士朗 / B 0:52:52 / 387 0:52:52 / 138	森下 浩行 / A 0:43:15 / 287 1:36:07 / 117	佐藤 真悟 / C 0:35:02 / 113 2:11:09 / 89

<MUR 続き>

90	大阪大学 MD 2:11:23	芦原 和樹 / C 0:47:19 / 343 0:47:19 / 127	石田 悠人 / B 0:42:42 / 280 1:30:01 / 103	福井 智也 / A 0:41:22 / 255 2:11:23 / 90
91	岩手大学 MB 2:11:29	前川 隆一 / C 0:58:22 / 406 0:58:22 / 139	石原 拓己 / A 0:40:03 / 226 1:38:25 / 120	重石 尚樹 / B 0:33:04 / 72 2:11:29 / 91
92	京都大学 MH 2:12:57	二村 真司 / B 0:41:09 / 251 0:41:09 / 104	福岡 憲彦 / A 0:47:41 / 345 1:28:50 / 99	松永 佳大 / C 0:44:07 / 301 2:12:57 / 92
93	千葉大学 MB 2:13:16	榎本 有作 / A 0:46:37 / 335 0:46:37 / 124	村上 拓哉 / C 0:46:28 / 333 1:33:05 / 111	塩向 雅斗 / B 0:40:11 / 228 2:13:16 / 93
94	東北大学 MC 2:13:18	矢部 謙太 / A 0:47:01 / 337 0:47:01 / 125	小室 慎也 / C 0:43:22 / 291 1:30:23 / 105	伊藤 雅哉 / B 0:42:55 / 283 2:13:18 / 94
95	大阪大学 MB 2:13:20	柴田 龍一 / C 0:35:45 / 127 0:35:45 / 53	執行 雄樹 / A 0:56:56 / 403 1:32:41 / 109	藤原 秀人 / B 0:40:39 / 239 2:13:20 / 95
95	東北大学 MH 2:13:20	齋藤 新平 / C 0:37:57 / 193 0:37:57 / 83	大場 紫音 / A 0:43:33 / 294 1:21:30 / 73	齋藤 雅紀 / B 0:51:50 / 378 2:13:20 / 95
97	茨城大学 MA 2:13:41	望月 ヤマト / C 0:34:03 / 95 0:34:03 / 43	吉田 和生 / B 0:57:15 / 404 1:31:18 / 107	七五三 碧 / A 0:42:23 / 273 2:13:41 / 97
98	東北大学 ME 2:14:12	佐藤 建志 / B 0:39:32 / 216 0:39:32 / 94	細 正隆 / C 0:45:33 / 318 1:25:05 / 90	吉川 拓寿 / A 0:49:07 / 358 2:14:12 / 98
99	名古屋大学 MF 2:14:48	池田 慧 / B 0:43:15 / 288 0:43:15 / 112	彦坂 諭志 / C 0:35:36 / 123 1:18:51 / 59	佐藤 充晃 / A 0:55:57 / 400 2:14:48 / 99
100	一橋大学 MB 2:14:50	後藤 和樹 / A 0:45:55 / 325 0:45:55 / 120	海老原 稜大 / B 0:47:12 / 339 1:33:07 / 112	木下 達仁 / C 0:41:43 / 257 2:14:50 / 100
101	筑波大学 MD 2:14:59	谷田 幸隆 / B 0:43:36 / 296 0:43:36 / 113	松本 直大 / A 0:43:36 / 296 1:27:12 / 95	林 浩平 / C 0:47:47 / 347 2:14:59 / 101
102	筑波大学 MG 2:15:41	鳩 力之介 / C 0:42:33 / 274 0:42:33 / 109	鈴木 大喜 / B 0:40:41 / 240 1:23:14 / 83	高本 章寛 / A 0:52:27 / 383 2:15:41 / 102
103	東京工業大学 MI 2:15:46	砂原 和允 / B 0:50:12 / 368 0:50:12 / 133	山下部 諒 / C 0:39:58 / 225 1:30:10 / 104	三上 剛弘 / A 0:45:36 / 321 2:15:46 / 103
104	名古屋大学 MO 2:16:13	橋本 翔太郎 / A 0:36:46 / 158 0:36:46 / 69	脇 慎一郎 / C 0:59:51 / 408 1:36:37 / 118	川口 真司 / B 0:39:36 / 217 2:16:13 / 104

105	東北大学 MR 2:16:33	古屋 洸 / A 0:49:30 / 362 0:49:30 / 132	波多野 僚 / B 0:43:58 / 299 1:33:28 / 114	小塩 健介 / C 0:43:05 / 285 2:16:33 / 105
106	早稲田大学 MD 2:16:45	大橋 遼 / C 0:38:46 / 204 0:38:46 / 87	中埜 博貴 / B 0:45:42 / 322 1:24:28 / 87	眞弓 拓馬 / A 0:52:17 / 381 2:16:45 / 106
107	東京工業大学 MH 2:16:52	島田 雄史 / B 0:36:34 / 155 0:36:34 / 67	市川 渉 / A 0:38:33 / 199 1:15:07 / 51	毛利 廣元 / C 1:01:45 / 414 2:16:52 / 107
108	福島大学 MA 2:19:26	三本杉 武大 / B 0:42:37 / 278 0:42:37 / 110	庄司 大輔 / C 0:42:36 / 275 1:25:13 / 91	相馬 智敦 / A 0:54:13 / 395 2:19:26 / 108
109	横浜市立大学 MA 2:19:42	高橋 和総 / B 0:40:42 / 244 0:40:42 / 99	北川 賢也 / A 0:46:18 / 332 1:27:00 / 94	梅村 隼人 / C 0:52:42 / 384 2:19:42 / 109
110	名古屋大学 MK 2:20:14	天野 靖大 / B 0:42:10 / 266 0:42:10 / 108	丸山 哲平 / A 0:53:51 / 393 1:36:01 / 116	松本 拓也 / C 0:44:13 / 304 2:20:14 / 110
111	慶應義塾大学 MC 2:21:49	深野 広大 / B 0:39:23 / 212 0:39:23 / 92	原田 慧吾 / C 0:42:15 / 268 1:21:38 / 76	豊田 修矢 / A 1:00:11 / 409 2:21:49 / 111
112	大阪大学 MC 2:22:45	小池 裕介 / C 0:35:59 / 140 0:35:59 / 59	矢野 峻平 / B 0:48:58 / 356 1:24:57 / 88	松田 伸拓 / A 0:57:48 / 405 2:22:45 / 112
113	名古屋大学 MP 2:24:42	神谷 周作 / A 0:36:53 / 167 0:36:53 / 74	杉田 和也 / C 1:07:08 / 423 1:44:01 / 127	加藤 宏明 / B 0:40:41 / 240 2:24:42 / 113
114	北海道大学 MB 2:25:06	林 龍之介 / C 1:01:45 / 413 1:01:45 / 142	坂井 浩紀 / A 0:37:08 / 171 1:38:53 / 121	岡本 仁志 / B 0:46:13 / 330 2:25:06 / 114
115	京都大学 MD 2:26:29	加茂 暢也 / A 0:42:06 / 264 0:42:06 / 107	福島 太陽 / B 0:48:55 / 355 1:31:01 / 106	唐崎 準也 / C 0:55:28 / 397 2:26:29 / 115
116	電気通信大学 MA 2:26:48	梶川 光一 / A 0:46:15 / 331 0:46:15 / 123	朝倉 紗斗至 / B 0:56:20 / 401 1:42:35 / 124	小川 詔太郎 / C 0:44:13 / 304 2:26:48 / 116
117	名古屋大学 MI 2:27:58	鈴木 康照 / C 0:44:33 / 311 0:44:33 / 117	辻 崇斗 / A 1:00:31 / 411 1:45:04 / 128	西嶋 就平 / B 0:42:54 / 281 2:27:58 / 117
118	東京大学 MQ 2:29:57	後藤 将夫 / C 0:51:54 / 379 0:51:54 / 135	正木 剛志 / B 0:50:58 / 371 1:42:52 / 125	後藤 幸大 / A 0:47:05 / 338 2:29:57 / 118
119	一橋大学 MC 2:30:57	石原 湧樹 / A 0:36:13 / 144 0:36:13 / 62	佐藤 颯人 / B 0:51:07 / 373 1:27:20 / 96	安間 海斗 / C 1:03:37 / 417 2:30:57 / 119

<MUR 続き>

120	金沢大学 MC 2:31:38	鈴木 佑 / B 0:49:09 / 359 0:49:09 / 131	萩原 素晴 / A 0:53:10 / 388 1:42:19 / 123	西村 秀斗 / C 0:49:19 / 361 2:31:38 / 120
121	東京農工大学 MB 2:32:41	菊池 宏希 / C 0:36:59 / 168 0:36:59 / 75	榎谷 智哉 / A 1:05:19 / 419 1:42:18 / 122	田中 智大 / B 0:50:23 / 369 2:32:41 / 121
122	大阪大学 MI 2:32:43	内田 和志 / A 0:43:44 / 298 0:43:44 / 114	安部 和弥 / B 0:53:33 / 391 1:37:17 / 119	尾崎 涼太 / C 0:55:26 / 396 2:32:43 / 122
123	金沢大学 MD 2:35:58	安達 悠人 / B 0:37:02 / 169 0:37:02 / 76	日吉 将大 / A 0:45:33 / 318 1:22:35 / 82	今野 駿作 / C 1:13:23 / 431 2:35:58 / 123
124	東京工業大学 ME 2:36:58	瀬川 桃加 / B 0:39:16 / 210 0:39:16 / 90	斉藤 凌 / A 0:48:21 / 349 1:27:37 / 97	檜脇 悠輔 / C 1:09:21 / 428 2:36:58 / 124
125	新潟大学 MB 2:37:25	土田 聡史 / B 0:52:45 / 386 0:52:45 / 137	清水 浩太 / A 0:42:37 / 277 1:35:22 / 115	久保田 詞也 / C 1:02:03 / 415 2:37:25 / 125
126	名古屋大学 MN 2:37:52	出口 智士 / A 0:47:17 / 341 0:47:17 / 126	山浦 大輝 / B 0:45:09 / 315 1:32:26 / 108	長柄 啓悟 / C 1:05:26 / 420 2:37:52 / 126
127	静岡大学 MC 2:39:35	澤入 圭司 / A 0:40:41 / 240 0:40:41 / 97	白鳥 大毅 / C 1:07:21 / 424 1:48:02 / 131	虎走 脩平 / B 0:51:33 / 376 2:39:35 / 127
128	静岡大学 MB 2:39:36	山口 広太郎 / C 0:51:35 / 377 0:51:35 / 134	桑原 孝明 / B 0:51:24 / 374 1:42:59 / 126	岩本 涼介 / A 0:56:37 / 402 2:39:36 / 128
129	名古屋大学 MH 2:40:13	石井 達也 / C 0:41:00 / 246 0:41:00 / 101	浅井 泰平 / A 1:05:32 / 421 1:46:32 / 130	本多 貴裕 / B 0:53:41 / 392 2:40:13 / 129
130	名古屋大学 MJ 2:40:34	足立 将城 / A 1:00:40 / 412 1:00:40 / 141	杉浦 智樹 / B 0:58:50 / 407 1:59:30 / 137	澤田 潤 / C 0:41:04 / 247 2:40:34 / 130
131	茨城大学 MB 2:41:22	杉原 輝俊 / B 0:39:17 / 211 0:39:17 / 91	籠田 巧也 / C 0:54:03 / 394 1:33:20 / 113	芝山 直希 / A 1:08:02 / 427 2:41:22 / 131
132	神戸大学 MA 2:42:55	玉井 晃平 / A 1:13:52 / 432 1:13:52 / 145	辻村 尊之 / C 0:45:28 / 316 1:59:20 / 136	佐藤 和真 / B 0:43:35 / 295 2:42:55 / 132
133	早稲田大学 MF 2:43:53	織田 海斗 / A 0:45:56 / 328 0:45:56 / 121	池田 大悟 / B 1:07:59 / 426 1:53:55 / 135	犬塚 眞太郎 / C 0:49:58 / 365 2:43:53 / 133
134	筑波大学 ME 2:44:27	渡邊 健太郎 / A 0:49:02 / 357 0:49:02 / 130	仁野平 拓 / C 1:13:18 / 430 2:02:20 / 138	横田 望 / B 0:42:07 / 265 2:44:27 / 134

135	横浜国立大学 MD 2:44:31	藤原 真吾 / B 0:36:19 / 149 0:36:19 / 65	難波 拓真 / A 1:14:42 / 433 1:51:01 / 133	渡辺 慎平 / C 0:53:30 / 390 2:44:31 / 135
136	静岡大学 MD 2:47:51	佐藤 優伎 / B 1:06:03 / 422 1:06:03 / 143	小林 健治 / C 0:45:55 / 325 1:51:58 / 134	齋藤 和哉 / A 0:55:53 / 398 2:47:51 / 136
137	新潟大学 MF 2:48:53	外石 裕太郎 / B 0:52:18 / 382 0:52:18 / 136	山下 政泰 / A 0:53:11 / 389 1:45:29 / 129	小野 純哉 / C 1:03:24 / 416 2:48:53 / 137
138	横浜市立大学 MB 3:22:12	大宮 雅智 / C 1:07:25 / 425 1:07:25 / 144	池田 卓弥 / A 1:23:47 / 434 2:31:12 / 139	坂上 弘輝 / B 0:51:00 / 372 3:22:12 / 138
139	早稲田大学 MG 3:37:25	関塚 大誠 / C 1:00:25 / 410 1:00:25 / 140	王丸 仁志 / B 0:49:17 / 360 1:49:42 / 132	菱田 大 / A 1:47:43 / 435 3:37:25 / 139
	新潟大学 MA DISQ	郷 尚之 / A 0:32:37 / 61 0:32:37 / 19	吉野 拓海 / C DISQ / /	鹿島 健人 / B DNS / /
	名古屋大学 MG DISQ	長良 颯太 / B 0:37:35 / 183 0:37:35 / 81	松岡 慧 / A DISQ / /	山本 智士 / C 0:41:48 / 259 /
	千葉大学 MC DISQ	地崎 匡哉 / B 0:41:04 / 249 0:41:04 / 102	池田 京史 / A DISQ / /	廣田 創己 / C 0:43:19 / 289 /
	名古屋大学 MR DISQ	村山 恒介 / A 0:45:31 / 317 0:45:31 / 119	棚上 裕生 / B DISQ / /	宮川 大輝 / C 0:41:28 / 256 /
	名古屋大学 MM DISQ	花川 賢人 / A 0:46:04 / 329 0:46:04 / 122	杉江 孝士 / C DISQ / /	福澤 佑哉 / B 1:05:01 / 418 /
	岩手県立大学 MA DISQ	佐々木 海斗 / C 0:48:23 / 350 0:48:23 / 129	塚澤 謙士郎 / A DISQ / /	林 俊充 / B 0:41:50 / 260 /
	東京工業大学 MC DISQ	村上 遼太 / A DISQ / /	田口 滉一 / C 0:46:35 / 334 /	神野 直紀 / B 0:39:43 / 221 /
	横浜国立大学 MC DISQ	白井 和樹 / B DISQ / /	阿部 穰太郎 / C 1:09:29 / 429 /	田中 創士 / A 0:48:38 / 353 /
	東京大学 ML DISQ	河本 将毅 / C DISQ / /	清水 直 / B 0:40:08 / 227 /	三上 拓真 / A 0:37:53 / 191 /
	東北大学 MB DISQ	半沢 守 / A DISQ / /	高本 育弥 / C 0:29:59 / 19 /	小泉 惇平 / B DISQ / /

◆ WUR

順位	学校名/記録	1 走	2 走	3 走
1	東北大学 WA 1:15:19	高橋 ひなの / B 0:29:38 / 36 0:29:38 / 16	臼井 沙耶香 / A 0:21:15 / 1 0:50:53 / 1	本間 実季 / C 0:24:26 / 3 1:15:19 / 1
2	千葉大学 WA 1:17:59	稲垣 秀奈美 / A 0:24:59 / 5 0:24:59 / 3	鈴木 咲希 / C 0:27:49 / 25 0:52:48 / 2	田口 由季 / B 0:25:11 / 8 1:17:59 / 2
3	相模女子大学 WA 1:26:20	吉澤 佳帆 / B 0:28:22 / 31 0:28:22 / 15	島貫 由香子 / C 0:26:57 / 19 0:55:19 / 4	山崎 祐実 / A 0:31:01 / 43 1:26:20 / 3
4	奈良女子大学 WA 1:27:24	金澤 めぐみ / B 0:28:12 / 29 0:28:12 / 14	岡本 ひなの / C 0:26:54 / 16 0:55:06 / 3	大野 真由莉 / A 0:32:18 / 52 1:27:24 / 4
5	岩手大学 WA 1:28:37	若山 映令彩 / B 0:26:28 / 15 0:26:28 / 9	小林 美早紀 / A 0:32:08 / 51 0:58:36 / 8	畑中 志乃 / C 0:30:01 / 40 1:28:37 / 5
6	東北大学 WC 1:29:07	伊東 加織 / B 0:31:14 / 45 0:31:14 / 22	川又 美南 / A 0:32:36 / 54 1:03:50 / 10	青代 香菜子 / C 0:25:17 / 10 1:29:07 / 6
7	宮城学院女子大学 WA 1:29:36	藤本 朱子 / A 0:23:35 / 2 0:23:35 / 1	千葉 香里 / C 0:34:30 / 64 0:58:05 / 7	保坂 拓香 / B 0:31:31 / 50 1:29:36 / 7
8	実践女子大学 WA 1:31:22	増田 風見花 / A 0:24:50 / 4 0:24:50 / 2	小林 晴美 / B 0:41:23 / 100 1:06:13 / 16	小村 彩葵 / C 0:25:09 / 7 1:31:22 / 8
9	慶應義塾大学 WA 1:32:30	上妻 紅音 / C 0:27:03 / 20 0:27:03 / 10	和田 あゆみ / B 0:28:43 / 32 0:55:46 / 5	佐藤 佳枝 / A 0:36:44 / 78 1:32:30 / 9
10	東京農工大学 WA 1:35:19	稲垣 亜希乃 / C 0:29:46 / 39 0:29:46 / 18	田代 あゆみ / A 0:34:17 / 61 1:04:03 / 11	程 紀嘉 / B 0:31:16 / 47 1:35:19 / 10
11	椛山女学園大学 WA 1:37:57	横山 結女 / C 0:31:06 / 44 0:31:06 / 21	星野 詩歩 / A 0:26:56 / 18 0:58:02 / 6	山本 穂波 / B 0:39:55 / 94 1:37:57 / 11
12	奈良女子大学 WB 1:38:13	山田 祐理子 / B 0:34:31 / 65 0:34:31 / 28	高橋 夏菜子 / A 0:31:21 / 49 1:05:52 / 14	井上 佳南 / C 0:32:21 / 53 1:38:13 / 12
13	大阪大学 WA 1:38:39	鶴本 美樹 / A 0:31:18 / 48 0:31:18 / 23	ノーディング 怜奈 / B 0:39:03 / 90 1:10:21 / 21	塚越 真悠子 / C 0:28:18 / 30 1:38:39 / 13
14	京都女子大学 WA 1:41:38	土江 千穂 / A 0:25:59 / 12 0:25:59 / 7	羽鳥 咲和 / C 0:34:48 / 69 1:00:47 / 9	金山 柚佳 / B 0:40:51 / 98 1:41:38 / 14
15	椛山女学園大学 WD 1:41:54	太田 希美 / B 0:34:42 / 67 0:34:42 / 30	井籠 菜月 / C 0:35:56 / 74 1:10:38 / 22	山森 麻未 / A 0:31:16 / 46 1:41:54 / 15

16	椋山女学園大学 WF 1:42:14	久保 志穂子 / A 0:25:13 / 9 0:25:13 / 5	齊藤 寧々 / B 0:50:07 / 119 1:15:20 / 31	飯田 桃子 / C 0:26:54 / 16 1:42:14 / 16
17	新潟大学 WA 1:42:37	吉武 もにか / A 0:33:03 / 56 0:33:03 / 25	見延 菜穂子 / C 0:40:21 / 96 1:13:24 / 26	藤田 真理子 / B 0:29:13 / 33 1:42:37 / 17
18	広島大学 WA 1:43:29	齋藤 百花 / C 0:30:48 / 42 0:30:48 / 20	松木 めぐみ / A 0:38:32 / 86 1:09:20 / 19	二神 菜々美 / B 0:34:09 / 60 1:43:29 / 18
19	椋山女学園大学 WG 1:45:24	小島 由郁 / B 0:38:16 / 81 0:38:16 / 33	杉原 涼夏 / A 0:39:28 / 93 1:17:44 / 32	石田 千佳 / C 0:27:40 / 23 1:45:24 / 19
20	奈良女子大学 WE 1:45:50	中島 帆乃香 / C 0:34:23 / 63 0:34:23 / 27	布施谷 綺子 / A 0:38:22 / 83 1:12:45 / 24	中川 真緒 / B 0:33:05 / 57 1:45:50 / 20
21	金沢大学 WA 1:46:28	金森 彩 / B 0:38:22 / 83 0:38:22 / 35	坂本 有衣 / C 0:29:21 / 35 1:07:43 / 18	熊野谿 真帆 / A 0:38:45 / 88 1:46:28 / 21
22	椋山女学園大学 WE 1:47:26	松澤 佳世 / A 0:30:36 / 41 0:30:36 / 19	松島 優 / B 0:50:47 / 120 1:21:23 / 35	小野 花織 / C 0:26:03 / 14 1:47:26 / 22
23	奈良女子大学 WD 1:49:29	杉原 未奈 / C 0:25:47 / 11 0:25:47 / 6	大西 桜子 / B 0:38:43 / 87 1:04:30 / 13	秋山 里桜子 / A 0:44:59 / 109 1:49:29 / 23
24	十文字女子大学 WA 1:51:14	岩田 真依 / B 0:27:42 / 24 0:27:42 / 13	小林 結菜 / A 0:38:26 / 85 1:06:08 / 15	飯塚 えりか / C 0:45:06 / 110 1:51:14 / 24
25	横浜市立大学 WA 1:51:21	古谷 直央 / C 0:39:06 / 91 0:39:06 / 37	松嶋 なつこ / A 0:28:08 / 27 1:07:14 / 17	篠崎 萌希 / B 0:44:07 / 107 1:51:21 / 25
26	津田塾大学 WA 1:52:56	村上 莉沙 / C 0:41:27 / 101 0:41:27 / 40	田口 悠 / B 0:43:19 / 106 1:24:46 / 38	鈴木 咲帆 / A 0:28:10 / 28 1:52:56 / 26
27	相模女子大学 WB 1:54:19	浅田 侑子 / C 0:40:33 / 97 0:40:33 / 39	吉原 紗渚 / A 0:34:21 / 62 1:14:54 / 30	杉山 真理 / B 0:39:25 / 92 1:54:19 / 27
27	実践女子大学 WD 1:54:19	飯田 涼芳 / A 0:38:16 / 81 0:38:16 / 33	田原 真綺 / C 0:33:49 / 58 1:12:05 / 23	山本 優海 / B 0:42:14 / 104 1:54:19 / 27
29	京都女子大学 WB 1:55:50	橋本 彩加 / A 0:26:01 / 13 0:26:01 / 8	尾山 理子 / C 0:47:59 / 116 1:14:00 / 27	佐藤 寛子 / B 0:41:50 / 103 1:55:50 / 29
30	金沢工業大学 WA 1:56:02	齋藤 友加 / C 0:25:04 / 6 0:25:04 / 4	大塚 茉由子 / B 0:54:25 / 122 1:19:29 / 33	湯上 麻貴 / A 0:36:33 / 77 1:56:02 / 30

<WUR 続き>

31	椋山女学園大学 WC 1:58:52	久野 桃子 / A 0:27:33 / 22 0:27:33 / 12	安藤 真輝 / B 0:55:07 / 123 1:22:40 / 36	鈴木 久美子 / C 0:36:12 / 75 1:58:52 / 31
32	十文字女子大学 WB 2:01:35	加藤 めぐみ / A 0:35:23 / 72 0:35:23 / 31	小林 美咲 / C 0:37:23 / 80 1:12:46 / 25	藤谷 彩夏 / B 0:48:49 / 117 2:01:35 / 32
33	椋山女学園大学 WB 2:01:54	上門 明日香 / B 0:34:36 / 66 0:34:36 / 29	薮崎 里奈 / A 0:29:38 / 36 1:04:14 / 12	出口 真妃 / C 0:57:40 / 124 2:01:54 / 33
34	筑波大学 WA 2:02:08	笛木 瑞歩 / B 0:57:45 / 125 0:57:45 / 43	坂本 あや / C 0:35:10 / 71 1:32:55 / 39	直井 萌香 / A 0:29:13 / 33 2:02:08 / 34
35	千葉大学 WB 2:04:30	七夕 あかり / B 0:45:07 / 111 0:45:07 / 41	八重柏 美緒 / A 0:34:44 / 68 1:19:51 / 34	門倉 美咲 / C 0:44:39 / 108 2:04:30 / 35
36	奈良女子大学 WC 2:04:37	小谷 麻緒 / C 0:37:17 / 79 0:37:17 / 32	川治 和奏 / A 0:45:58 / 112 1:23:15 / 37	平渡 友理 / B 0:41:22 / 99 2:04:37 / 36
37	京都女子大学 WC 2:05:32	番匠 遥 / A 0:38:55 / 89 0:38:55 / 36	金田 満帆 / B 0:35:08 / 70 1:14:03 / 28	錦 ありさ / C 0:51:29 / 121 2:05:32 / 37
38	東北大学 WB 2:09:41	松岡 天音 / C 0:47:34 / 115 0:47:34 / 42	丁 小萌 / A 0:46:22 / 114 1:33:56 / 40	坂本 友里子 / B 0:35:45 / 73 2:09:41 / 38
39	相模女子大学 WC 2:26:37	杉崎 晏香 / A 0:29:38 / 36 0:29:38 / 16	杉山 智美 / B 1:10:38 / 127 1:40:16 / 41	野村 麻奈 / C 0:46:21 / 113 2:26:37 / 39
40	跡見女子大学 WA 2:34:33	後藤 結 / A 0:33:00 / 55 0:33:00 / 24	大模 萌加 / C 0:41:44 / 102 1:14:44 / 29	塚田 恵理 / B 1:19:49 / 128 2:34:33 / 40
	実践女子大学 WC DISQ	藤島 志帆 / C 0:33:51 / 59 0:33:51 / 26	佐藤 あおい / B 0:36:12 / 76 1:10:03 / 20	鹿野 梨佳子 / A DISQ / /
	実践女子大学 WB DISQ	大山 祐未 / C 0:27:25 / 21 0:27:25 / 11	兵藤 瑞穂 / B DISQ / /	北川 みのり / A 0:58:11 / 126 /
	関東学院大学 WA DISQ	中山 潤子 / B 0:39:55 / 94 0:39:55 / 38	篠塚 みずき / C DISQ / /	田中 美穂 / A 0:43:01 / 105 /
	宮城学院女子大学 WB DISQ	山田 千真 / C DISQ / /	松永 莉弥 / B 0:48:49 / 117 /	鎌田 真苗 / A 0:28:08 / 26 /

◆ XUR

順位	学校名/記録	1走	2走	3走
1	名古屋大学 XB 1:02:39	片桐 麻那 / C 0:23:24 / 12 0:23:24 / 5	前野 達也 / B 0:18:06 / 1 0:41:30 / 1	山内 崇弘 / A 0:21:09 / 6 1:02:39 / 1
2	金沢大学 XA 1:09:38	山本 哲也 / B 0:22:35 / 9 0:22:35 / 3	高瀬 優衣 / A 0:28:06 / 24 0:50:41 / 5	波多野 利樹 / C 0:18:57 / 5 1:09:38 / 2
3	名古屋大学 XA 1:10:25	河村 優花 / B 0:33:03 / 29 0:33:03 / 11	野田 昌太郎 / A 0:18:47 / 4 0:51:50 / 6	横田 智也 / C 0:18:35 / 3 1:10:25 / 3
4	東北大学 XB 1:11:43	久米 悠介 / B 0:22:01 / 7 0:22:01 / 2	諏訪 夏海 / C 0:27:16 / 21 0:49:17 / 2	谷口 恵祐 / A 0:22:26 / 8 1:11:43 / 4
5	東北大学 XA 1:15:20	堀江 優貴 / A 0:18:16 / 2 0:18:16 / 1	新井 梨子 / B 0:34:23 / 32 0:52:39 / 7	大川 拓哉 / C 0:22:41 / 10 1:15:20 / 5
6	岩手大学 XB 1:20:55	松本 陸 / A 0:23:00 / 11 0:23:00 / 4	齋藤 七彩 / C 0:26:35 / 19 0:49:35 / 3	石田 尚大 / B 0:31:20 / 27 1:20:55 / 6
7	福島大学 XA 1:24:34	須田 真人 / C 0:24:53 / 16 0:24:53 / 6	瀧本 優貴 / A 0:25:32 / 17 0:50:25 / 4	石戸谷 枝美 / B 0:34:09 / 31 1:24:34 / 7
8	東京工業大学 XA 1:26:37	法月 奏太 / C 0:28:26 / 25 0:28:26 / 9	後藤 奈々 / A 0:31:48 / 28 1:00:14 / 8	藤田 純矢 / B 0:26:23 / 18 1:26:37 / 8
9	東京農工大学 XA 1:30:20	松崎 竜也 / B 0:27:41 / 23 0:27:41 / 8	石坪 夕奈 / A 0:37:53 / 36 1:05:34 / 10	郷 朝紀 / C 0:24:46 / 15 1:30:20 / 9
10	静岡大学 XA 1:41:41	藤田 眞汐 / A 0:27:37 / 22 0:27:37 / 7	荒井 南帆 / B 0:36:25 / 33 1:04:02 / 9	片桐 悟 / C 0:37:39 / 35 1:41:41 / 10
11	岩手大学 XA 1:46:49	佐藤 世帆 / B 0:29:43 / 26 0:29:43 / 10	赤堀 美緒 / C 0:52:43 / 38 1:22:26 / 12	熊谷 新吉 / A 0:24:23 / 14 1:46:49 / 11
12	北海道大学 XA 1:52:02	大野 弘人 / C 0:41:08 / 37 0:41:08 / 12	古村 淳吉 / B 0:37:37 / 34 1:18:45 / 11	木本 円花 / A 0:33:17 / 30 1:52:02 / 12
	東京農工大学 XB DISQ	小野 裕登 / A DISQ / /	菅原 衣織 / C 0:26:45 / 20 /	早川 徹彦 / B 0:24:17 / 13 /

## ◆ MUS

順位	氏名	記録	学校・学年
1	加藤 岬	0:29:11	東京大学 3
2	坂本 謙	0:33:16	東北大学 3
3	古川 智也	0:33:41	金沢大学 2
4	日隈 友也	0:36:37	東北大学 4
5	松本 崇徳	0:36:46	東京農工大学 2
6	小山 友綺	0:37:49	金沢大学 2
7	福山 亮部	0:37:59	京都大学 1
8	豊國 郁人	0:38:09	京都大学 1
9	結城 慧亮	0:39:02	福島大学 2
10	齋藤 真矢	0:42:26	新潟大学 2
11	桑山 倫博	0:50:58	静岡大学 1
	横山 司	DISQ	筑波大学 1

## ◆ WUS

順位	氏名	記録	所属
1	平松 夕衣	0:25:51	横浜市立大学 2
2	佐藤 未彩	0:29:57	宮城学院女子大学 3
3	戸谷 みのり	0:31:50	奈良女子大学 2
4	亀山 美沙紀	0:35:18	岩手大学 3
5	齋藤 文菜	0:36:38	日本女子大学 1
6	新倉 康子	0:41:22	日本女子大学 3
7	鈴木 沙綾	0:47:47	京都女子大学 1
8	潘 晨妍	0:51:47	ワリメ学院大学 1
9	長濱 夏緒里	0:59:03	新潟大学 1

## つるまいオリエンテーリングクラブ

### □新入会員募集中！

競技者登録費・7人リレー・東海クラブカップリレー参加費半額補助あり。つるまいトリム購入費補助。会費初年度無料。学生会員は会費無料。女性会員大歓迎！

☆まずは練習会（&飲み会）に参加してみてください。[情報はこちらから→<http://tsurumaiolc.com/>]

### □名古屋市近郊を中心に活動しています 名古屋パークOシリーズを毎年開催！

主な活動トレイン：鶴舞公園、定光寺、大高緑地、あいち健康の森、小幡緑地、牧野ヶ池緑地、聚楽園等

### □こんな人が会員にいます

- ・大会参加回数では誰にも負けない
  - ・大会には家族で参加する
  - ・トレイルOにはまっている
  - ・フルマラソンを年に4回は走る
  - ・三河高原トレランレースの運営に毎年参加
  - ・名大OLC創設メンバー
  - ・インカレチャンピオン（団体戦）
- ☆それぞれのペースで長く続けておられます。

### □会員の出身大学

名古屋大学、静岡大学、金沢大学、東北大学、立教大学、横浜国立大学、図書館情報大学（現筑波大学）、東京大学 他

### □連絡先

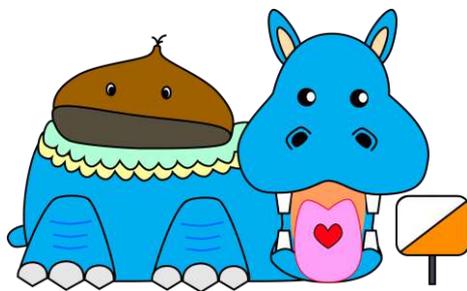
E-mail:[info@tsurumaiolc.com](mailto:info@tsurumaiolc.com) Tel:0562-44-8343（小林）



## 10

## 大会役員一覧

実行委員長	市脇 翔平	受付パートチーフ	藤原 愛
競技責任者	菅谷 裕志	会場パートチーフ	川上 雅人
運営責任者	寺田 啓介	演出パートチーフ	守屋 舞香
ミドルコース設定者	谷川 友太	スタートパートチーフ	大村 拓磨
リレーコース設定者	堀 裕多	フィニッシュパートチーフ	古村 堯大
渉外責任者	當坂 康紘	救護パートチーフ	安中 勇大
会計責任者	田中 宏明	モデルイベント担当	内藤 一平
エントリー責任者	伊藤 奎梧	資材担当	小菅 一輝
宿泊・輸送責任者	近藤 隼	開会式担当	藤ノ井 愛
広報責任者	谷川 理恵	併設大会 N/G クラス担当	中村 由紀子
人事責任者	福田 雄希	大会公式 Web サイト担当	長谷部 達也
併設大会責任者	山上 大智	広告担当	田端 恭平
協賛トレイルO大会責任者	伴 毅		
朝野 椋太	荒井 清美	五百倉 大輔	井川 実紅
石黒 文康	江角 友美	大島 風子	大箱 貴志
笠原 朋樹	笠間 悠輔	栗栖 玲央	小林 篤司
水藤 拓人	杉田 士郎	祖父江 祐斗	武田 惇
帖地 藍	津高 剛	出口 真行	中西 基裕
野川 裕一郎	濱田 佑	樋口 みゆき	福田 瑞季
藤田 純也	前之園 知江	八十島 梓	山川 雅也
山口 尚宏	山口 雅弘	山本 千晶	四辻 明洋
地図調査者	西村 徳真		
イベントアドバイザー	吉野 信		
日本学連ミドル・リレー担当理事	海老 成直		
写真撮影	上林 弘敏		



マスコットキャラクター  
「マキくん」

2016年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門 報告書

発行日：2017年6月4日

発行元：日本学生オリエンテーリング連盟

所在地：〒329-2441 栃木県塩谷郡塩谷町舟生 6082-68 山川克則記念館

Web サイト：<http://www.orienteering.com/~uofj/>

発行責任者：市脇 翔平

編集責任者：谷川 理恵

印刷・製本：オリンピック印刷株式会社